

福岡県外来医療計画

(福岡県保健医療計画別冊)

— 2024(令和6)年 3月 —



目 次

第1章 外来医療計画に関する基本事項

- (1) 外来医療計画策定の背景・趣旨 1
- (2) 外来医療計画の期間 2

第2章 外来医療提供体制の現状と課題

- (1) 外来医療の提供体制 3
- (2) 外来医師偏在指標と外来医師多数区域 6
- (3) 各圏域における外来医療機能の状況 8

第3章 外来医療提供体制の確保の今後の方向

- (1) 外来医療機能の偏在・不足等への対応 29
- (2) 新規開業者等に対する情報提供及び求める事項 29
- (3) 外来医療提供体制に関する協議 30

第4章 医療機器の効率的な活用

- (1) 医療機器の効率的な活用に関する考え方 33
- (2) 医療機器の配置・保有状況等 33
- (3) 医療機器の効率的な活用に関する協議 34

- 巻末 外来医療計画に係るデータ集 37

第1章 外来医療計画に関する基本事項

(1) 外来医療計画策定の背景・趣旨

外来医療の多くは診療所で提供されていますが、その開設状況は都市部に偏っており、外来医療機能に関する医療機関間での機能分化・連携も、個々の医療機関の自主的な取組に委ねられている状況にあります。

今後、高齢化が進展することにより、高齢者特有の疾病が増加するなど、外来医療を取り巻く環境が大きく変化することが予想されることを踏まえ、限られた医療資源を有効活用する観点から、外来医師多数区域や地域で不足する医療機能の情報を可視化するとともに、地域において外来医療機能の連携を進めていく必要があります。

このような中、2018（平成30）年7月に医療法が改正され、県は、保健医療計画の一部として、新たに外来医療に係る医療提供体制の確保に関する事項（以下「外来医療計画」という。）を定めることとされました。

外来医療計画は、地域ごとの外来医療機能に関する情報を、新規開業者等にとって有益な情報として参照できるよう可視化して提供することや、充実が必要な外来医療機能や充足している外来医療機能に関する外来医療機関間での機能分化・連携等の方針について定めるものです。

本計画は、新たな開業を規制するものではなく、地域の医療関係者や関係行政機関等の連携のもと、新規開業者等の自主的な行動変容を促し、外来医療の偏在の是正や地域における外来医療の充実を図ることを目的としています。

※歯科は本計画の対象外とされている。

なお、福岡県保健医療計画では、2015（平成27）年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」（Sustainable Development Goals 略称：SDGs）の17のゴールと169のターゲットについて、その趣旨を踏まえて、保健医療提供体制の整備に取り組むこととしております。

福岡県保健医療計画の別冊である本計画においても、同様にSDGsのゴール・ターゲットに貢献します。

＜福岡県保健医療計画のゴール・ターゲット＞

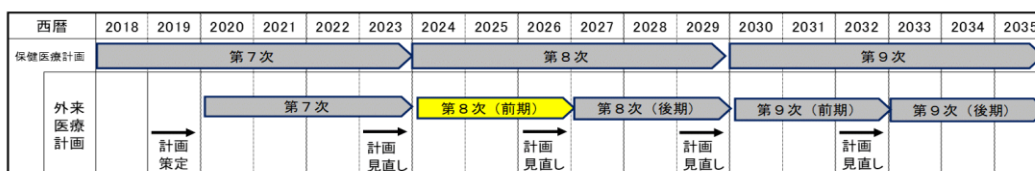
ゴール	ターゲット
 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する
 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る
 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する
 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする

(2) 外来医療計画の期間

本計画の期間は、2024（令和6）年度から2026（令和8）年度までの3年間となります。

また、外来医療に係る医療提供体制は比較的短期間に変化し得ることから、2027（令和9）年度以降も、3年ごとに見直す予定としています。

◆外来医療計画策定スケジュール



第2章 外来医療提供体制の現状と課題

(1) 外来医療の提供体制

① 本県の診療所数

- 2022（令和4）年医療施設調査によると、2022（令和4）年10月1日現在の本県の一般診療所の数は4,801施設（有床450施設、無床4,351施設）、人口10万人当たりで93.8施設（全国平均84.2）となっています。
- 二次保健医療圏別では、人口10万人当たりで田川保健医療圏が101.6施設と最も多く、粕屋保健医療圏が65.8施設、筑紫保健医療圏が70.2施設と少ない状況となっております。
- また、無床診療所については、全体で4,351施設、人口10万人当たりで85.0施設となっております。
- 二次保健医療圏別では、人口10万人当たりで福岡・糸島保健医療圏が93.6施設と最も多く、粕屋保健医療圏が59.4施設、筑紫保健医療圏が63.0施設、宗像保健医療圏が64.6施設と少ない状況となっております。

◆診療所数(全体、無床、有床)〔図表2-1-1〕

単位(箇所)

二次保健医療圏	診療所数		無床診療所		有床診療所	
	診療所数	人口10万当たり	無床診療所	人口10万当たり	有床診療所	人口10万当たり
全国	105,182	84.2	99,224	79.4	5,958	4.8
福岡県	4,801	93.8	4,351	85.0	450	8.8
福岡・糸島	1,750	101.1	1,620	93.6	130	7.5
粕屋	193	65.8	174	59.4	19	6.5
宗像	122	73.7	107	64.6	15	9.1
筑紫	310	70.2	278	63.0	32	7.3
朝倉	75	92.9	69	85.5	6	7.4
久留米	439	97.7	373	83.0	66	14.7
八女・筑後	124	96.9	114	89.1	10	7.8
有明	205	99.8	175	85.2	30	14.6
飯塚	168	98.0	151	88.1	17	9.9
直方・鞍手	99	96.4	93	90.5	6	5.8
田川	116	101.6	101	88.5	15	13.1
北九州	1,041	98.8	952	90.3	89	8.4
京築	159	87.9	144	79.7	15	8.3

出典：2022（令和4）年医療施設調査（2022（令和4）年10月）

② 診療所数の推移

- 2022（令和4）年10月における診療所の数は、2017（平成29）年10月に比べ、135施設増加しています。人口10万人当たりで無床診療所が少ない粕屋、筑紫、宗像保健医療圏においても増加しています。

◆診療所数の推移〔図表2-1-2〕

二次保健医療圏	2017(平成29)年 A		2022(令和4)年 B		増減数
	診療所数	人口10万当たり	診療所数	人口10万当たり	
全国	101,471	80.1	105,182	84.2	3,711
福岡県	4,666	91.3	4,801	93.8	135
福岡・糸島	1,638	98.4	1,750	101.1	112
粕屋	170	59.2	193	65.8	23
宗像	117	73.8	122	73.7	5
筑紫	292	67.0	310	70.2	18
朝倉	74	89.7	75	92.9	1
久留米	456	100.2	439	97.7	▲ 17
八女・筑後	120	91.1	124	96.9	4
有明	209	95.9	205	99.8	▲ 4
飯塚	164	91.6	168	98.0	4
直方・鞍手	101	94.3	99	96.4	▲ 2
田川	108	87.8	116	101.6	8
北九州	1,057	97.5	1,041	98.8	▲ 16
京築	160	87.0	159	87.9	▲ 1

※出典：医療施設調査（2017（平成29）年、2022（令和4）年）

③ 本県の医師数

- 2020（令和2）年12月における本県の医師数は15,915人、人口10万人当たりで310.6人（全国平均255.6人）となっており、診療所の医師数は4,890人、人口10万人当たりでは95.4人（全国平均84.7人）となっています。
- 人口10万人当たり診療所医師数は、県全体で全国平均を上回っており、二次保健医療圏別では、福岡・糸島保健医療圏が113.1人と最も多く、粕屋保健医療圏が70.1人、筑紫保健医療圏が54.7人、京築保健医療圏が71.2人と少ない状況となっています。

◆医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)〔図表2-1-3〕

二次保健医療圏	総医師数		病院医師数		診療所医師数	
	総医師数	人口10万当たり	病院医師数	人口10万当たり	診療所医師数	人口10万当たり
全国	323,700	255.6	216,474	170.9	107,226	84.7
福岡県	15,915	310.6	11,025	215.2	4,890	95.4
福岡・糸島	6,244	374.9	4,360	261.8	1,884	113.1
粕屋	589	199.5	382	129.4	207	70.1
宗像	289	175.7	161	97.9	128	77.8
筑紫	775	175.2	533	120.5	242	54.7
朝倉	151	179.4	78	92.7	73	86.7
久留米	2,085	456.8	1,608	352.3	477	104.5
八女・筑後	304	231.9	182	138.8	122	93.1
有明	582	272.5	351	164.4	231	108.2
飯塚	646	363.3	492	276.7	154	86.6
直方・鞍手	207	194.1	105	98.4	102	95.6
田川	246	200.7	156	127.3	90	73.4
北九州	3,528	327.2	2,481	230.1	1,047	97.1
京築	269	144.1	136	72.9	133	71.2

出典：2020(令和2)年医師・歯科医師・薬剤師調査(2020(令和2)年12月)

④ 本県の外来患者数

- 2019(令和元)年度のNDBデータ(※)によると、本県における一般診療所の外来患者の延数は、月平均で4,430,390人となっており、そのうち、通院による外来患者の延数は、月平均で4,357,065人となっています。
- また、本県における一般診療所の往診患者の延数は、月平均で4,774人となっており、在宅患者訪問診療の患者の延数は、月平均で68,551人となっています。

※NDB(National Database)とは、医療機関を受診した際に、医療機関から保険者に対して発行されるレセプト(診療報酬明細書)と、40歳以上を対象に行われている特定健診・保健指導の結果からなるデータベースである。

◆外来患者数〔図表2-1-4〕

二次保健医療圏	外来患者延数(回/月)		通院外来患者延数(回/月)			
	外来患者延数(病院)	外来患者延数(一般診療所)	通院外来患者延数(回/月)		時間外等外来患者延数(回/月)	
			通院外来患者延数(病院)	通院外来患者延数(一般診療所)	時間外等外来患者延数(病院)	時間外等外来患者延数(一般診療所)
全国	*	*	30,683,251	95,239,580	817,728	4,621,845
福岡県	108,140	4,430,390	1,285,738	4,357,065	39,538	106,190
福岡・糸島	388,062	1,439,106	385,298	1,408,226	8,149	46,649
粕屋	56,578	197,279	55,836	195,731	1,513	3,074
宗像	27,471	123,307	27,181	121,552	655	3,105
筑紫	71,567	335,574	69,829	332,470	5,054	10,045
朝倉	16,329	68,794	16,125	67,889	925	866
久留米	156,954	419,302	156,442	412,544	5,558	10,164
八女・筑後	39,068	114,534	38,560	113,536	1,250	1,651
有明	79,390	228,185	78,515	225,728	1,932	5,581
飯塚	73,825	152,518	72,049	150,002	1,991	3,422
直方・鞍手	32,258	80,520	31,381	79,111	708	1,250
田川	41,145	110,619	40,900	109,255	842	984
北九州	282,145	1,002,193	280,893	984,890	9,781	17,013
京築	32,889	158,461	32,729	156,131	1,180	2,387

二次保健医療圏	往診患者延数(回/月)		在宅患者訪問診療患者延数(回/月)	
	往診患者延数(病院)	往診患者延数(一般診療所)	在宅患者訪問診療患者延数(病院)	在宅患者訪問診療患者延数(一般診療所)
全国	*	*	220,702	*
福岡県	674	4,774	11,269	68,551
福岡・糸島	162	2,031	2,602	28,850
粕屋	36	102	706	1,447
宗像	6	112	284	1,643
筑紫	84	159	1,654	2,945
朝倉	3	79	201	827
久留米	54	572	459	6,186
八女・筑後	60	103	448	895
有明	59	191	817	2,265
飯塚	102	154	1,674	2,361
直方・鞍手	5	66	872	1,342
田川	5	58	240	1,306
北九州	93	1,037	1,159	16,266
京築	7	111	153	2,219

「全国」の「*」は、都道府県データに秘匿となっているものが含まれていたため、集計ができなかったもの。

※出典：NDBデータ（2019（令和元）年度）

(2) 外来医師偏在指標と外来医師多数区域

① 外来医師偏在指標

- 外来医療機能の偏在・不足等の客観的な把握に当たっては、外来医療のサービスの提供主体が医師であり、外来医療機能の多くは診療所で提供されていることから、診療所の医師数に基づく指標（以下「外来医師偏在指標」という。）を算出することとされています。

- 具体的には、5つの要素（医療ニーズ及び人口構成とその変化、患者の流出入、へき地等の地理的条件、医師の性別・年齢分布、医師の偏在の種別）を勘案した人口10万人当たり診療所医師数を用いて算出されます。
- なお、大半の診療所が1人の医師によって運営されており、診療所数と診療所の医師数は1：1に近い傾向にあることから、外来医師偏在指標は、診療所の偏在状況を示す指標としても使用可能と考えられます。
- 医療計画の基本的な単位は二次保健医療圏であり、医療提供体制の検討も二次保健医療圏単位で行われていることなどを勘案し、外来医師偏在指標は二次保健医療圏単位とされています。
- 外来患者数については、時間内受診が多くを占めることから昼間人口を基本とし、都道府県間における患者流出入を調整しています。

＜外来医師偏在指標の算出方法＞

$$\text{外来医師偏在指標} = \frac{\text{標準化診療所医師数}^{(\ast 1)}}{\text{地域の人口(10万人)} \times \text{地域の標準化受療率比}^{(\ast 2)} \times \text{地域の診療所の外来患者対応割合}^{(\ast 4)}}$$

※1 標準化診療所医師数

性・年齢階級別の平均労働時間を勘案した地域ごとの性・年齢階級別医師数を使用

$$\text{標準化診療所医師数} = \frac{\sum \text{性・年齢階級別診療所医師数} \times \text{性・年齢階級別平均労働時間}}{\text{診療所医師の平均労働時間}}$$

※2 地域の標準化受療率比

$$\text{地域の標準化受療率比} = \frac{\text{地域の外来期待受療率}^{(\ast 3)}}{\text{全国の外來期待受療率}}$$

※3 地域の外来期待受療率

地域によって、人口の年齢構成や男女比率が異なり、年齢や性別によって、外来の受療率は異なることから、地域ごとの医療ニーズについて、性・年齢階級別の外来受療率を用いて調整

$$\text{地域の外来期待受療率} = \frac{\sum (\text{全国の性・年齢階級別外来受療率} \times \text{地域の性・年齢階級別人口})}{\text{地域の人口}}$$

※4 地域の診療所の外来患者対応割合

$$\text{地域の診療所の外来患者対応割合} = \frac{\text{地域の診療所の外来延べ患者数}}{\text{地域の診療所+病院の外来延べ患者数}}$$

※ 外来医師偏在指標の活用においては、当該指標には病院の医師数や非常勤医師の数が反映されていないことなどもあり、医師の絶対的な充足状況を示すものではなく、あくまでも相対的な偏在の状況を表すものであることに留意することが必要です。

② 外来医師多数区域

- 外来医師偏在指標の値が、全国の二次保健医療圏の中で上位33.3%に該当する二次保健医療圏を、外来医師多数区域として設定します。
- 本県においては、13保健医療圏中、8つの保健医療圏が外来医師多数区域となり、福岡・糸島圏域、久留米圏域などの都市部に偏っている状況にあります。

◆外来医師偏在指標〔図表2-2-1〕

圏域名	標準化診療所従事医師数(人)	人口(10万人)	標準化外来受療率比	診療所外来患者数割合	外来患者流入調整係数	外来医師偏在指標	全国順位	外来医師多数区域
全国	107,226	1266.5	1.000	0.755	1.000	112.2		
福岡・糸島	1,889	16.7	0.917	0.783	1.085	145.6	12/330	○
粕屋	209	3.0	0.936	0.777	0.933	104.4	139/330	
宗像	129	1.6	1.014	0.809	0.892	107.5	115/330	
筑紫	243	4.4	0.942	0.818	0.942	75.7	300/330	
朝倉	73	0.8	1.067	0.797	0.822	124.8	44/330	○
久留米	477	4.6	1.006	0.735	1.119	126.2	38/330	○
八女・筑後	121	1.3	1.050	0.734	0.977	122.8	49/330	○
有明	228	2.1	1.112	0.741	1.027	126.2	39/330	○
飯塚	154	1.8	1.067	0.681	1.052	113.2	90/330	○
直方・鞍手	102	1.1	1.093	0.711	0.908	135.1	25/330	○
田川	91	1.2	1.110	0.740	0.872	103.5	147/330	
北九州	1,048	10.8	1.044	0.778	1.027	116.5	73/330	○
京築	134	1.9	1.045	0.835	0.911	90.3	230/330	

(3) 各圏域における外来医療機能の状況

各圏域における外来医療機能の不足又は充足状況については、巻末資料に記載のとおりですが、その概要を以下に示します。

<福岡・糸島医療圏>

① 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ（アクセスのしやすさ）

最寄りの医療機関へのアクセシビリティの状況は以下のとおりです。

◆アクセシビリティ(下記の時間内にアクセス可能な人口のカバー率)〔図表2-2-2〕 (単位:%)

	内科・外科	小児科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	皮膚科	精神科
15分以内	99.80	99.41	98.34	99.19	98.57	98.98	98.73	98.90	99.28
15分-30分	0.06	0.44	1.41	0.64	1.20	0.85	1.11	0.92	0.56
30分以上	0.14	0.15	0.25	0.17	0.23	0.17	0.16	0.18	0.16

② 医療提供状況の県平均との比較（※外来機能報告）

※外来機能報告…医療法第30条の18の2及び第30条の18の3の規定に基づき、地

域における外来医療に係る病院及び診療所の機能の分化及び連携の推進のため、医療機関の管理者が外来医療の実施状況等を都道府県知事に報告するもの。

※圏域ごとの外来機能報告の各項目の総数を人口千対の数値に置き換え、県平均と比較しています。

- ・がん診療に関しては、「がん患者指導管理料」を算定した件数が高値である一方、「悪性腫瘍手術」を算定した件数が低値となっています。
- ・高額医療機器・設備を必要とする医療に関しては、「高気圧酸素治療」を算定した件数が低値となっています。
- ・生活習慣病に関しては、「生活習慣病管理料」、「糖尿病透析予防指導管理料」を算定した件数が低値となっています。
- ・小児医療に関しては、「小児かかりつけ診療料」を算定した件数が高値となっています。
- ・かかりつけ医機能に関しては、「地域包括診療料」を算定した件数が高値となっています。
- ・在宅医療に関しては、「往診料」を算定した件数が低値となっています。
- ・紹介受診に関しては、「診療情報提供料（Ⅲ）」を算定した件数が高値となっています。

③ 初期救急医療の提供状況

「在宅当番医制」については、福岡市医師会により診療体制が構築されており、患者数は全体で年間約 11,700 人にのぼっています。「休日夜間急患センター」については、福岡市立急患診療センター、福岡市立急患診療所（東・南）及び糸島市休日・夜間急患センターにおける各診療科目の医師がそれぞれ担当しており、患者数は全体で年間約 60,200 人にのぼっています。

④ 在宅医療の提供状況

在宅医療に関わる医師の数は、人口 10 万人当たり 35.3 人となっており、県平均を下回っています。また、訪問診療を受けた患者数は、人口 10 万人当たり 1076.8 人となっており、県平均を上回っています。在宅看取り患者数は、人口 10 万人当たり 147.7 人となっており、県平均を下回っています。

⑤ 公衆衛生等に係る医療の提供状況

- ・「予防接種」、「主治医意見書作成」については、実施している医療機関

の割合は高くなっています。一方、「産業医」、「乳幼児健診」、「在宅看取り」、「在宅当番医」、「介護認定審査会への出務」、「死体検案の実施」、「特養の配置医」については、実施している医療機関の割合は低くなっています。

- ・継承困難としている診療所の診療科目については、「内科」、「循環器内科・循環器科」、「皮膚科」等があり、閉院を予定しているところもあります。

- ・診療所開設者の年齢層について、「60-64」、「65-69」、「55-59」歳の順で割合が多く占められています。

(参考) 構想区域における主な意見

- ・病床や医療機関が減ってきているので、在宅医療を担ってもらう診療所が必要。

- ・新規開業は多いが、診療科が偏っているのが課題。皮膚科や美容整形外科等の開業が多い。

<粕屋区域>

① 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ

最寄りの医療機関へのアクセシビリティの状況は以下のとおりです。

◆アクセシビリティ(下記の時間内にアクセス可能な人口のカバー率)〔図表2-2-3〕 (単位:%)

	内科・外科	小児科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	皮膚科	精神科
15分以内	99.78	99.64	99.50	99.67	99.08	99.56	93.50	99.63	99.60
15分-30分	0.13	0.28	0.42	0.24	0.83	0.36	6.39	0.28	0.31
30分以上	0.09	0.08	0.08	0.09	0.09	0.08	0.11	0.09	0.09

② 医療提供状況の県平均との比較 (外来機能報告)

- ・がん診療に関しては、「外来化学療法加算」、「外来放射線治療加算」、「悪性腫瘍手術」、「がん治療連携計画策定料」、「がん患者指導管理料」を算定した件数が低値である一方、「がん治療連携指導料」を算定した件数が高値となっています。

- ・高額医療機器・設備を必要とする医療に関しては、「CT撮影」、「MRI撮影」、「SPECT検査」、「高気圧酸素治療」を算定した件数が低値となっています。

- ・生活習慣病に関しては、「生活習慣病管理料」、「糖尿病合併症管理料」、「糖尿病透析予防指導管理料」を算定した件数が低値となっています。

- ・かかりつけ医機能に関しては、「機能強化加算」を算定した件数が高値である一方、「地域包括診療料」、「地域包括診療加算」を算定した件

数が低値となっています。

- ・在宅医療に関しては、「在宅患者訪問診療料（I）」、「在宅時医学総合管理料」を算定した件数が低値となっています。
- ・紹介受診に関しては、「診療情報提供料（I）」を算定した件数が低値となっています。

③ 初期救急医療の提供状況

「在宅当番医制」については、粕屋医師会により診療体制が構築されており、患者数は年間で約1,900人にのぼっています。「休日夜間急患センター」については、粕屋北部休日診療所及び粕屋中南部休日診療所の各診療科目の医師が担当しており、患者数は年間で約1,800人にのぼっています。

④ 在宅医療の提供状況

在宅医療に関わる医師の数は、人口10万人当たり23.8人となっており、県平均を下回っています。また、訪問診療を受けた患者数は、人口10万人当たり396.8人となっており、県平均を下回っています。在宅看取り患者数は、人口10万人当たり86.7人となっており、県平均を下回っています。

⑤ 公衆衛生等に係る医療の提供状況

- ・「予防接種」、「主治医意見書作成」については、実施している医療機関の割合は高くなっています。一方、「産業医」、「乳幼児健診」、「在宅看取り」、「在宅当番医」、「介護認定審査会への出務」、「死体検案の実施」、「特養の配置医」については、実施している医療機関の割合は低くなっています。
- ・継承困難としている診療所の診療科目については、「内科」、「胃腸内科・胃腸科」、「リハビリテーション科」等があり、閉院を予定しているところもあります。
- ・診療所開設者の年齢層について、「60-64」、「65-69」、「55-59」「70-74」歳の順で割合が多く占められています。

(参考) 構想区域における主な意見

- ・特に中南部で小児救急に対応する医師が不足している。

<宗像区域>

① 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ

最寄りの医療機関へのアクセシビリティの状況は以下のとおりです。

◆アクセシビリティ(下記の時間内にアクセス可能な人口のカバー率)〔図表2-2-4〕 (単位:%)

	内科・外科	小児科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	皮膚科	精神科
15分以内	99.87	99.71	95.97	97.99	97.04	97.05	96.25	97.50	97.19
15分-30分	0.07	0.23	3.67	1.65	2.60	2.59	3.39	2.14	2.45
30分以上	0.06	0.06	0.36	0.36	0.36	0.36	0.36	0.36	0.36

② 医療提供状況の県平均との比較(外来機能報告)

- ・がん診療に関しては、「外来化学療法加算」、「悪性腫瘍手術」、「がん患者指導管理料」を算定した件数が低値となっています。
- ・高額医療機器・設備を必要とする医療に関しては、「CT撮影」、「MRI撮影」を算定した件数が低値となっています。
- ・生活習慣病に関しては、「生活習慣病管理料」、「糖尿病透析予防管理料」を算定した件数が低値となっています。
- ・かかりつけ医機能に関しては、「機能強化加算」を算定した件数が低値である一方、「地域包括診療加算」を算定した件数が高値となっています。
- ・在宅医療に関しては、「往診料」、「在宅患者訪問診療料(I)」、「在宅時医学総合管理料」を算定した件数が低値となっています。
- ・紹介受診に関しては、「診療情報提供料(I)」を算定した件数が低値となっています。

③ 初期救急医療の提供状況

「在宅当番医制」については、宗像医師会により診療体制が構築されており、患者数は年間で約960人にのぼっています。「休日夜間急患センター」については、宗像地区急患センターの内科・小児科の医師がそれぞれ担当しており、患者数は全体で年間約5,100人にのぼっています。

④ 在宅医療の提供状況

在宅医療に関わる医師の数は、人口10万人当たり25.9人となっており、県平均を下回っています。また、訪問診療を受けた患者数は、人口10万人当たり857.1人となっており、県平均を下回っています。在宅看取り患者数は、人口10万人当たり164.1人となっており、県平均を上回っています。

⑤ 公衆衛生等に係る医療の提供状況

- ・「予防接種」、「主治医意見書作成」については、実施している医療機関の割合は高くなっています。一方、「産業医」、「乳幼児健診」、「在宅看取り」、「在宅当番医」、「死体検案の実施」、「特養の配置医」については、実施している医療機関の割合は低くなっています。
- ・継承困難としている診療所の診療科目については、「内科」、「整形外科」、「小児科」等があり、閉院を予定しているところもあります。
- ・診療所開設者の年齢層について、「60-64」、「45-49」、「50-54」歳の順で割合が多く占められています。

(参考) 構想区域における主な意見

- ・開業医の高齢化が進んでおり、不足している診療科の医師が死亡等により廃業した場合に、その診療科を補うことができない。
- ・死体検案を特定の医師だけで担っている現状があり、当該医師にとって負担となっている。

<筑紫区域>

① 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ

最寄りの医療機関へのアクセシビリティの状況は以下のとおりです。

◆アクセシビリティ(下記の時間内にアクセス可能な人口のカバー率)〔図表2-2-5〕 (単位:%)

	内科・外科	小児科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	皮膚科	精神科
15分以内	99.86	99.64	98.73	99.73	99.64	99.70	98.87	99.48	99.06
15分-30分	0.10	0.31	1.22	0.22	0.31	0.25	1.08	0.47	0.89
30分以上	0.04	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05

② 医療提供状況の県平均との比較(外来機能報告)

- ・がん診療に関しては、「外来化学療法加算」、「悪性腫瘍手術」、「がん患者指導管理料」を算定した件数が低値である一方、「がん治療連携計画策定料」、「がん治療連携指導料」を算定した件数が高値となっています。
- ・高額医療機器・設備を必要とする医療に関しては、「CT撮影」、「MRI撮影」、「PET検査」、「SPECT検査」、「高気圧酸素治療」を算定した件数が低値となっています。
- ・生活習慣病に関しては、「生活習慣病管理料」を算定した件数が多い一方、「糖尿病合併症管理料」、「糖尿病透析予防指導管理料」を算定し

た件数が低値となっています。

- ・在宅医療に関しては、「在宅患者訪問診療料（Ⅰ）」、「在宅時医学総合管理料」を算定した件数が高値となっています。
- ・紹介受診に関しては、「診療情報提供料（Ⅰ）」、「診療情報提供料（Ⅲ）」を算定した件数が低値となっています。

③ 初期救急医療の提供状況

「在宅当番医制」については、筑紫医師会により診療体制が構築されており、患者数は全体で年間約4,900人にのぼっています。

④ 在宅医療の提供状況

在宅医療に関わる医師の数は、人口10万人当たり27.4人となっており、県平均を下回っています。また、訪問診療を受けた患者数は、人口10万人当たり631.0人となっており、県平均を下回っています。在宅看取り患者数は、人口10万人当たり95.8人となっており、県平均を下回っています。

⑤ 公衆衛生等に係る医療の提供状況

- ・「予防接種」、「主治医意見書作成」については、実施している医療機関の割合は高くなっています。一方、「乳幼児健診」、「休日急患センターへの出務」、「介護認定審査会への出務」、「死体検案の実施」、「特養の配置医」については、実施している医療機関の割合は低くなっています。
- ・継承困難としている診療所の診療科目については、「内科」、「胃腸内科・胃腸科」、「整形外科」等があり、閉院を予定しているところもあります。
- ・診療所開設者の年齢層について、「65-69」、「60-64」、「70-74」歳の順で割合が多く占められています。

（参考）構想区域における主な意見

- ・外来医師偏在指標上は外来医師多数区域ではないが、（狭い地域に）診療所が多くあり、指標で示されている以上に外来医師は多い。
- ・同じような診療科の医療機関が密集している地域がある。
- ・産科が不足している。
- ・小児救急・学校医・産業医・死体検案を担う医師が足りない。

<朝倉区域>

① 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ

最寄りの医療機関へのアクセシビリティの状況は以下のとおりです。

◆アクセシビリティ(下記の時間内にアクセス可能な人口のカバー率)〔図表2-2-6〕 (単位:%)

	内科・外科	小児科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	皮膚科	精神科
15分以内	99.09	94.93	81.63	96.35	89.88	95.05	87.32	94.53	94.89
15分-30分	0.86	4.37	15.79	3.30	7.93	4.18	10.31	4.77	4.58
30分以上	0.05	0.70	2.58	0.35	2.19	0.77	2.37	0.70	0.53

② 医療提供状況の県平均との比較(外来機能報告)

- ・がん診療に関しては、「外来化学療法加算」、「悪性腫瘍手術」、「がん治療連携計画策定料」、「がん治療連携指導料」、「がん患者指導管理料」を算定した件数が低値となっています。
- ・高額医療機器・設備を必要とする医療に関しては、「CT撮影」、「MRI撮影」、「高気圧酸素治療」を算定した件数が低値となっています。
- ・生活習慣病に関しては、「生活習慣病管理料」を算定した件数が低値である一方、「特定疾患療養管理料」、「糖尿病合併症管理料」、「糖尿病透析予防指導管理料」を算定した件数が高値となっています。
- ・かかりつけ医機能に関しては、「機能強化加算」を算定した件数が低値である一方、「地域包括診療加算」を算定した件数が高値となっています。
- ・在宅医療に関しては、「往診料」、「在宅時医学総合管理料」を算定した件数が低値となっています。
- ・紹介受診に関しては、「診療情報提供料(I)」を算定した件数が低値となっています。

③ 初期救急医療の提供状況

「在宅当番医制」については、朝倉医師会により診療体制が構築されており、患者数は全体で年間約1,600人にのぼっています。「休日夜間急患センター」については、朝倉地域休日夜間急患センターの内科・小児科・外科の医師がそれぞれ担当しており、患者数は全体で年間約8,500人にのぼっています。

④ 在宅医療の提供状況

在宅医療に関わる医師の数は、人口10万人当たり59.4人となっており、県平均を上回っています。また、訪問診療を受けた患者数は、人口10万人当たり687.6人となっており、県平均を下回っています。在宅看取り患者数は、人口10万人当たり95.1人となっており、県平均を下回っています。

⑤ 公衆衛生等に係る医療の提供状況

- ・「予防接種」、「主治医意見書作成」については、実施している医療機関の割合は高くなっています。一方、「乳幼児健診」、「介護認定審査会への出務」については、実施している医療機関の割合は低くなっています。
- ・継承困難としている診療所の診療科目については、「内科」、「消化器内科・消化器科」、「胃腸内科・胃腸科」等があります。
- ・診療所開設者の年齢層について、「60-64」、「70-74」、「55-59」歳の順で割合が多く占められています。

<久留米区域>

① 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ

最寄りの医療機関へのアクセシビリティの状況は以下のとおりです。

◆アクセシビリティ(下記の時間内にアクセス可能な人口のカバー率)〔図表2-2-7〕 (単位:%)

	内科・外科	小児科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	皮膚科	精神科
15分以内	99.82	99.75	91.51	99.78	98.25	99.63	97.39	99.76	99.35
15分-30分	0.16	0.21	8.14	0.17	1.67	0.30	2.50	0.19	0.57
30分以上	0.02	0.04	0.35	0.05	0.08	0.07	0.11	0.05	0.08

② 医療提供状況の県平均との比較(外来機能報告)

- ・がん診療に関しては、「外来化学療法加算」、「外来放射線治療加算」、「悪性腫瘍手術」、「がん治療連携計画策定料」を算定した件数が高値である一方、「がん治療連携指導料」、「がん患者指導管理料」を算定した件数が低値となっています。
- ・高額医療機器・設備を必要とする医療に関しては、「MRI撮影」、「PET検査」、「高気圧酸素治療」を算定した件数が高値となっています。
- ・生活習慣病に関しては、「生活習慣病管理料」を算定した件数が低値である一方、「糖尿病合併症管理料」を算定した件数が高値となっています。
- ・かかりつけ医機能に関しては、「機能強化加算」、「地域包括診療加算」を算定した件数が高値である一方、「地域包括診療料」を算定した件数が低値となっています。
- ・在宅医療に関しては、「往診料」、「在宅患者訪問診療料(I)」、「在宅時医学総合管理料」を算定した件数が低値となっています。
- ・紹介受診に関しては、「診療情報提供料(I)」を算定した件数が高値

となっています。

③ 初期救急医療の提供状況

「在宅当番医制」については、久留米医師会、小郡三井医師会、浮羽医師会及び大川三潁医師会により診療体制が構築されており、患者数は全体で年間約 44,800 人にのぼっています。

④ 在宅医療の提供状況

在宅医療に関わる医師の数は、人口 10 万人当たり 43.8 人となっており、県平均を上回っています。また、訪問診療を受けた患者数は、人口 10 万人当たり 816.8 人となっており、県平均を下回っています。在宅看取り患者数は、人口 10 万人当たり 207.5 人となっており、県平均を上回っています。

⑤ 公衆衛生等に係る医療の提供状況

- ・「予防接種」、「主治医意見書作成」、「在宅当番医」については、実施している医療機関の割合は高くなっています。一方、「乳幼児健診」、「休日急患センターへの出務」、「特養の配置医」については、実施している医療機関の割合は低くなっています。

- ・継承困難としている診療所の診療科目については、「内科」、「外科」、「胃腸内科・胃腸科」等があり、閉院を予定しているところもあります。

- ・診療所開設者の年齢層について、「70-74」、「65-69」、「60-64」歳の順で割合が多く占められています。

(参考) 構想区域における主な意見

- ・産科が不足している地区がある。
- ・乳幼児健診を担う医師が不足している地区がある。
- ・検死を担う医師が少数かつ高齢化している地区がある。

<八女・筑後区域>

① 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ

最寄りの医療機関へのアクセシビリティの状況は以下のとおりです。

◆アクセシビリティ(下記の時間内にアクセス可能な人口のカバー率)〔図表2-2-8〕 (単位:%)

	内科・外科	小児科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	皮膚科	精神科
15分以内	97.40	96.04	87.30	94.79	93.47	93.46	87.74	89.95	87.46
15分-30分	2.09	2.77	7.81	2.99	3.76	3.83	7.53	6.40	7.59
30分以上	0.51	1.19	4.89	2.22	2.77	2.71	4.73	3.65	4.95

② 医療提供状況の県平均との比較（外来機能報告）

- ・がん診療に関しては、「外来化学療法加算」、「外来放射線治療加算」、「悪性腫瘍手術」、「がん治療連携計画策定料」、「がん患者指導管理料」を算定した件数が低値である一方、「がん治療連携指導料」を算定した件数が高値となっています。
- ・高額医療機器・設備を必要とする医療に関しては、「MRI 撮影」を算定した件数が高値である一方、「PET 検査」、「SPECT 検査」、「高気圧酸素治療」を算定した件数が低値となっています。
- ・生活習慣病に関しては、「生活習慣病管理料」を算定した件数が低値である一方、「特定疾患療養管理料」、「糖尿病透析予防指導管理料」を算定した件数が高値となっています。
- ・かかりつけ医機能に関しては、「機能強化加算」、「地域包括診療料」、「地域包括診療加算」を算定した件数が高値となっています。
- ・在宅医療に関しては、「往診料」を算定した件数が高値となっています。

③ 初期救急医療の提供状況

「在宅当番医制」については、八女筑後医師会により診療体制が構築されており、患者数は全体で年間約 7,200 人にのぼっています。

④ 在宅医療の提供状況

在宅医療に関わる医師の数は、人口 10 万人当たり 52.4 人となっており、県平均を上回っています。また、訪問診療を受けた患者数は、人口 10 万人当たり 620.6 人となっており、県平均を下回っています。在宅看取り患者数は、人口 10 万人当たり 247.7 人となっており、県平均を上回っています。

⑤ 公衆衛生等に係る医療の提供状況

- ・「予防接種」、「在宅当番医」、「主治医意見書作成」については、実施している医療機関の割合は高くなっています。一方、「乳幼児健診」、「休日急患センターへの出務」、「死体検案の実施」、「特養の配置医」については、実施している医療機関の割合は低くなっています。
- ・継承困難としている診療所の診療科目については、「内科」、「小児科」、「消化器内科・消化器科」等があり、閉院を予定しているところもあります。
- ・診療所開設者の年齢層について、「65-69」、「70-74」、「75-79」歳の順で

割合が多く占められています。

(参考) 構想区域における主な意見

- ・ 同じ医師が複数の産業医を担っているケースがあり、数が不足している。新規開業医には産業医を担っていただきたい。
- ・ 八女市東部は広くアクセスも悪く、西部とは状況が大きく異なる。地域を分けて考える必要がある。
- ・ 死体検案を担う医師が少ない。

<有明区域>

① 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ

最寄りの医療機関へのアクセシビリティの状況は以下のとおりです。

◆アクセシビリティ(下記の時間内にアクセス可能な人口のカバー率)〔図表2-2-9〕 (単位:%)

	内科・外科	小児科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	皮膚科	精神科
15分以内	99.69	99.25	97.97	98.83	98.17	98.22	96.86	98.75	97.67
15分-30分	0.30	0.72	1.94	1.13	1.76	1.71	3.07	1.21	2.28
30分以上	0.01	0.03	0.09	0.04	0.07	0.07	0.07	0.04	0.05

② 医療提供状況の県平均との比較(外来機能報告)

- ・ がん診療に関しては、「外来化学療法加算」、「外来放射線治療加算」、「がん治療連携指導料」、「がん患者指導管理料」を算定した件数が低値である一方、「悪性腫瘍手術」を算定した件数が高値となっています。
- ・ 生活習慣病に関しては、「生活習慣病管理料」を算定した件数が低値である一方、「特定疾患療養管理料」、「糖尿病合併症管理料」、「糖尿病透析予防指導管理料」を算定した件数が高値となっています。
- ・ かかりつけ医機能に関しては、「地域包括診療加算」を算定した件数が高値となっています。
- ・ 在宅医療に関しては、「往診料」を算定した件数が高値である一方、「在宅時医学総合管理料」を算定した件数が低値となっています。
- ・ 紹介受診に関しては、「診療情報提供料(Ⅲ)」を算定した件数が低値となっています。

③ 初期救急医療の提供状況

「在宅当番医制」については、大牟田医師会及び柳川山門医師会により診療体制が構築されており、患者数は全体で年間約 7,400 人にのぼっています。

④ 在宅医療の提供状況

在宅医療に関わる医師の数は、人口 10 万人当たり 51.5 人となっており、県平均を上回っています。また、訪問診療を受けた患者数は、人口 10 万人当たり 782.6 人となっており、県平均を下回っています。在宅常駐患者数は、人口 10 万人当たり 157.7 人となっており、県平均を下回っています。

⑤ 公衆衛生等に係る医療の提供状況

- ・「学校医（園医）」、「予防接種」、「在宅当番医」、「主治医意見書作成」、については、実施している医療機関の割合は高くなっています。一方、「乳幼児健診」、「休日急患センターへの出務」、「死体検案の実施」、「特養の配置医」については、実施している医療機関の割合は低くなっています。
- ・継承困難としている診療所の診療科目については、「内科」、「外科」、「泌尿器科」等があり、閉院を予定しているところもあります。
- ・診療所開設者の年齢層について、「70-74」、「65-69」、「60-64」歳の順で割合が多く占められています。

(参考) 構想区域における主な意見

- ・小児救急を担う医師が現在も必要であるし、今後は加速度的にその必要性が増えてくると思う。また小児に限らず、夜間・休日での診療を担う医師は必要。
- ・死体検案を担う医師が不足している。
- ・外来医療に関して充足しているように見えるが、その多くは大牟田市に集中している。もう少し細かい地域で考える必要はあるかと思う。

<飯塚区域>

① 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ

最寄りの医療機関へのアクセシビリティの状況は以下のとおりです。

◆アクセシビリティ(下記の時間内にアクセス可能な人口のカバー率) [図表2-2-10] (単位: %)

	内科・外科	小児科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	皮膚科	精神科
15分以内	99.38	98.78	87.69	98.85	92.57	97.77	89.16	97.62	94.04
15分-30分	0.49	1.10	11.94	0.99	7.21	2.06	10.58	2.23	5.76
30分以上	0.13	0.12	0.37	0.16	0.22	0.17	0.26	0.15	0.20

② 医療提供状況の県平均との比較（外来機能報告）

- ・がん診療に関しては、「外来化学療法加算」、「悪性腫瘍手術」、「がん治療連携計画策定料」、「がん治療連携指導料」を算定した件数が高値である一方、「外来放射線治療加算」、「がん患者指導管理料」を算定した件数が低値となっています。
- ・高額医療機器・設備を必要とする医療に関しては、「CT撮影」、「MRI撮影」、「PET検査」、「SPECT検査」、「高気圧酸素治療」を算定した件数が高値となっています。
- ・生活習慣病に関しては、「生活習慣病管理料」、「特定疾患療養管理料」を算定した件数が高値である一方、「糖尿病合併症管理料」、「糖尿病透析予防指導管理料」を算定した件数が低値となっています。
- ・かかりつけ医機能に関しては、「地域包括診療加算」を算定した件数が低値となっています。
- ・在宅医療に関しては、「往診料」、「在宅患者訪問診療料（Ⅰ）」、「在宅時医学総合管理料」を算定した件数が高値となっています。
- ・紹介受診に関しては、「診療情報提供料（Ⅲ）」を算定した件数が低値となっています。

③ 初期救急医療の提供状況

「在宅当番医制」については、飯塚医師会により診療体制が構築されており、患者数は全体で年間約10,000人にのぼっています。「休日夜間急患センター」については、飯塚急患センターの内科・小児科の医師がそれぞれ担当しており、患者数は全体で年間約1,300人にのぼっています。

④ 在宅医療の提供状況

在宅医療に関わる医師の数は、人口10万人当たり39.2人となっており、県平均を上回っています。また、訪問診療を受けた患者数は、人口10万人当たり1036.8人となっており、県平均を上回っています。在宅看取り患者数は、人口10万人当たり278.5人となっており、県平均を上回っています。

⑤ 公衆衛生等に係る医療の提供状況

- ・「予防接種」、「在宅当番医」、「主治医意見書作成」については、実施している医療機関の割合は高くなっています。一方、「乳幼児健診」、「在宅

看取り」、「死体検案の実施」、「特養の配置医」については、実施している医療機関の割合は低くなっています。

- ・継承困難としている診療所の診療科目については、「内科」、「小児科」、「眼科」等があり、閉院を予定しているところもあります。
- ・診療所開設者の年齢層について、「65-69」、「60-64」、「70-74」歳の順番で割合が多く占められています。

(参考) 構想区域における主な意見

- ・飯塚市と嘉麻市で不足する診療科等の状況は大きく変わる。
- ・在宅医療を担う若い医師を確保していくことが必要。
- ・死体検案を特定の医師で担っており、負担の軽減が必要。

<直方・鞍手区域>

① 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ

最寄りの医療機関へのアクセシビリティの状況は以下のとおりです。

◆アクセシビリティ(下記の時間内にアクセス可能な人口のカバー率)〔図表2-2-11〕 (単位:%)

	内科・外科	小児科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	皮膚科	精神科
15分以内	99.60	97.61	79.91	95.26	94.21	96.44	90.74	94.02	89.82
15分-30分	0.33	2.28	19.75	4.60	5.61	3.43	9.02	5.81	10.01
30分以上	0.07	0.11	0.34	0.14	0.18	0.13	0.24	0.17	0.17

② 医療提供状況の県平均との比較(外来機能報告)

- ・がん診療に関しては、「外来化学療法加算」、「悪性腫瘍手術」、「がん患者指導管理料」を算定した件数が低値である一方、「がん治療連携計画策定料」、「がん治療連携指導料」が高値となっています。
- ・高額医療機器・設備を必要とする医療に関しては、「MRI撮影」を算定した件数が低値となっています。
- ・生活習慣病に関しては、「糖尿病透析予防指導管理料」を算定した件数が高値となっています。
- ・かかりつけ医機能に関しては、「機能強化加算」、「地域包括診療加算」を算定した件数が低値となっています。
- ・在宅医療に関しては、「在宅患者訪問診療料(Ⅰ)」を算定した件数が高値となっています。
- ・紹介受診に関しては、「診療情報提供料(Ⅲ)」を算定した件数が低値となっています。

③ 初期救急医療の提供状況

「在宅当番医制」については、直方鞍手医師会により診療体制が構築されており、患者数は全体で年間約5,000人にのぼっています。「休日夜間急患センター」については、直方鞍手広域市町村圏事務組合休日等急患センターの内科・小児科の医師がそれぞれ担当しており、患者数は全体で年間約700人にのぼっています。

④ 在宅医療の提供状況

在宅医療に関わる医師の数は、人口10万人当たり40.9人となっており、県平均を上回っています。また、訪問診療を受けた患者数は、人口10万人当たり1299.5人となっており、県平均を上回っています。在宅看取り患者数は、人口10万人当たり182.3人となっており、県平均を下回っています。

⑤ 公衆衛生等に係る医療の提供状況

- ・「予防接種」、「主治医意見書作成」については、実施している医療機関の割合は高くなっています。一方、「乳幼児健診」、「死体検案の実施」については、実施している医療機関の割合は低くなっています。
- ・継承困難としている診療所の診療科目については、「内科」、「整形外科」、「外科」等があり、閉院を予定しているところもあります。
- ・診療所開設者の年齢層について、「65-69」、「60-64」、「70-74」歳の順で割合が多く占められています。

(参考) 構想区域における主な意見

- ・産科・小児科・脳神経外科が不足している。
- ・救急医療については圏域外との連携が課題として挙げられる。

<田川区域>

① 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ

最寄りの医療機関へのアクセシビリティの状況は以下のとおりです。

◆アクセシビリティ(下記の時間内にアクセス可能な人口のカバー率)〔図表2-2-12〕 (単位:%)

	内科・外科	小児科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	皮膚科	精神科
15分以内	99.08	97.71	89.37	96.65	92.10	93.75	88.24	92.98	95.79
15分-30分	0.78	1.96	9.91	3.06	7.19	5.63	11.27	6.37	3.92
30分以上	0.14	0.33	0.72	0.29	0.71	0.62	0.49	0.65	0.29

② 医療提供状況の県平均との比較（外来機能報告）

- ・がん診療に関しては、「外来化学療法加算」、「悪性腫瘍手術」、「がん患者指導管理料」を算定した件数が低値である一方、「がん治療連携指導料」を算定した件数が高値となっています。
- ・高額医療機器・設備を必要とする医療に関しては、「SPECT 検査」を算定した件数が低値となっています。
- ・生活習慣病に関しては、「生活習慣病管理料」、「特定疾患療養管理料」、「糖尿病透析予防指導管理料」を算定した件数が高値となっています。
- ・かかりつけ医機能に関しては、「機能強化加算」を算定した件数が低値である一方、「地域包括診療加算」を算定した件数が高値となっています。
- ・在宅医療に関しては、「在宅患者訪問診療料（Ⅰ）」、「在宅時医学総合管理料」を算定した件数が高値となっています。
- ・紹介受診に関しては、「診療情報提供料（Ⅰ）」を算定した件数が高値となっています。

③ 初期救急医療の提供状況

「在宅当番医制」については、田川医師会により診療体制が構築されており、患者数は年間約 30 人にのぼっています。「休日夜間急患センター」については、田川地区急患センターの内科・小児科・外科の医師がそれぞれ担当しており、患者数は全体で年間約 3,400 人にのぼっています。

④ 在宅医療の提供状況

在宅医療に関わる医師の数は、人口 10 万人当たり 29.5 人となっており、県平均を下回っています。また、訪問診療を受けた患者数は、人口 10 万人当たり 793.4 人となっており、県平均を下回っています。在宅看取り患者数は、人口 10 万人当たり 63.8 人となっており、県平均を下回っています。

⑤ 公衆衛生等に係る医療の提供状況

- ・「予防接種」、「主治医意見書作成」については、実施している医療機関の割合は高くなっています。一方、「産業医」、「乳幼児健診」、「在宅当番医」、「死体検案の実施」、「特養の配置医」については、実施している医療機関の割合は低くなっています。

- ・継承困難としている診療所の診療科目については、「内科」、「外科」、「皮膚科」等があり、閉院を予定しているところもあります。
- ・診療所開設者の年齢層について、「65-69」、「70-74」、「60-64」歳の順で割合が多く占められています。

(参考) 構想区域における主な意見

- ・泌尿器科が不足することが予想される。
- ・以前より、産婦人科が不足している状況が続いている。
- ・小児科は予約で埋まっていることも多く、不足している。
- ・死体検案を特定の医師だけで担っており、負担が大きくなっている。

<北九州区域>

① 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ

最寄りの医療機関へのアクセシビリティの状況は以下のとおりです。

◆アクセシビリティ(下記の時間内にアクセス可能な人口のカバー率)〔図表2-2-13〕 (単位:%)

	内科・外科	小児科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	皮膚科	精神科
15分以内	99.77	99.68	99.07	99.54	99.21	99.44	97.17	99.46	99.59
15分-30分	0.14	0.22	0.79	0.36	0.66	0.45	2.69	0.44	0.28
30分以上	0.09	0.10	0.14	0.10	0.13	0.11	0.14	0.10	0.13

② 医療提供状況の県平均との比較 (外来機能報告)

- ・がん診療に関しては、「外来化学療法加算」、「悪性腫瘍手術」、「がん患者指導管理料」を算定した件数が高値である一方、「がん治療連携計画策定料」、「がん治療連携指導料」を算定した件数が高値となっています。
- ・高額医療機器・設備を必要とする医療に関しては、「SPECT 検査」、「高気圧酸素治療」を算定した件数が高値となっています。
- ・生活習慣病に関しては、「生活習慣病管理料」を算定した件数が低値である一方、「糖尿病透析予防指導管理料」を算定した件数が高値となっています。
- ・小児医療に関しては、「小児かかりつけ診療料」を算定した件数が高値となっています。
- ・かかりつけ医機能に関しては、「地域包括診療加算」を算定した件数が低値となっています。
- ・在宅医療に関しては、「往診料」を算定した件数が高値となっています。
- ・紹介受診に関しては、「診療情報提供料 (I)」を算定した件数が高値

である一方、「診療情報提供料（Ⅲ）」を算定した件数が低値となっています。

③ 初期救急医療の提供状況

「休日夜間急患センター」については、北九州市立門司休日急患診療所、北九州市立夜間・休日急患センター、北九州市立若松休日急患診療所、北九州市立第2夜間・休日急患センター及び遠賀中間休日急病センターにおける各診療科目の医師がそれぞれ担当しており、患者数は全体で年間約23,600人にのぼっています。

④ 在宅医療の提供状況

在宅医療に関わる医師の数は、人口10万人当たり41.3人となっており、県平均を上回っています。また、訪問診療を受けた患者数は、人口10万人当たり968.3人となっており、県平均を上回っています。在宅看取り患者数は、人口10万人当たり196.8人となっており、県平均を上回っています。

⑤ 公衆衛生等に係る医療の提供状況

・「予防接種」、「主治医意見書作成」については、実施している医療機関の割合は高くなっています。一方、「産業医」、「乳幼児健診」、「在宅当番医」、「介護認定審査会への出務」、「死体検案の実施」、「特養の配置医」については、実施している医療機関の割合は低くなっています。

・継承困難としている診療所の診療科目については、「内科」、「小児科」、「消化器内科・消化器科」等があり、閉院を予定しているところもあります。

・診療所開設者の年齢層について、「65-69」、「60-64」、「55-59」歳の順で割合が多く占められています。

(参考) 構想区域における主な意見

・戸畑区では医師の高齢化に伴い、周産期医療の担い手が少なくなっている。

・門司区では小児科が不足している。

・圏域西部では、小児救急の時間外の対応を担う医師が不足している。

・全体的に学校医（耳鼻科・眼科）が不足している。

・全体的に産科が不足している。

<京築区域>

① 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ

最寄りの医療機関へのアクセシビリティの状況は以下のとおりです。

◆アクセシビリティ(下記の時間内にアクセス可能な人口のカバー率)〔図表2-2-14〕 (単位:%)

	内科・外科	小児科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	皮膚科	精神科
15分以内	98.81	97.97	88.32	95.15	86.74	89.16	88.42	95.42	87.76
15分-30分	0.67	1.44	10.29	4.17	11.89	9.56	10.19	3.75	11.31
30分以上	0.52	0.59	1.39	0.68	1.37	1.28	1.39	0.83	0.93

② 医療提供状況の県平均との比較(外来機能報告)

- ・がん診療に関しては、「外来化学療法加算」、「悪性腫瘍手術」を算定した件数が低値である一方、「がん患者指導管理料」を算定した件数が高値となっています。
- ・高額医療機器・設備を必要とする医療に関しては、「CT撮影」、「MRI撮影」、「PET検査」、「SPECT検査」、「高気圧酸素治療」を算定した件数が低値となっています。
- ・生活習慣病に関しては、「生活習慣病管理料」を算定した件数が高値である一方、「糖尿病合併症管理料」を算定した件数が低値となっています。
- ・在宅医療に関しては、「往診料」、「在宅患者訪問診療料(Ⅰ)」を算定した件数が低値である一方、「在宅時医学総合管理料」を算定した件数が高値となっています。
- ・紹介受診に関しては、「診療情報提供料(Ⅰ)」、「診療情報提供料(Ⅲ)」を算定した件数が低値となっています。

③ 初期救急医療の提供状況

「休日夜間急患センター」については、行橋京都休日夜間急患センター及び豊前築上医師会豊築休日急患センターの内科・小児科・歯科の医師がそれぞれ担当しており、患者数は全体で年間約3,600人にのぼっています。

④ 在宅医療の提供状況

在宅医療に関わる医師の数は、人口10万人当たり28.2人となっており、県平均を上回っています。また、訪問診療を受けた患者数は、人口10万人当たり439.4人となっており、県平均を下回っています。在宅看取り患者数は、人口10万人当たり182.3人となっており、県平均を上回っています。

⑤ 公衆衛生等に係る医療の提供状況

- ・「予防接種」、「主治医意見書作成」については、実施している医療機関の割合は高くなっています。一方、「休日急患センターへの出務」、「在宅当番医」、「死体検案の実施」、「特養の配置医」については、実施している医療機関の割合は低くなっています。
- ・継承困難としている診療所の診療科目については、「内科」、「外科」、「リハビリテーション科」等があり、閉院を予定しているところもあります。
- ・診療所開設者の年齢層について、「60-64」、「65-69」、「55-59」歳の順で割合が多く占められています。

(参考) 構想区域における主な意見

- ・産婦人科が不足しており、患者は行橋・中津に行っている。
- ・独居の高齢者も多く、今後死体検案が増えてくることが予想され、死体検案を担う医師が必要。
- ・訪問診療を担う医師が不足しており、訪問診療を担う若手医師の確保が必要。

第3章 外来医療提供体制の確保の今後の方向

(1) 外来医療機能の偏在・不足等への対応

- 今後、外来医療の提供体制が、全ての二次保健医療圏で偏在が進むことなく確保されるよう、外来医療機能に関する情報を新規開業者（※）等に提供することで、自主的な行動変容を促します。

※ 新規開業の範囲には、原則として、「診療所の移転」や「開設者の変更」の場合も含まれる。ここで「診療所の移転」及び「開設者の変更」に係る考え方は次のとおりとする。

「診療所の移転」：地域で必要とされる外来医療機能を担っていた診療所が同一の二次保健医療圏内に移転する場合、移転前に担っていた外来医療機能を引き続き行う旨の届出がなされれば、新規開業には該当しないものとする。

「開設者の変更」：開設者を変更する前の診療所が地域で必要とされる外来医療機能を担っており、開設者の変更後も引き続き担う旨の届出がなされれば、同等の機能を担うことが担保されるため、新規開業には該当しないものとする。

- 特に、診療所医師数が、既に一定程度充足していると考えられる外来医師多数区域での新規開業においては、新規開業者に対し、外来医師の偏在状況を十分に踏まえた判断を促す必要があります。
- また、外来医療機能が不足する地域をいかに充実させていくかという視点から、原則、二次保健医療圏ごとに協議を行いますが、二次保健医療圏をまたいだ対応を要する場合等においては、必要に応じて、二次保健医療圏とは異なる対象区域単位でも協議を行います。
- 外来医療機能が不足する地域の充実化や偏在是正を図るため、福岡県医師確保計画と整合性を保ちながら、区域で不足する診療科の医師確保・派遣の取組について、国の動向等も踏まえ、検討していくこととします。

(2) 新規開業者等に対する情報提供及び求める事項

① 新規開業者に対する情報提供

- 新規開業者にとって有益な情報として参照できるよう、二次保健医療圏ごとの外来医療の状況に係る各種データを可視化して提供します。
- 具体的には、開業に当たっての事前相談の機会や新規開業者が届出様式を入手する機会に、外来医師多数区域に該当する二次保健医療圏

名や、開業する圏域において不足している外来医療機能等について情報提供を行います。

<情報提供を行うデータ>

- ・ 診療所数、医師数、外来患者数及び外来医師偏在指標の状況
- ・ 診療科目ごとの医療機関の所在地とアクセシビリティ
- ・ 医療提供状況の県平均との比較
- ・ 初期救急医療の提供の状況
- ・ 在宅医療の状況
- ・ 公衆衛生（学校医、産業医等）等にかかる医療の提供状況

- また、新規開業に間接的に関わる機会があると考えられる金融機関、医薬品・医療機器卸売業者、薬局等の関係機関へも、広く情報提供を行います。
- 外来医療機能に係るデータについては、必要に応じて随時更新を行ったうえで、情報提供していきます。
- ② 新規開業の届出の際に求める事項
 - 外来医師多数区域における新規開業者に対しては、地域で不足している外来医療機能を原則として担うことを求めます。
このため、新規開業の届出の前に県に相談を行った上で、今後担う予定の機能について、事前に報告するよう求めることとします。
 - また、外来医師多数区域以外の区域においても、可能な限り、新規開業者に対し、地域で不足する外来医療機能を担うことを求めることとします。
- ③ 既存の医療機関への対応
 - 既存の医療機関に対しても、地域における外来医療の提供状況について認識を共有し、自医療機関が提供する医療の内容やその提供体制について検討できるよう、情報提供を行います。
 - また、既存の医療機関に対しても、地域の実情に応じて、区域で不足している外来医療機能を担うことを求めることとします。

（3）外来医療提供体制に関する協議

① 協議の場

- 外来医療機能の偏在を解消し、限られた医療資源を有効に活用していくためには、地域の実情に応じた外来医療の提供体制を構築していく視点が重要であり、地域の医療関係者間の協議等による連携が不可欠となります。

- このため、二次保健医療圏ごとに設置している「構想区域地域医療構想調整会議」（以下「調整会議」という。）において、外来医療機能の偏在・不足等への対応に関する事項等について協議を行います。
 - なお、二次保健医療圏ごとに医療機関の規模や数等は多様であることから、調整会議における協議が困難であると考えられる場合においては、必要に応じ、二次保健医療圏とは異なる対象区域単位において協議の場を設定します。
- ② 協議の進め方
- 新規開業者に担うことを求める地域で不足する外来医療機能については、第2章に示した各圏域の状況のほか、既存の医療機関による機能の充実に向けた役割分担・連携等の取組を踏まえ、調整会議において、地域の実情及びその必要性に応じて検討を行います。
 - 調整会議では、新規開業者が、外来医師多数区域において今後担う予定の外来医療機能に関する報告内容について確認し、必要に応じ調整会議への出席を要請して協議を行います。
 - また、新規開業者が当該地域で不足する外来医療機能を担うことを拒否する場合等には、原則として、調整会議への出席を要請し、協議を行います。
 - 外来医師多数区域であっても、新規開業しようとする診療科目や立地によっては、不足していると認められる場合もあることから、調整会議においては、診療科目ごとの医療機関の状況等も参考に協議を行います。
 - 調整会議において協議を行った場合は、地域で不足する外来医療機能を担うことを拒否する医療機関の情報を含め、その協議結果について、県のホームページに掲載し、広く公表を行います。
 - 新規開業者等で、地域で不足する医療機能を担うことに合意が得られた事項に関して、地域の医師会や市町村等の関係者に情報共有し、着実な実施を促します。
- ③ 紹介受診重点医療機関の明確化に関する協議
- 患者が医療機関を選定するに当たり、一部の医療機関に外来患者が集中し、患者の待ち時間の増加や勤務医の負担等の課題が生じています。このため、医療資源を重点的に活用する外来の機能に着目し、当該外来医療を提供する基幹的な役割を担う病院又は診療所を、「紹介受診重点医療機関」として明確化することとされています。

○ 本県においても、外来機能報告を踏まえ、地域の協議の場にて協議を行い、紹介受診重点医療機関を明確化し、県のホームページにて公表しています。

※巻末データ集⑥「紹介受診重点医療機関について」にて、県ホームページにリンクしているQRコードを掲載しています。

※なお、紹介受診重点医療機関は毎年度更新されます。

第4章 医療機器の効率的な活用

(1) 医療機器の効率的な活用に関する考え方

- 人口当たりの医療機器の台数には地域差があり、また、医療機器ごとに地域差の状況は異なっています。今後、人口減少が見込まれ、効率的な医療提供体制の構築が求められる中、医療機器についても効率的に活用できるよう、対応していく必要があります。
- 医療機器の効率的な活用の取組としては、地域医療支援病院における共同利用の制度がありますが、基本的には、医療機関による自主的な取組に委ねられています。
- このため、一定の医療機器については共同利用を行うことを基本とし、医療機器に係る可視化されたデータを医療機器の新規購入希望者等に対し提供しつつ、地域の医療関係者等による協議を踏まえ、医療機器の共同利用等について検討を行っていきます。

(2) 医療機器の配置・保有状況等

- 医療機器の配置状況の可視化に当たっては、医療機器の項目ごと、性・年齢別ごとに、医療機器のニーズには大きな差があることから、医療機器の項目ごと及び地域ごとに性・年齢構成を調整した人口当たり機器数による指標を用います。
「調整人口あたり台数」の算出方法及び二次保健医療圏ごとの状況は、次のとおりです。

<医療機器の配置状況に係る指標の算出方法>

$$\text{調整人口あたり台数} = \frac{\text{地域の医療機器の台数}}{\text{地域の人口（10万人）} \times \text{地域の標準化検査率}^{(\ast 1)}}$$

$$\text{地域の標準化検査率}^{(\ast 1)} = \frac{\text{地域の性年齢調整人口あたり期待検査数（外来）}^{(\ast 2)}}{\text{全国の人口あたり期待検査数（外来）}}$$

$$\text{地域の人口あたり期待検査数}^{(\ast 2)} = \frac{\sum \{ \text{全国の性・年齢階級別検査数（外来）} / \text{全国の性・年齢階級別人口} \times \text{地域の性・年齢階級別人口} \}}{\text{地域の人口}}$$

◆医療機器の調整人口当たり台数〔図表4-2-1〕

二次保健医療圏	調整人口あたり台数				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィ	放射線治療(リニアック及びガンマナイフ)
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82
福岡県	14.5	6.8	0.48	3.6	0.91
福岡・糸島	15.2	8.2	0.70	4.1	1.29
粕屋	13.6	7.9	0.00	2.8	0.39
宗像	11.1	4.3	0.00	1.8	0.00
筑紫	10.2	5.2	0.25	1.6	0.25
朝倉	16.3	5.6	0.00	2.4	0.00
久留米	16.1	7.7	1.11	4.4	1.77
八女・筑後	15.7	8.0	0.72	3.1	0.72
有明	16.9	6.7	0.00	3.7	0.40
飯塚	19.2	7.9	0.52	4.5	0.52
直方・鞍手	18.2	5.1	0.00	2.8	0.00
田川	15.6	3.7	0.00	2.5	0.70
北九州	13.6	6.2	0.53	4.2	1.14
京築	10.6	4.1	0.00	2.2	0.00

出典：2020(令和2)年医療施設調査(2020(令和2)年10月)

- 各医療機器の「調整人口あたり台数」について、CTは10の保健医療圏において全国平均を上回っています。
 - MRIは、7つの保健医療圏において全国平均を上回っています。
 - PETは、5つの保健医療圏において全国平均を上回っています。
 - マンモグラフィは、5つの保健医療圏において全国平均を上回っています。
 - 放射線治療(リニアック及びガンマナイフ)は、3つの保健医療圏において全国平均を上回っています。
 - 県平均では、すべての医療機器について、全国平均を上回っています。
- また、医療機器の購入を検討している医療機関が、近隣の医療機関で保有している共同利用可能な医療機器の状況を把握できるよう、医療機器を有する医療機関の状況等を示し、既に存在する医療機器の共同利用による効率的な活用を進めます。

(3) 医療機器の効率的な活用に関する協議

① 協議の場

- 医療機器の効率的な活用に係る協議については、外来医療の提供体制に係る協議と同様、二次保健医療圏単位で行うこととし、圏域ごとの調整会議において進めていきます。

② 共同利用の方針

- 共同利用の対象とする医療機器は、以下に掲げるものとします。
 - ・CT
 - ・MRI
 - ・PET（PET及びPET-CT）
 - ・マンモグラフィ
 - ・放射線治療（リニアック及びガンマナイフ）
- 医療機関が、共同利用の対象となる医療機器の購入や更新を行う場合は、原則として、当該医療機器の共同利用に係る計画（共同利用については、画像診断が必要な患者を、医療機器を有する医療機関に対して患者情報とともに紹介する場合を含む。以下「共同利用計画」という。）の作成を、当該医療機関に対し求めます。
- 共同利用計画には、次に掲げる内容を盛り込むものとします。
 - ・共同利用の相手方となる医療機関
 - ・共同利用の対象とする医療機器
 - ・保守、整備等の実施に関する方針
 - ・画像撮影等の検査機器については画像情報及び画像診断情報の提供に関する方針
- 作成された共同利用計画の内容について、また、共同利用を行わない場合はその理由について、調整会議で確認し、必要に応じ調整会議への出席を要請して、協議を行っていきます。
- 調整会議において協議を行った場合は、その協議結果について県のホームページに掲載し、広く公表を行います。

福岡県外来医療に係るデータ集

- 1 診療科目ごとの医療機関へのアクセシビリティ
- 2 医療提供状況の県平均との比較
- 3 初期救急医療の提供状況
- 4 在宅医療の提供状況
- 5 公衆衛生等に係る医療の提供状況
- 6 紹介受診重点医療機関について
- 7 医療機器保有施設の状況

1 診療科目ごとの医療機関へのアクセシビリティ

- ・ ふくおか医療情報ネットにて公開されている各医療機関の医療機能に関するデータ（2022（令和4）年時点）を用いて、地図上で以下の診療科目別の医療機関へのアクセシビリティについて可視化を行ったものです。

〈診療科目（診療科グループ）〉

内科・外科、小児科、産婦人科、整形外科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、泌尿器科、精神科

- ・ 次ページに掲載している QR コードまたは URL から資料をご覧ください。

地図上では、250m メッシュで分析した最寄の診療所・病院までの自動車での所要時間の区分及びメッシュ内人口を確認することができます。

診療科毎の医療機関へのアクセスIBILITY

診療科

- 眼科
- 産婦人科
- 耳鼻咽喉科
- 小児科
- 整形外科
- 精神科
- 内科・外科
- 泌尿器科
- 皮膚科

性別

- 0_総数
- 1_女性
- 2_男性

人口分類

- 0_総数
- 1_0-14歳人口
- 2_15-64歳人口
- 3_65歳以上人口
- 4_75歳以上人口
- 5_85歳以上人口
- 6_外国人人口

内科・外科へのアクセスIBILITY
 運転時間 ● -15分 ● 15分-30分 ● 30分-60分 ● 60分以上

●の色は
最寄りの医療機関までの
運転時間を表しています

●で表示する
人口の性別を
変更します

●で表示する
人口の年齢階級を
変更します


●の大きさは
人口を表しています

表示する
診療科を
変更します

表示する地域を
変更します
二次医療圏から
市区町村に
絞り込めます

二次医療圏-市区町村

- すべて選択
- 4001福岡・糸島
- 4002粕屋
- 4003宗像
- 4004筑紫
- 4005朝倉
- 4006久留米
- 4007八女・筑後
- 4008有明
- 4009飯塚
- 4010直方・鞍手
- 4011田川
- 4012北九州
- 4013京築



※人口は令和2年国勢調査時点のもの

<https://bit.ly/46tR8sG>

2 医療提供状況の県平均との比較（外来機能報告）

○ 令和4年度外来機能報告データの一部を構想区域別に集計したものです。

- ・ 救急医療

（休日受診患者数や救急車の受け入れ件数等）

- ・ 医療資源を重点的に活用する外来

- ・ 管理料・加算等の算定状況

※ 外来機能報告

医療法第30条の18の2及び第30条の18の3の規定に基づき、地域における外来医療に係る病院及び診療所の機能の分化及び連携の推進のため、医療機関の管理者が外来医療の実施状況等を都道府県知事に報告するものです。

なお、令和4年度外来機能報告で回答のあった医療機関は、815医療機関中、781医療機関であり、回収率は、95.8%です。

(実数)	4001福田・糸島	4002相屋	4003宗像	4004筑紫	4005朝倉	4006久留米	4007八女・筑後	4008有明	4009飯塚	4010直方・鞍手	4011田川	4012北九州	4013筑紫	Total
(84) 休日に受診した患者延べ数1年間	86,956	8,761	6,747	17,176	4,595	39,819	8,680	11,133	8,963	4,979	5,065	52,204	6,887	261,965
(85) (84)のうち、診療後直ちに入院となった患者延べ数1年間	13,724	1,255	1,213	2,108	422	3,174	1,009	1,640	1,821	516	1,005	11,914	984	40,785
(86) 夜間・時間外に受診した患者延べ数1年間	92,576	11,374	5,977	26,969	4,102	38,661	7,506	14,305	15,929	5,334	4,900	75,621	10,648	313,902
(87) (86)のうち、診療後直ちに入院となった患者延べ数1年間	24,250	2,441	1,507	5,404	718	6,186	1,589	3,294	4,087	766	1,190	22,823	1,934	76,195
(88) 救急車の受入件数1年間	76,369	8,680	4,624	19,014	2,195	23,615	4,848	8,542	9,108	3,423	4,285	53,004	6,068	223,775

(人口千対)	4001福田・糸島	4002相屋	4003宗像	4004筑紫	4005朝倉	4006久留米	4007八女・筑後	4008有明	4009飯塚	4010直方・鞍手	4011田川	4012北九州	4013筑紫	Total
(84) 休日に受診した患者延べ数1年間	50	30	41	39	57	89	68	55	53	49	45	50	38	51
(85) (84)のうち、診療後直ちに入院となった患者延べ数1年間	8	4	7	5	5	7	8	8	11	5	9	11	5	8
(86) 夜間・時間外に受診した患者延べ数1年間	53	39	36	61	51	86	59	71	94	52	44	72	59	61
(87) (86)のうち、診療後直ちに入院となった患者延べ数1年間	14	8	9	12	9	14	13	16	24	8	11	22	11	15
(88) 救急車の受入件数1年間	44	30	28	43	27	53	38	42	54	34	38	51	34	44

(実数)	4001福田・糸島	4002相屋	4003宗像	4004筑紫	4005朝倉	4006久留米	4007八女・筑後	4008有明	4009飯塚	4010直方・鞍手	4011田川	4012北九州	4013筑紫	Total
(1) 初診の外来の患者延べ数1年間	721,553	100,624	55,515	138,034	28,509	242,937	59,856	108,330	83,244	37,618	60,473	381,868	64,915	2,083,476
(2) (1)のうち、医療資源を重点的に活用する外来の患者延べ数1年間	243,798	32,370	16,924	48,898	8,548	82,300	20,350	32,273	29,676	12,443	18,043	153,080	17,427	716,130
(3) (2)の初診の外来延べ患者数に対する割合1年間	34%	32%	30%	35%	30%	34%	34%	30%	36%	33%	30%	40%	27%	34%
(4) (2)のうち、医療資源を重点的に活用する入院前後の外来患者延べ数1年間	31,191	3,022	1,260	4,773	679	8,119	1,803	2,745	2,505	1,125	3,282	18,396	1,569	80,469
(5) (2)のうち、高額等の医療機器・設備を必要とする外来患者延べ数1年間	166,437	25,204	13,377	37,112	6,617	57,264	14,911	23,499	19,601	9,751	13,197	106,408	14,094	507,472
(6) (2)のうち、特定の領域に特化した機能を有する外来患者延べ数1年間	122,741	10,366	7,797	18,086	4,197	44,246	8,631	15,423	13,073	5,058	7,505	75,589	6,218	338,930

(人口千対)	4001福田・糸島	4002相屋	4003宗像	4004筑紫	4005朝倉	4006久留米	4007八女・筑後	4008有明	4009飯塚	4010直方・鞍手	4011田川	4012北九州	4013筑紫	Total
(1) 初診の外来の患者延べ数1年間	414	344	335	313	355	543	471	535	490	369	537	365	361	408
(2) (1)のうち、医療資源を重点的に活用する外来の患者延べ数1年間	140	111	102	111	106	184	160	159	175	122	160	146	97	140
(3) (2)の初診の外来延べ患者数に対する割合1年間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(4) (2)のうち、医療資源を重点的に活用する入院前後の外来患者延べ数1年間	18	10	8	11	8	18	14	14	15	11	29	18	9	16
(5) (2)のうち、高額等の医療機器・設備を必要とする外来患者延べ数1年間	96	86	81	84	82	128	117	116	115	96	117	102	78	99
(6) (2)のうち、特定の領域に特化した機能を有する外来患者延べ数1年間	71	35	47	41	52	99	68	76	77	50	67	72	35	66

(実数)	4001福田・糸島	4002相屋	4003宗像	4004筑紫	4005朝倉	4006久留米	4007八女・筑後	4008有明	4009飯塚	4010直方・鞍手	4011田川	4012北九州	4013筑紫	Total
(7) 再診の外来の患者延べ数1年間	5,127,538	711,534	407,598	987,357	201,915	2,059,313	467,588	1,105,470	767,922	339,799	617,609	3,536,247	495,911	16,800,000
(8) (7)のうち、医療資源を重点的に活用する外来の患者延べ数1年間	1,215,750	134,260	64,622	202,731	51,659	466,058	109,991	174,253	205,134	110,167	73,171	880,126	87,052	3,774,974
(9) (8)の再診の外来延べ患者数に対する割合1年間	24%	19%	16%	21%	26%	23%	23%	16%	27%	32%	12%	25%	18%	22%
(10) (8)のうち、医療資源を重点的に活用する入院前後の外来患者延べ数1年間	387,285	35,716	16,622	59,270	8,837	128,798	27,844	47,496	48,121	17,840	30,508	260,955	22,085	1,090,477
(11) (8)のうち、高額等の医療機器・設備を必要とする外来患者延べ数1年間	851,549	100,767	48,563	147,624	43,662	349,029	83,332	125,623	143,296	95,342	43,498	646,410	65,172	2,743,867
(12) (8)のうち、特定の領域に特化した機能を有する外来患者延べ数1年間	103,578	12,193	6,190	17,029	3,954	33,145	7,062	14,438	12,315	4,566	8,596	76,221	7,716	306,403

(人口千対)	4001福田・糸島	4002相屋	4003宗像	4004筑紫	4005朝倉	4006久留米	4007八女・筑後	4008有明	4009飯塚	4010直方・鞍手	4011田川	4012北九州	4013筑紫	Total
(7) 再診の外来の患者延べ数1年間	2,945	2,432	2,461	2,239	2,513	4,604	3,679	5,455	4,517	3,335	5,483	3,380	2,758	3,289
(8) (7)のうち、医療資源を重点的に活用する外来の患者延べ数1年間	698	459	390	460	643	1,042	865	860	1,207	1,081	650	841	484	739
(9) (8)の再診の外来延べ患者数に対する割合1年間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(10) (8)のうち、医療資源を重点的に活用する入院前後の外来患者延べ数1年間	222	122	100	134	110	288	219	234	283	175	271	249	123	213
(11) (8)のうち、高額等の医療機器・設備を必要とする外来患者延べ数1年間	489	344	293	335	543	780	656	620	843	936	386	618	362	537
(12) (8)のうち、特定の領域に特化した機能を有する外来患者延べ数1年間	59	42	37	39	42	74	56	71	72	45	76	73	43	60

(実数)※初診	4001福岡・糸島	4002粕屋	4003宗像	4004筑紫	4005朝倉	4006久留米	4007八女・筑後	4008有明	4009飯塚	4010直方・鞍手	4011田川	4012北九州	4013京築	Total
(13) 外来化学療法加算を算定した件数 1年間	8	0	2	1	0	1	2	1	0	1	2	10	0	28
(14) 外来放射線治療加算を算定した件数 1年間	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	1	0	8
(15) CT撮影を算定した件数 1年間	65,852	11,069	6,417	13,402	2,551	21,189	5,295	9,404	8,717	4,748	6,103	50,465	8,033	213,245
(16) MRI撮影を算定した件数 1年間	34,914	3,831	2,510	6,751	1,487	10,820	4,586	4,377	2,702	1,646	2,192	21,466	2,566	99,848
(17) PET検査を算定した件数 1年間	127	0	0	18	0	653	0	0	11	0	0	361	0	1,170
(18) SPECT検査を算定した件数 1年間	249	6	0	15	0	215	0	5	22	0	27	219	1	759
(19) 高気圧酸素治療を算定した件数 1年間	38	0	0	12	0	54	5	1	19	0	2	0	0	143
(20) 画像等手術支援加算を算定した件数 1年間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(21) 悪性腫瘍手術を算定した件数 1年間	10	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	14

(人口千対)※初診	4001福岡・糸島	4002粕屋	4003宗像	4004筑紫	4005朝倉	4006久留米	4007八女・筑後	4008有明	4009飯塚	4010直方・鞍手	4011田川	4012北九州	4013京築	Total
(13) 外来化学療法加算を算定した件数 1年間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(14) 外来放射線治療加算を算定した件数 1年間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(15) CT撮影を算定した件数 1年間	38	38	39	30	32	47	42	46	51	47	54	48	45	42
(16) MRI撮影を算定した件数 1年間	20	13	15	15	19	24	36	22	16	16	19	21	14	20
(17) PET検査を算定した件数 1年間	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2
(18) SPECT検査を算定した件数 1年間	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.2	0.0	0.1
(19) 高気圧酸素治療を算定した件数 1年間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(20) 画像等手術支援加算を算定した件数 1年間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(21) 悪性腫瘍手術を算定した件数 1年間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(実数)※再診	4001福岡・糸島	4002粕屋	4003宗像	4004筑紫	4005朝倉	4006久留米	4007八女・筑後	4008有明	4009飯塚	4010直方・鞍手	4011田川	4012北九州	4013京築	Total
(22) 外来化学療法加算を算定した件数 1年間	63,442	2,534	1,615	6,014	1,192	21,278	1,839	3,440	7,558	1,013	1,618	42,817	1,315	155,675
(23) 外来放射線治療加算を算定した件数 1年間	9,460	887	0	1,923	0	5,465	108	274	361	0	0	5,423	0	23,901
(24) CT撮影を算定した件数 1年間	167,073	18,203	7,066	26,131	4,769	50,789	9,565	21,693	25,267	8,679	8,861	120,788	12,181	481,065
(25) MRI撮影を算定した件数 1年間	87,445	7,747	5,348	12,869	2,708	27,572	8,403	11,361	10,450	3,656	4,360	58,044	6,049	246,012
(26) PET検査を算定した件数 1年間	2,265	0	0	46	0	1,336	22	0	794	0	0	928	39	5,430
(27) SPECT検査を算定した件数 1年間	2,200	137	0	256	0	699	25	342	540	0	83	2,138	4	6,424
(28) 高気圧酸素治療を算定した件数 1年間	798	2	0	254	7	1,308	66	119	324	0	101	1,113	10	4,102
(29) 画像等手術支援加算を算定した件数 1年間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(30) 悪性腫瘍手術を算定した件数 1年間	163	2	10	31	4	90	8	41	93	2	7	230	6	687

(人口千対)※再診	4001福岡・糸島	4002粕屋	4003宗像	4004筑紫	4005朝倉	4006久留米	4007八女・筑後	4008有明	4009飯塚	4010直方・鞍手	4011田川	4012北九州	4013京築	Total
(22) 外来化学療法加算を算定した件数 1年間	36	9	10	14	15	48	14	17	44	10	14	41	7	30
(23) 外来放射線治療加算を算定した件数 1年間	5.4	3.0	0.0	4.4	0.0	12.2	0.8	1.4	2.1	0.0	0.0	5.2	0.0	4.7
(24) CT撮影を算定した件数 1年間	96	62	43	59	59	114	75	107	149	85	79	115	68	94
(25) MRI撮影を算定した件数 1年間	50	26	32	29	34	62	66	56	61	36	39	55	34	48
(26) PET検査を算定した件数 1年間	1.3	0.0	0.0	0.1	0.0	3.0	0.2	0.0	4.7	0.0	0.0	0.9	0.2	1.1
(27) SPECT検査を算定した件数 1年間	1.3	0.5	0.0	0.6	0.0	1.6	0.2	1.7	3.2	0.0	0.7	2.0	0.0	1.3
(28) 高気圧酸素治療を算定した件数 1年間	0.5	0.0	0.0	0.6	0.1	2.9	0.5	0.6	1.9	0.0	0.9	1.1	0.1	0.8
(29) 画像等手術支援加算を算定した件数 1年間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(30) 悪性腫瘍手術を算定した件数 1年間	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1	0.2	0.5	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1

(実数)	4001福岡・糸島	4002相屋	4003宗像	4004筑紫	4005朝倉	4006久留米	4007八女・筑後	4008有明	4009飯塚	4010直方・鞍手	4011田川	4012北九州	4013京築	Total
(31) 生活習慣病管理料を算定した件数 1年間	4,408	184	10	4,940	39	1,625	75	687	3,476	0	6,692	746	3,329	26,211
(32) 特定疾患療養管理料を算定した件数 1年間	672,872	134,557	69,776	204,587	53,938	202,370	89,495	225,238	143,248	55,355	136,426	452,073	83,748	2,523,683
(33) 糖尿病合併症管理料を算定した件数 1年間	2,518	118	226	178	195	2,100	222	409	206	0	0	2,032	11	8,215
(34) 糖尿病透析予防指導管理料を算定した件数 1年間	741	69	68	179	116	259	357	428	69	118	381	1,030	0	3,815
(35) 機能強化加算を算定した件数 1年間	127,404	28,016	5,460	30,697	2,191	41,894	14,619	15,713	10,789	2,714	3,941	63,047	12,501	358,986
(36) 小児かかりつけ診療料を算定した件数 1年間	7,847	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,894	0	10,741
(37) 地域包括診療料を算定した件数 1年間	427	33	0	0	0	15	492	36	0	0	0	0	0	1,003
(38) 地域包括診療加算を算定した件数 1年間	51,825	1,780	8,372	11,188	10,766	23,147	18,382	8,878	3,170	2,293	7,183	10,692	0	157,676
(39) オンライン診療料を算定した件数 1年間	108	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	112
(40) 往診料を算定した件数 1年間	2,990	812	43	1,380	51	808	786	741	1,040	217	297	4,278	183	13,626
(41) 在宅患者訪問診療料 (I) を算定した件数 1年間	72,296	8,434	3,798	31,042	3,809	11,197	6,749	9,249	23,554	11,814	7,129	38,252	4,998	232,321
(42) 在宅時医学総合管理料を算定した件数 1年間	7,818	867	176	3,477	34	1,251	579	362	3,922	607	1,213	5,590	1,317	27,213
(43) 診療情報提供料 (I) を算定した件数 1年間	201,614	21,297	13,547	33,012	6,156	66,890	13,161	27,022	20,362	10,027	18,270	156,220	13,696	601,274
(44) 診療情報提供料 (II) を算定した件数 1年間	5,067	496	0	103	128	593	0	94	125	22	0	1,105	2	7,735
(45) 地域連携診療計画加算を算定した件数 1年間	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	18
(46) がん治療連携計画策定料を算定した件数 1年間	112	7	0	75	1	54	1	0	43	0	0	46	0	339
(47) がん治療連携指導料を算定した件数 1年間	424	124	23	188	9	21	64	38	129	26	43	122	82	1,293
(48) がん患者指導管理料を算定した件数 1年間	9,654	249	0	629	12	1,310	279	159	44	1	281	8,314	1	20,933
(49) 外来緩和ケア管理料を算定した件数 1年間	329	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	458	0	792

(人口千対)	4001福岡・糸島	4002相屋	4003宗像	4004筑紫	4005朝倉	4006久留米	4007八女・筑後	4008有明	4009飯塚	4010直方・鞍手	4011田川	4012北九州	4013京築	Total
(31) 生活習慣病管理料を算定した件数 1年間	3	1	0	11	0	4	1	3	20	0	59	1	19	5
(32) 特定疾患療養管理料を算定した件数 1年間	387	460	421	464	671	452	704	1,111	843	543	1,211	432	466	494
(33) 糖尿病合併症管理料を算定した件数 1年間	1.4	0.4	1.4	0.4	2.4	4.7	1.7	2.0	1.2	0.0	0.0	1.9	0.1	1.6
(34) 糖尿病透析予防指導管理料を算定した件数 1年間	0.4	0.2	0.4	0.4	1.4	0.6	2.8	2.1	0.4	1.2	3.4	1.0	0.0	0.7
(35) 機能強化加算を算定した件数 1年間	73	96	33	70	27	94	115	78	63	27	35	60	70	70
(36) 小児かかりつけ診療料を算定した件数 1年間	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	2.1
(37) 地域包括診療料を算定した件数 1年間	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
(38) 地域包括診療加算を算定した件数 1年間	30	6	51	25	134	52	145	44	19	23	64	10	0	31
(39) オンライン診療料を算定した件数 1年間	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(40) 往診料を算定した件数 1年間	1.7	2.8	0.3	3.1	0.6	1.8	6.2	3.7	6.1	2.1	2.6	4.1	1.0	2.7
(41) 在宅患者訪問診療料 (I) を算定した件数 1年間	42	29	23	70	47	25	53	46	139	116	63	37	28	45
(42) 在宅時医学総合管理料を算定した件数 1年間	4.5	3.0	1.1	7.9	0.4	2.8	4.6	1.8	23.1	6.0	10.8	5.3	7.3	5.3
(43) 診療情報提供料 (I) を算定した件数 1年間	116	73	82	75	77	150	104	133	120	98	162	149	76	118
(44) 診療情報提供料 (II) を算定した件数 1年間	2.9	1.7	0.0	0.2	1.6	1.3	0.0	0.5	0.7	0.2	0.0	1.1	0.0	1.5
(45) 地域連携診療計画策定料を算定した件数 1年間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(46) がん治療連携指導料を算定した件数 1年間	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
(47) がん治療連携指導料を算定した件数 1年間	0.2	0.4	0.1	0.4	0.1	0.0	0.5	0.2	0.8	0.3	0.4	0.1	0.5	0.3
(48) がん患者指導管理料を算定した件数 1年間	5.5	0.9	0.0	1.4	0.1	2.9	2.2	0.8	0.3	0.0	2.5	7.9	0.0	4.1
(49) 外来緩和ケア管理料を算定した件数 1年間	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.2

3 初期救急医療の提供状況

○ 福岡県救急医療提供体制現況調べ

- ・厚生労働省からの依頼に基づき、郡市区医師会へ照会し、取りまとめた資料を基に作成したものです。

※2023（令和5）年4月1日現在

救急医療提供体制の現況（初期救急医療機関）

（令和5年4月1日現在）

二次医療圏名	市区町村数	人口 (千人)	面積 (km ²)	初期救急医療体制 ※診療科が歯科のみの場合は調査対象外																				
				在宅当番医制			休日夜間急患センター																	
				都市 医師会名	参加医療 機関数	年間救急患者数 (当番対応時間 内) (人)	施設名	診療科名	年間救急患者数 (当番対応時間 内) (人)	開設時間														
福岡・糸島	2	1,719	558	福岡市医師会	20	11,678																		
粕屋	8	292	207	粕屋医師会	39	1,943																		
宗像	2	164	172	宗像医師会	20	956																		
筑紫	5	440	233	筑紫医師会	137	4,858																		
				朝倉医師会	43	1,610																		
朝倉	3	80	366																					
久留米	6	448	472	久留米医師会	184	30,002																		
				小郡三井医師会	28	5,589																		
				浮羽医師会	31	2,362																		
				大川三浦医師会	47	6,851																		
八女・筑後	3	128	562	八女筑後医師会	86	7,232																		
				柳川山門医師会	71	3,513																		
有明	3	206	264	大牟田医師会	104	3,855																		
				飯塚医師会	105	10,044																		
飯塚	3	171	369																					
直方・鞍手	4	102	222	直方鞍手医師会	75	5,001																		
田川	8	114	364	田川医師会	3	31																		
北九州	6	1054	599																					
京築	7	180	566																					

4 在宅医療の提供状況

① 2023（令和5）年度在宅療養支援診療所等調査結果

- ・ 本県の在宅医療に係る現状と課題を把握するために、福岡県と福岡県医師会が共同で、九州厚生局へ届出を行っている在宅療養支援診療所・病院・在宅時医学総合管理料及び施設入居時医学総合管理料届出施設を対象に行った調査の結果。
- ・ 医師数、訪問診療患者数、在宅看取り患者数の推計値等を、二次保健医療圏別及び市区町村別に掲載しています。

※2023（令和5）年5月1日時点

② 85歳以上人口の推移及び将来推計人口（二次保健医療圏別）

※「令和4年版厚生労働白書」によると、要介護認定率は、年齢が上がるにつれ上昇し、特に85歳以上で上昇する医療と介護の複合ニーズを持つ方が一層多くなることが見込まれます。

③ 在宅志望者数及び在宅看取り患者数について

- ・ 経年の人口動態調査及び上記の在宅療養支援診療所等調査結果から抽出した推移のグラフ

1-1 二次保健医療圏別の概況

<在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院・在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設>

二次保健医療圏	人口	医療機関数		医師数（常勤換算）			訪問診療患者数（1か月間）			在宅看取り患者数（1年間）			回収数	回収率
		医療機関数	圏域内人口比率（対10万人）	医師数	医師数（全数推計）	圏域内人口比率（対10万人）	訪問診療患者数	訪問診療患者数（全数推計）	圏域内人口比率（対10万人）	看取り患者数	看取り患者数（全数推計）	圏域内人口比率（対10万人）		
福岡・糸島	1,685,100	401	23.8	571	595	35.3	17,824	18,145	1076.8	2,456	2,489	147.7	380	94.8%
粕屋	294,908	50	17.0	68	70	23.8	1,154	1,170	396.8	249	256	86.7	47	94.0%
宗像	165,800	32	19.3	43	43	25.9	1,421	1,421	857.1	272	272	164.1	32	100.0%
筑紫	443,552	69	15.6	117	121	27.4	2,719	2,799	631.0	408	425	95.8	65	94.2%
朝倉	83,048	37	44.6	49	49	59.4	571	571	687.6	79	79	95.1	37	100.0%
久留米	452,650	160	35.3	192	198	43.8	3,627	3,697	816.8	924	939	207.5	154	96.3%
八女・筑後	129,712	45	34.7	64	68	52.4	779	805	620.6	318	321	247.7	42	93.3%
有明	207,084	73	35.3	105	107	51.5	1,595	1,621	782.6	322	327	157.7	71	97.3%
飯塚	174,328	40	22.9	64	68	39.2	1,715	1,808	1036.8	485	486	278.5	39	97.5%
直方・鞍手	104,692	35	33.4	42	43	40.9	1,355	1,360	1299.5	190	191	182.3	34	97.1%
田川	118,648	28	23.6	34	35	29.5	931	941	793.4	74	76	63.8	27	96.4%
北九州	1,061,069	323	30.4	410	438	41.3	9,453	10,274	968.3	1,888	2,088	196.8	297	92.0%
京築	184,330	36	19.5	52	52	28.2	810	810	439.4	336	336	182.3	36	100.0%
福岡県	5,104,921	1,329	26.0	1,810	1,888	37.0	43,954	45,422	889.8	8,001	8,284	162.3	1,261	94.9%

※1 「医療機関数」は、九州厚生局に在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料の届出を行っている施設数を指します。（R5.5 現在）

※2 「人口」は、「住民基本台帳（R5.1.1現在）」によるものです。

※3 「福岡県」の行は、端数処理の関係で、二次保健医療圏別の数値の合計と合わない場合があります。

※4 全数推計は、二次保健医療圏・届出名称ごとに回収率を算定し、実数値を割り戻し、合計したものです。

1-2 二次保健医療圏別の概況

<在宅療養支援診療所>

二次保健医療圏	人口	医療機関数		医師数（常勤換算）			訪問診療患者数（1か月間）			在宅看取り患者数（1年間）			回収数	回収率
		医療機関数	圏域内人口比率（対10万人）	医師数	医師数（全数推計）	圏域内人口比率（対10万人）	訪問診療患者数	訪問診療患者数（全数推計）	圏域内人口比率（対10万人）	看取り患者数	看取り患者数（全数推計）	圏域内人口比率（対10万人）		
福岡・糸島	1,685,100	240	14.2	383	392	23.2	15,757	15,961	947.2	2,185	2,210	131.1	233	97.1%
粕屋	294,908	28	9.5	33	33	11.1	802	802	271.9	92	92	31.2	28	100.0%
宗像	165,800	18	10.9	31	31	18.4	1,217	1,217	734.0	259	259	156.2	18	100.0%
筑紫	443,552	38	8.6	57	59	13.2	1,652	1,705	384.4	323	340	76.5	37	97.4%
朝倉	83,048	30	36.1	35	35	41.7	438	438	527.4	75	75	90.3	30	100.0%
久留米	452,650	79	17.5	100	102	22.6	3,001	3,042	672.1	828	840	185.5	77	97.5%
八女・筑後	129,712	30	23.1	40	43	32.8	352	376	290.0	82	85	65.6	28	93.3%
有明	207,084	40	19.3	61	62	30.0	1,078	1,096	529.4	261	265	127.9	39	97.5%
飯塚	174,328	20	11.5	30	30	17.0	769	769	441.1	232	232	133.1	20	100.0%
直方・鞍手	104,692	18	17.2	24	24	23.0	822	822	785.2	160	160	152.8	18	100.0%
田川	118,648	17	14.3	22	22	18.5	746	746	628.8	54	54	45.5	17	100.0%
北九州	1,061,069	173	16.3	209	226	21.3	7,190	7,907	745.2	1,498	1,680	158.3	160	92.5%
京築	184,330	22	11.9	33	33	17.9	666	666	361.3	292	292	158.4	22	100.0%
福岡県	5,104,921	753	14.8	1,056	1,090	21.4	34,490	35,548	696.4	6,341	6,582	128.9	727	96.5%

※1 「医療機関数」は、九州厚生局に在宅療養支援診療所の届出を行っている施設数を指します。（R5.5 現在）

※2 「人口」は、「住民基本台帳（R5.1.1現在）」によるものです。

※3 「福岡県」の行は、端数処理の関係で、二次保健医療圏別の数値の合計と合わない場合があります。

※4 全数推計は、二次保健医療圏・届出名称ごとに回収率を算定し、実数値を割り戻し、合計したものです。

1-3 二次保健医療圏別の概況

<在宅療養支援病院>

二次保健医療圏	人口	医療機関数		医師数(常勤換算)			訪問診療患者数(1か月間)			在宅看取り患者数(1年間)			回収数	回収率
		医療機関数	圏域内人口比率(対10万人)	医師数	医師数(全数推計)	圏域内人口比率(対10万人)	訪問診療患者数	訪問診療患者数(全数推計)	圏域内人口比率(対10万人)	看取り患者数	看取り患者数(全数推計)	圏域内人口比率(対10万人)		
福岡・糸島	1,685,100	30	1.8	86	89	5.3	1,551	1,590	94.4	206	208	12.4	29	96.7%
粕屋	294,908	6	2.0	23	23	7.8	282	282	95.6	132	132	44.8	6	100.0%
宗像	165,800	3	1.8	5	5	3.0	168	168	101.3	9	9	5.4	3	100.0%
筑紫	443,552	9	2.0	36	36	8.0	896	896	202.0	83	83	18.7	9	100.0%
朝倉	83,048	2	2.4	3	3	3.6	127	127	152.9	2	2	2.4	2	100.0%
久留米	452,650	14	3.1	34	36	7.9	267	282	62.2	58	60	13.2	13	92.9%
八女・筑後	129,712	2	1.5	15	15	11.3	384	384	296.0	233	233	179.6	2	100.0%
有明	207,084	5	2.4	18	18	8.9	282	282	136.2	39	39	18.8	5	100.0%
飯塚	174,328	4	2.3	15	15	8.6	682	682	391.2	219	219	125.6	4	100.0%
直方・鞍手	104,692	1	1.0	5	5	4.5	312	312	298.0	19	19	18.1	1	100.0%
田川	118,648	2	1.7	6	6	5.2	102	102	86.0	6	6	5.1	2	100.0%
北九州	1,061,069	26	2.5	109	109	10.2	1,373	1,373	129.4	232	232	21.9	26	100.0%
京築	184,330	5	2.7	13	13	7.0	90	90	48.8	37	37	20.1	5	100.0%
福岡県	5,104,921	109	2.1	367	372	7.3	6,516	6,570	128.7	1,275	1,279	25.1	107	98.2%

※1) 「医療機関数」は、九州厚生局に在宅療養支援病院の届出を行っている施設数を指します。(R5.5 現在)
 ※2) 「人口」は、「住民基本台帳(R5.1.1現在)」によるものです。
 ※3) 「福岡県」の行は、端数処理の関係で、二次保健医療圏別の数値の合計と合わない場合があります。
 ※4) 全数推計は、二次保健医療圏・届出名称ごとに回収率を算定し、実数値を割り戻し、合計したものです。

1-4 二次保健医療圏別の概況

<在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設>

二次保健医療圏	人口	医療機関数		医師数(常勤換算)			訪問診療患者数(1か月間)			在宅看取り患者数(1年間)			回収数	回収率
		医療機関数	圏域内人口比率(対10万人)	医師数	医師数(全数推計)	圏域内人口比率(対10万人)	訪問診療患者数	訪問診療患者数(全数推計)	圏域内人口比率(対10万人)	看取り患者数	看取り患者数(全数推計)	圏域内人口比率(対10万人)		
福岡・糸島	1,685,100	131	7.8	102	115	6.8	516	593	35.2	65	71	4.2	118	90.1%
粕屋	294,908	16	5.4	12	14	4.9	70	86	29.2	25	32	10.8	13	81.3%
宗像	165,800	11	6.6	8	8	4.5	36	36	21.7	4	4	2.4	11	100.0%
筑紫	443,552	22	5.0	24	27	6.1	171	198	44.6	2	2	0.5	19	86.4%
朝倉	83,048	5	6.0	12	12	14.1	6	6	7.2	2	2	2.4	5	100.0%
久留米	452,650	67	14.8	58	60	13.3	359	373	82.4	38	40	8.8	64	95.5%
八女・筑後	129,712	13	10.0	10	11	8.3	43	45	34.6	3	3	2.5	12	92.3%
有明	207,084	28	13.5	25	26	12.6	235	243	117.1	22	23	11.0	27	96.4%
飯塚	174,328	16	9.2	20	24	13.6	264	357	204.5	34	35	19.8	15	93.8%
直方・鞍手	104,692	16	15.3	13	14	13.4	221	226	216.3	11	12	11.3	15	93.8%
田川	118,648	9	7.6	6	7	5.7	83	93	78.7	14	16	13.3	8	88.9%
北九州	1,061,069	124	11.7	92	103	9.7	890	994	93.7	158	176	16.6	111	89.5%
京築	184,330	9	4.9	6	6	3.3	54	54	29.3	7	7	3.8	9	100.0%
福岡県	5,104,921	467	9.1	387	426	8.4	2,948	3,304	64.7	385	423	8.3	427	91.4%

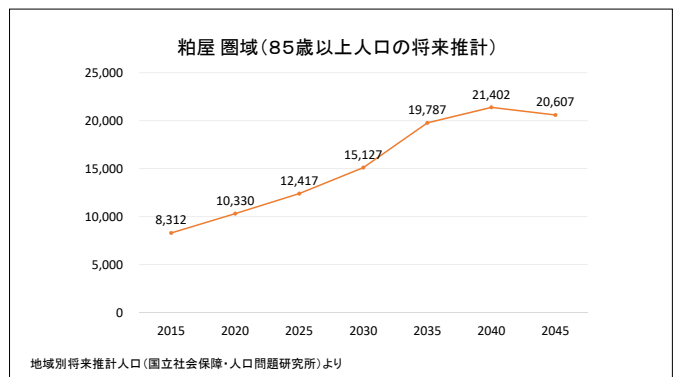
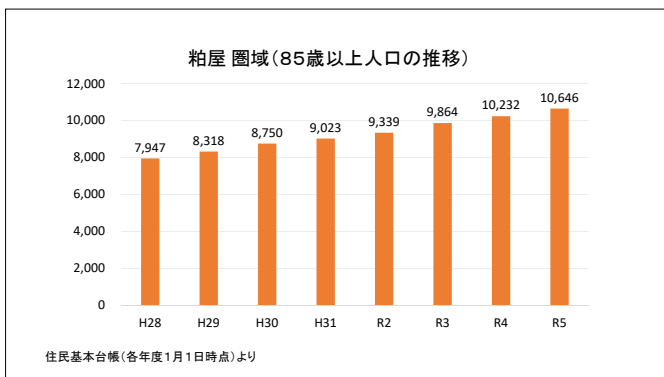
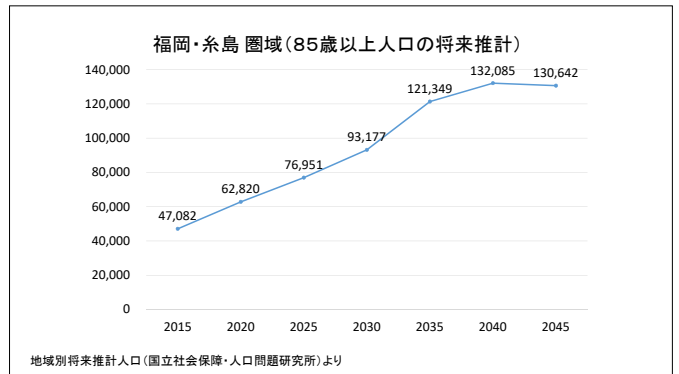
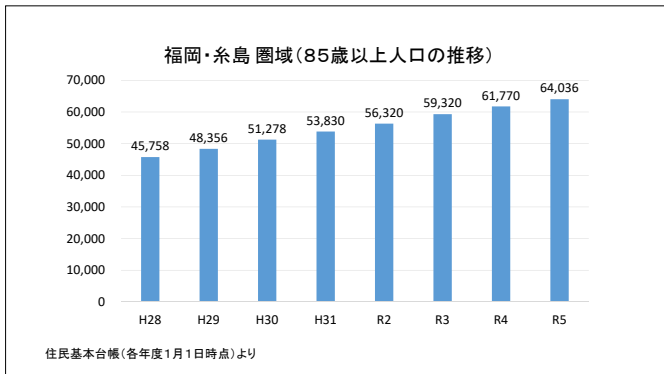
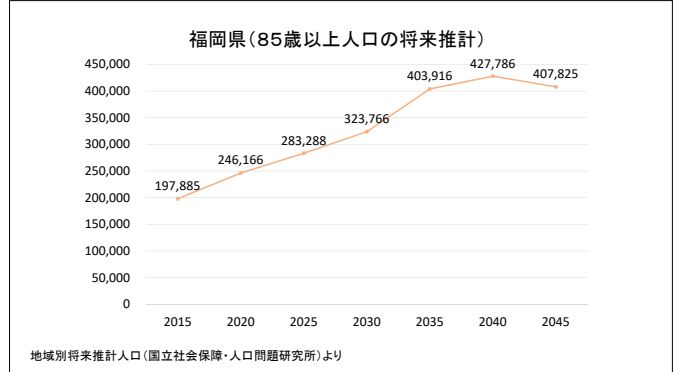
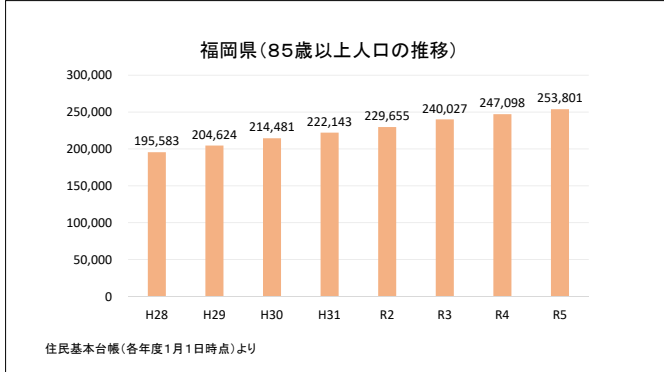
※1) 「医療機関数」は、九州厚生局に在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料の届出で行っている施設のうち、在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院の届出を行っていない施設数を指します。(R5.5 現在)
 ※2) 「人口」は、「住民基本台帳(R5.1.1現在)」によるものです。
 ※3) 「福岡県」の行は、端数処理の関係で、二次保健医療圏別の数値の合計と合わない場合があります。
 ※4) 全数推計は、二次保健医療圏・届出名称ごとに回収率を算定し、実数値を割り戻し、合計したものです。

市町村の概況<在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院・在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設>

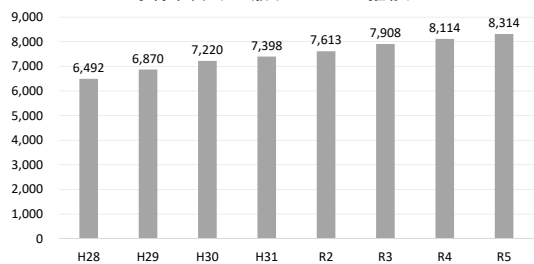
医療圏	市区町村	人口	医師数(常勤換算)			訪問診療患者数(1か月間)			在宅看取り患者数(1年間)			調査対象数	回収率
			医師数	医師数(全数推計)	対人口10万人	患者数	患者数(全数推計)	対人口10万人	患者数	患者数(全数推計)	対人口10万人		
福岡・糸島	福岡市東区	321,864	124	125	39	4,119	4,161	1,293	415	420	130	68	99%
	福岡市博多区	238,810	61	62	26	3,347	3,348	1,402	262	266	112	41	95%
	福岡市中央区	197,535	68	71	36	1,851	1,861	942	370	374	190	56	93%
	福岡市南区	266,714	99	101	38	3,104	3,133	1,175	405	410	154	65	97%
	福岡市西区	208,583	54	63	30	1,279	1,380	661	179	181	87	41	90%
	福岡市城南区	126,243	40	42	33	1,002	1,022	809	305	307	243	32	97%
	福岡市早良区	221,649	88	94	42	2,543	2,637	1,189	431	443	200	67	93%
糸島市	103,702	35	36	35	579	600	578	89	89	86	31	94%	
粕屋	古賀市	59,234	9	10	16	196	217	365	47	58	98	12	83%
	宇美町	37,119	2	2	5	14	14	38	1	1	3	2	100%
	篠栗町	31,020	3	3	10	49	49	158	1	1	3	2	100%
	志免町	46,560	18	19	40	349	351	753	134	134	288	12	92%
	須恵町	29,270	18	18	63	278	278	950	35	35	120	6	100%
	新宮町	33,448	6	6	16	166	166	496	12	12	36	5	100%
	久山町	9,324	3	3	32	22	22	236	3	3	32	2	100%
粕屋町	48,933	10	10	20	80	80	163	16	16	33	9	100%	
宗像	宗像市	97,319	25	25	25	570	570	586	138	138	142	15	100%
	福津市	68,481	18	18	27	851	851	243	134	134	196	17	100%
筑紫	筑紫野市	106,442	36	37	35	500	576	541	64	81	76	13	92%
	春日市	112,765	30	31	27	789	790	700	118	118	105	19	95%
	大野城市	102,809	21	21	21	533	533	518	131	131	127	15	100%
	太宰府市	71,542	19	19	26	763	763	1,067	79	79	110	12	100%
朝倉	那珂川市	49,994	11	12	24	134	135	270	16	17	34	10	80%
	朝倉市	50,903	33	33	65	507	507	996	76	76	149	28	100%
	筑前町	30,233	14	14	47	51	51	169	3	3	10	8	100%
久留米	東峰村	1,912	2	2	115	13	13	680	0	0	0	1	100%
	久留米市	302,383	128	134	44	2,678	2,743	907	706	722	239	104	95%
	大川市	32,359	17	17	53	205	205	634	74	74	229	14	100%
	小郡市	59,760	24	24	40	363	363	607	64	64	107	17	100%
八女・筑後	うきは市	28,213	13	13	46	275	275	975	44	44	157	16	94%
	大刀洗町	16,038	3	3	20	78	78	486	35	35	218	4	100%
	大木町	13,897	7	7	50	28	28	201	1	1	7	5	100%
	八女市	60,943	20	21	35	209	211	346	126	126	207	19	95%
有明	筑後市	49,403	26	30	60	162	184	372	22	25	50	20	90%
	広川町	19,366	18	18	92	408	408	2,107	170	170	878	6	100%
	大牟田市	108,421	67	67	62	1,115	1,118	1,031	252	253	233	44	98%
飯塚	柳川市	63,182	17	18	29	260	282	447	35	39	61	17	94%
	みやま市	35,481	21	21	58	220	220	620	35	35	99	12	100%
	飯塚市	125,753	43	50	40	1,498	1,675	1,332	434	434	345	26	98%
直方・鞍手	桂川町	13,043	1	1	8	4	4	31	0	0	0	1	100%
	直方市	55,655	28	30	53	776	782	1,405	110	111	200	23	96%
	宮若市	26,746	7	7	25	356	356	1,331	22	22	82	6	100%
	小竹町	7,119	4	4	56	130	130	1,826	53	53	744	3	100%
田川	鞍手町	15,172	3	3	20	93	93	613	5	5	33	3	100%
	田川市	45,704	11	11	25	487	504	1,103	38	39	85	12	92%
	香春町	10,370	3	3	32	235	235	2,266	0	0	0	2	100%
	添田町	8,828	3	3	34	44	44	498	8	8	91	3	100%
	糸田町	8,527	3	3	35	20	20	235	13	13	152	4	100%
	川崎町	15,606	9	9	59	122	122	782	9	9	58	4	100%
	大任町	5,147	2	2	39	13	13	253	2	2	39	1	100%
北九州	赤村	2,953	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
	福智町	21,513	3	3	14	10	10	46	4	4	19	2	100%
	北九州市門司区	93,746	53	56	59	666	690	736	191	197	210	39	95%
	北九州市若松区	80,590	36	37	46	549	575	713	116	121	151	31	97%
	北九州市戸畑区	55,857	23	24	42	424	426	763	87	87	156	19	95%
	北九州市小倉北区	179,217	94	102	57	2,720	2,955	1,649	282	322	180	77	88%
	北九州市小倉南区	207,516	35	41	20	1,220	1,530	737	224	330	159	38	84%
	北九州市八幡東区	63,784	24	29	45	403	586	919	104	161	253	25	84%
	北九州市八幡西区	248,686	93	97	39	2,852	3,004	1,208	674	706	284	67	96%
	中間市	39,912	11	11	28	97	97	243	44	44	110	8	100%
	芦屋町	13,145	11	11	83	17	17	129	16	16	122	4	100%
	水巻町	27,810	10	10	35	159	159	572	57	57	205	6	100%
	岡垣町	31,697	10	10	32	301	301	950	10	10	32	7	100%
遠賀町	19,109	10	10	52	45	45	235	83	83	434	2	100%	
京築	行橋市	72,635	22	22	30	399	399	549	253	253	348	15	100%
	豊前市	24,195	6	6	23	29	29	120	5	5	21	4	100%
	苅田町	37,767	3	3	8	73	73	193	5	5	13	3	100%
	みやこ町	18,384	5	5	27	38	38	207	7	7	38	5	100%
	吉富町	6,649	6	6	95	83	83	1,248	38	38	572	3	100%
	上毛町	7,391	2	2	27	14	14	189	21	21	284	2	100%
	築上町	17,309	8	8	46	174	174	1,005	7	7	40	4	100%
	福岡県計	5,104,921	1,810	1,888	37	43,954	45,617	894	8,001	8,338	1,663	1,329	95%

※1 「調査対象数」は、県内の在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院・在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料届出施設です。(R5.5 現在、九州厚生局)
 ※2 「人口」は、「住民基本台帳(R5.1.1)」によるものです。
 ※3 「福岡県」の行は、単数処理の関係で市区町村別の数値の合計と合わない場合があります。
 ※4 全数推計は回収率で割り戻したものです。

○ 85歳以上人口の推移及び将来推計人口

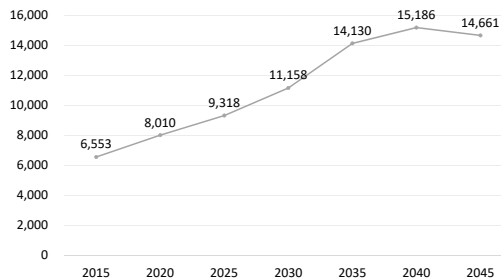


宗像 圏域(85歳以上人口の推移)



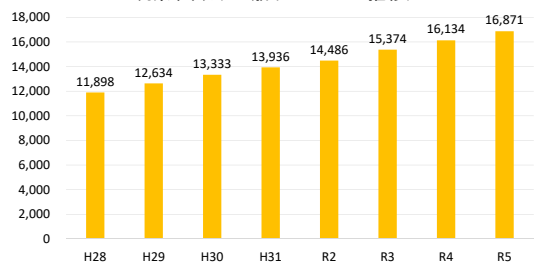
住民基本台帳(各年度1月1日時点)より

宗像 圏域(85歳以上人口の将来推計)



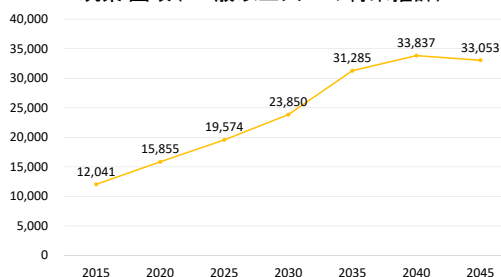
地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)より

筑紫 圏域(85歳以上人口の推移)



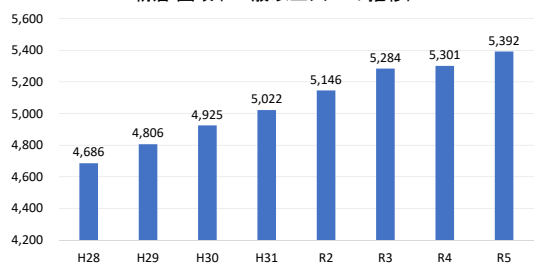
住民基本台帳(各年度1月1日時点)より

筑紫 圏域(85歳以上人口の将来推計)



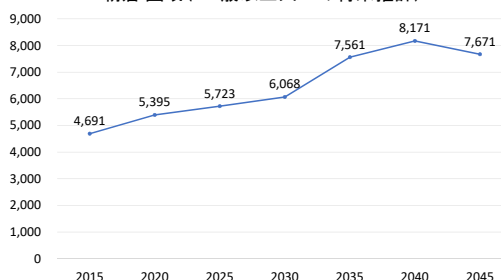
地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)より

朝倉 圏域(85歳以上人口の推移)



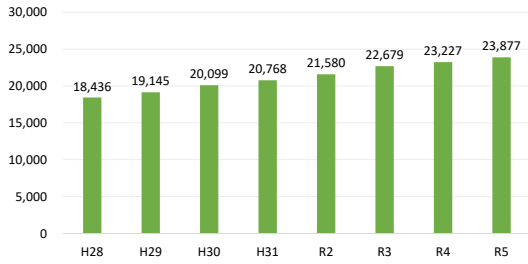
住民基本台帳(各年度1月1日時点)より

朝倉 圏域(85歳以上人口の将来推計)



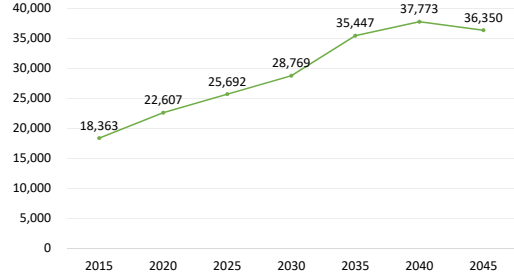
地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)より

久留米 圏域 (85歳以上人口の推移)



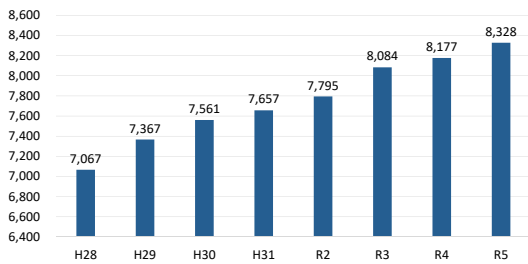
住民基本台帳(各年度1月1日時点)より

久留米 圏域 (85歳以上人口の将来推計)



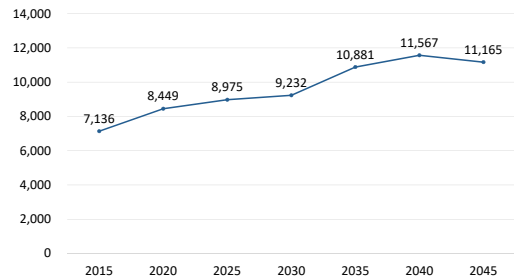
地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)より

八女・筑後 圏域 (85歳以上人口の推移)



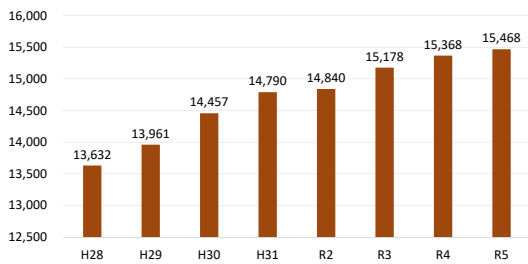
住民基本台帳(各年度1月1日時点)より

八女・筑後 圏域 (85歳以上人口の将来推計)



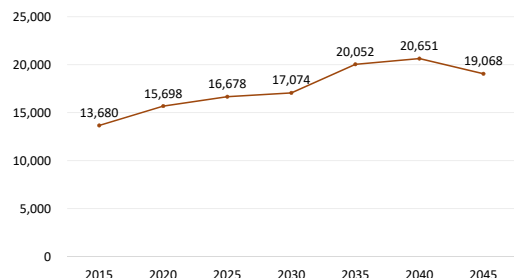
地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)より

有明 圏域 (85歳以上人口の推移)



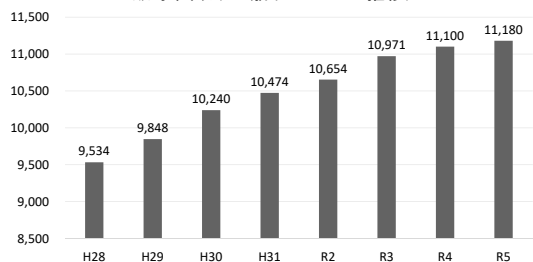
住民基本台帳(各年度1月1日時点)より

有明 圏域 (85歳以上人口の将来推計)



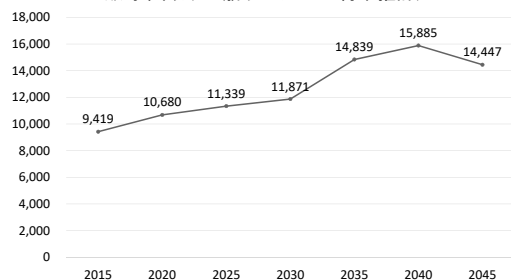
地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)より

飯塚 圏域(85歳以上人口の推移)



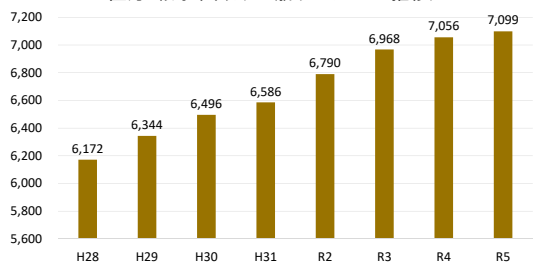
住民基本台帳(各年度1月1日時点)より

飯塚 圏域(85歳以上人口の将来推計)



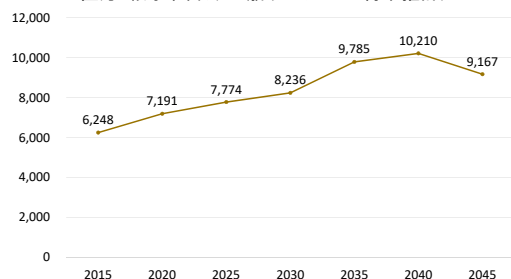
地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)より

直方・鞍手 圏域(85歳以上人口の推移)



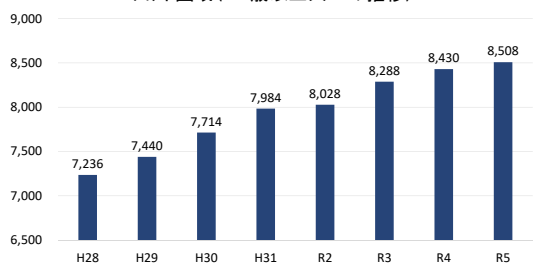
住民基本台帳(各年度1月1日時点)より

直方・鞍手 圏域(85歳以上人口の将来推計)



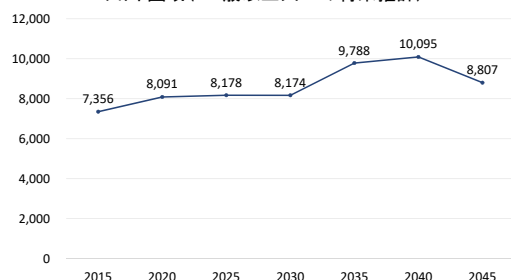
地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)より

田川 圏域(85歳以上人口の推移)



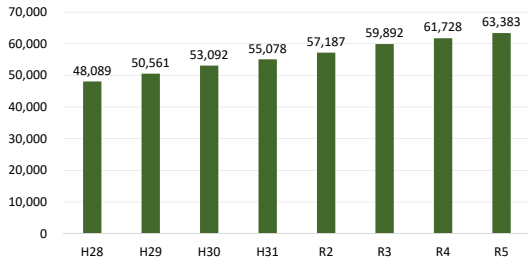
住民基本台帳(各年度1月1日時点)より

田川 圏域(85歳以上人口の将来推計)



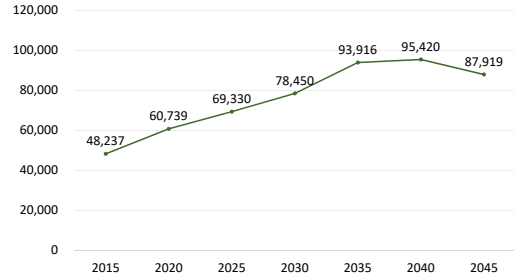
地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)より

北九州 圏域(85歳以上人口の推移)



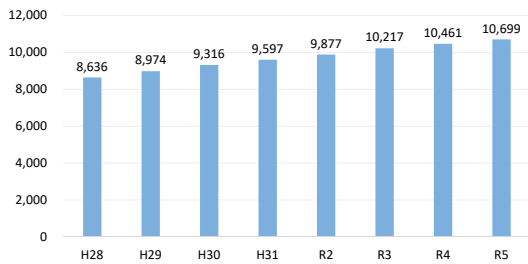
住民基本台帳(各年度1月1日時点)より

北九州 圏域(85歳以上人口の将来推計)



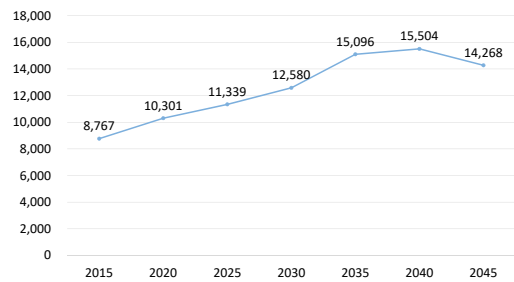
地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)より

京築 圏域(85歳以上人口の推移)



住民基本台帳(各年度1月1日時点)より

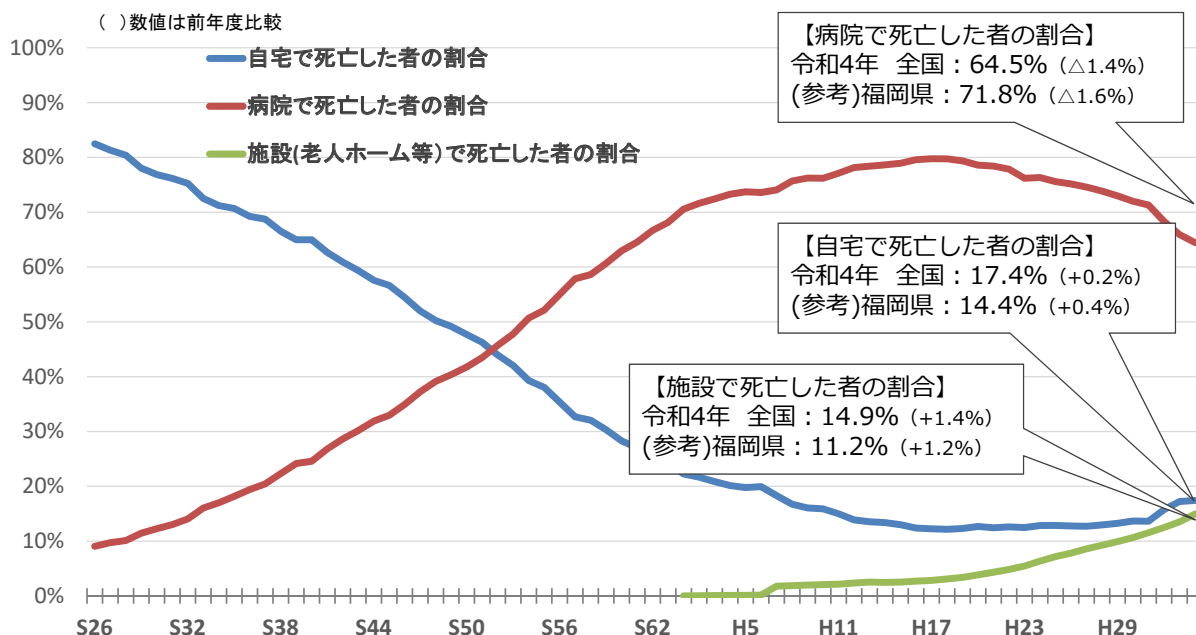
京築 圏域(85歳以上人口の将来推計)



地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)より

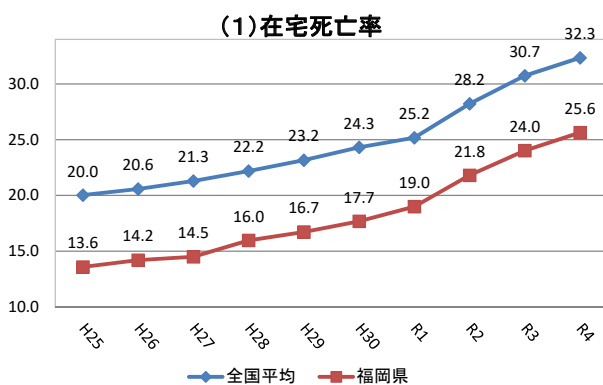
在宅死亡率の推移（全国）

- 自宅での死亡率は昭和27年から減少する一方、病院での死亡率は増加し、昭和52年頃を境に両者の割合が入れ替わった。
- 近年は、病院での死亡率が減少傾向となる一方で、自宅・施設死亡率が増加の傾向にある。
- R2、3年度は、自宅死亡率が大きく増加した。新型コロナウイルス感染症の流行によるものと推測される。

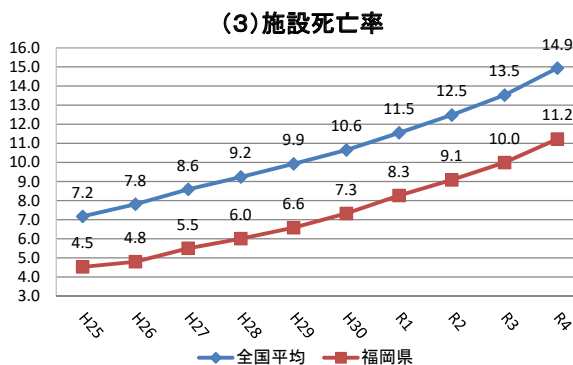
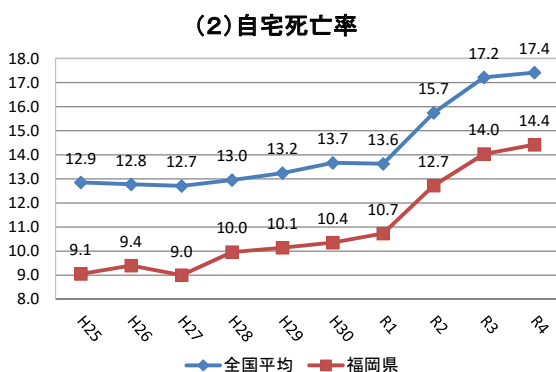


※ 厚生労働省「人口動態調査」（死亡場所のうち、診療所・助産所・その他の項目を除く。）

在宅死亡率の推移（福岡県）



- 福岡県の在宅死亡率は増加傾向にあるものの、全国平均と比較して低い。
- R2、3年度は、自宅死亡率が大きく増加した。新型コロナウイルス感染症の流行によるものと推測される。

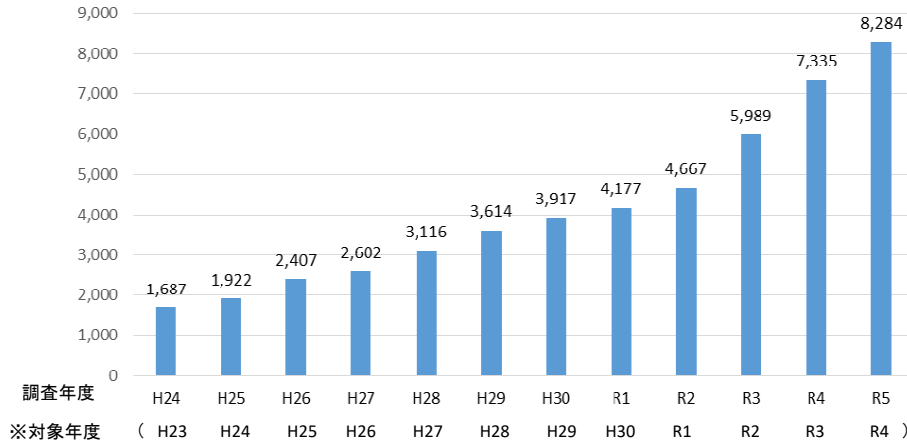


厚生労働省「人口動態調査」

在宅看取り患者数（福岡県）

・在宅看取り患者数(推計値)は、年々増加しており、令和3年度以降、大きく増加している。

※推計値



※「在宅看取り患者数」とは、前年度4月1日～3月末の1年間に在宅で看取りを行った人数を指す。(H24～H28については、4月～7月までの4ヶ月に在宅で看取りを行った人数を3倍した人数を指す。)

※推計値について

平成24年度～H28年度は2区分(在支診・在診病)、平成29年度は3区分(在支診・在診病・在医総管)に分けて推計し報告しているが、平成30年度からは届出を8区分(在支診1～3、在診病1～3、在医総管(診療所・病院))に分けて推計することとしており、年次比較をするため、平成24年度～28年度までの訪問診療患者数は6区分(在支診1～3、在診病1～3)、平成29年度は7区分(在支診1～3、在支病1～3、在医総管)に分けて推計し直している。なお、平成29年度は在医総管を診療所と病院に分けて調査を行っていないため、7区分で推計し直している。

福岡県「在宅療養支援診療所等調査」

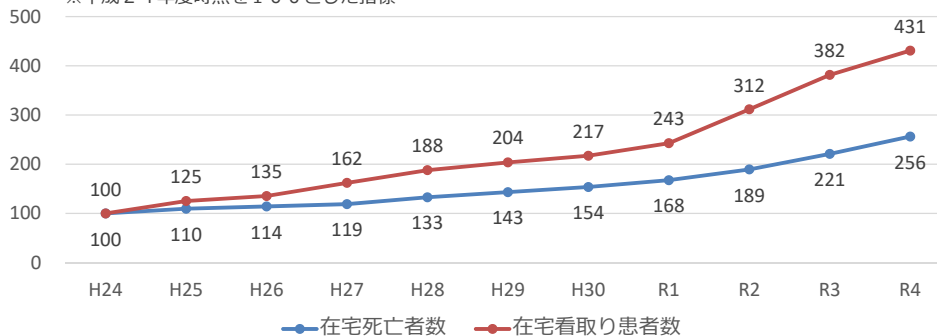
在宅死亡者数、在宅看取り患者数 増加比較（福岡県）

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	出典
在宅死亡者数	6,133	6,717	7,001	7,289	8,145	8,784	9,425	10,277	11,617	13,553	15,717	人口動態調査
在宅看取り患者数	1,922	2,407	2,602	3,116	3,614	3,917	4,177	4,667	5,989	7,335	8,284	福岡県在宅療養支援診療所等調査

○平成24年度時点を100とした指標

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	出典
在宅死亡者数	100	110	114	119	133	143	154	168	189	221	256	人口動態調査
在宅看取り患者数	100	125	135	162	188	204	217	243	312	382	431	福岡県在宅療養支援診療所等調査

※平成24年度時点を100とした指標



5 公衆衛生等に係る医療の提供状況

- 県内の保険診療を行っている病院及び診療所(歯科を除く)に対して、公衆衛生等に係る取組状況を調査し、次の項目における取組み医療機関数を取りまとめたものです。

〈公衆衛生に係る調査項目〉

学校医、産業医、予防接種、乳幼児検診、特定検診、往診・緊急往診、訪問診療、在宅看取り、休日急患センターへの出務、在宅当番医、介護認定審査会への出務、主治医意見書の作成、死体検案の実施、特養の配置医

〈その他調査項目〉(※回答対象：診療所又は個人開設の病院に限る。)

承継の予定・目途、閉院や診療所閉鎖の予定、開設者の年齢

※2023(令和5)年9月4日調査時点

- 回答のあった医療機関は、5,225医療機関中、3,806医療機関であり、回収率は、72.8%です。
(なお、取りまとめにおいて、集計時点で不明な点や欠損があるデータは除外しております。)

		病院 N=93	診療所 N=1,248	Total N=1,341
1.学校医（園医）	1_している	22 (23.7%)	360 (29.1%)	382 (28.7%)
	2_していない	71 (76.3%)	878 (70.9%)	949 (71.3%)
2.産業医	1_している	30 (32.6%)	175 (14.2%)	205 (15.5%)
	2_していない	62 (67.4%)	1,054 (85.8%)	1,116 (84.5%)
3.予防接種	1_している	71 (77.2%)	832 (67.5%)	903 (68.2%)
	2_していない	21 (22.8%)	401 (32.5%)	422 (31.8%)
4.乳幼児健診	1_している	8 (8.7%)	111 (9.1%)	119 (9.1%)
	2_していない	84 (91.3%)	1,110 (90.9%)	1,194 (90.9%)
5.特定健診	1_している	52 (55.9%)	470 (38.1%)	522 (39.4%)
	2_していない	41 (44.1%)	763 (61.9%)	804 (60.6%)
6.往診・緊急往診	1_している	36 (40.0%)	324 (26.3%)	360 (27.3%)
	2_していない	54 (60.0%)	906 (73.7%)	960 (72.7%)
7.訪問診療	1_している	41 (44.6%)	256 (20.8%)	297 (22.4%)
	2_していない	51 (55.4%)	976 (79.2%)	1,027 (77.6%)
8.在宅看取り	1_している	24 (26.1%)	166 (13.5%)	190 (14.4%)
	2_していない	68 (73.9%)	1,061 (86.5%)	1,129 (85.6%)
9.休日急患センターへの出務	1_している	16 (17.4%)	284 (23.5%)	300 (23.1%)
	2_していない	76 (82.6%)	923 (76.5%)	999 (76.9%)
10.在宅当番医	1_している	8 (8.8%)	16 (1.3%)	24 (1.8%)
	2_していない	83 (91.2%)	1,211 (98.7%)	1,294 (98.2%)
11.介護認定審査会への出務	1_している	20 (21.7%)	91 (7.4%)	111 (8.4%)
	2_していない	72 (78.3%)	1,134 (92.6%)	1,206 (91.6%)
12.主治医意見書の作成	1_している	87 (95.6%)	836 (67.7%)	923 (69.6%)
	2_していない	4 (4.4%)	399 (32.3%)	403 (30.4%)
13.死体検案の実施	1_している	19 (20.9%)	56 (4.5%)	75 (5.7%)
	2_していない	72 (79.1%)	1,179 (95.5%)	1,251 (94.3%)
14.特養の配置医	1_している	16 (17.6%)	71 (5.7%)	87 (6.6%)
	2_していない	75 (82.4%)	1,165 (94.3%)	1,240 (93.4%)
15.承継の予定・目途	1_予定・目途あり	10 (31.2%)	216 (18.5%)	226 (18.8%)
	2_困難・しない	1 (3.1%)	220 (18.8%)	221 (18.4%)
	3_わからない	19 (59.4%)	697 (59.7%)	716 (59.7%)
	4_その他	2 (6.2%)	35 (3.0%)	37 (3.1%)
16.閉院や診療科閉鎖の予定	1_予定なし	33 (89.2%)	909 (76.9%)	942 (77.3%)
	2_閉院予定	0 (0.0%)	21 (1.8%)	21 (1.7%)
	3_一部診療科の閉鎖予定	0 (0.0%)	9 (0.8%)	9 (0.7%)
	4_わからない	4 (10.8%)	243 (20.6%)	247 (20.3%)
17.開設者年齢		66 (57-72)	62 (54-69)	62 (54-70)

※17.開設者年齢について…中央値（25パーセンタイル～75パーセンタイル）にて表示。

		病院	診療所	Total
		N=22	N=148	N=170
1.学校医（園医）	1_している	14 (63.6%)	81 (54.7%)	95 (55.9%)
	2_していない	8 (36.4%)	67 (45.3%)	75 (44.1%)
2.産業医	1_している	8 (36.4%)	22 (15.2%)	30 (18.0%)
	2_していない	14 (63.6%)	123 (84.8%)	137 (82.0%)
3.予防接種	1_している	17 (77.3%)	101 (68.2%)	118 (69.4%)
	2_していない	5 (22.7%)	47 (31.8%)	52 (30.6%)
4.乳幼児健診	1_している	2 (9.1%)	23 (15.9%)	25 (15.0%)
	2_していない	20 (90.9%)	122 (84.1%)	142 (85.0%)
5.特定健診	1_している	14 (63.6%)	62 (42.5%)	76 (45.2%)
	2_していない	8 (36.4%)	84 (57.5%)	92 (54.8%)
6.往診・緊急往診	1_している	9 (40.9%)	45 (30.6%)	54 (32.0%)
	2_していない	13 (59.1%)	102 (69.4%)	115 (68.0%)
7.訪問診療	1_している	12 (54.5%)	32 (21.8%)	44 (26.0%)
	2_していない	10 (45.5%)	115 (78.2%)	125 (74.0%)
8.在宅看取り	1_している	8 (36.4%)	23 (15.6%)	31 (18.3%)
	2_していない	14 (63.6%)	124 (84.4%)	138 (81.7%)
9.休日急患センターへの出務	1_している	12 (54.5%)	48 (33.3%)	60 (36.1%)
	2_していない	10 (45.5%)	96 (66.7%)	106 (63.9%)
10.在宅当番医	1_している	8 (36.4%)	15 (10.3%)	23 (13.8%)
	2_していない	14 (63.6%)	130 (89.7%)	144 (86.2%)
11.介護認定審査会への出務	1_している	6 (27.3%)	27 (18.8%)	33 (19.9%)
	2_していない	16 (72.7%)	117 (81.2%)	133 (80.1%)
12.主治医意見書の作成	1_している	21 (100.0%)	97 (65.5%)	118 (69.8%)
	2_していない	0 (0.0%)	51 (34.5%)	51 (30.2%)
13.死体検案の実施	1_している	7 (31.8%)	13 (8.8%)	20 (11.8%)
	2_していない	15 (68.2%)	134 (91.2%)	149 (88.2%)
14.特養の配置医	1_している	6 (27.3%)	8 (5.4%)	14 (8.3%)
	2_していない	16 (72.7%)	139 (94.6%)	155 (91.7%)
15.承継の予定・目途	1_予定・目途あり	3 (33.3%)	31 (23.0%)	34 (23.6%)
	2_困難・しない	1 (11.1%)	24 (17.8%)	25 (17.4%)
	3_わからない	4 (44.4%)	74 (54.8%)	78 (54.2%)
	4_その他	1 (11.1%)	6 (4.4%)	7 (4.9%)
16.閉院や診療科閉鎖の予定	1_予定なし	9 (90.0%)	105 (77.2%)	114 (78.1%)
	2_閉院予定	0 (0.0%)	4 (2.9%)	4 (2.7%)
	4_わからない	1 (10.0%)	27 (19.9%)	28 (19.2%)
17.開設者年齢		70 (62-73)	62 (55-68)	62 (55-69)

※17.開設者年齢について…中央値（25パーセンタイル～75パーセンタイル）にて表示。

		病院 N=10	診療所 N=84	Total N=94
1.学校医（園医）	1_している	3 (30.0%)	43 (51.2%)	46 (48.9%)
	2_していない	7 (70.0%)	41 (48.8%)	48 (51.1%)
2.産業医	1_している	1 (10.0%)	13 (15.5%)	14 (14.9%)
	2_していない	9 (90.0%)	71 (84.5%)	80 (85.1%)
3.予防接種	1_している	7 (70.0%)	59 (70.2%)	66 (70.2%)
	2_していない	3 (30.0%)	25 (29.8%)	28 (29.8%)
4.乳幼児健診	1_している	1 (10.0%)	9 (11.0%)	10 (10.9%)
	2_していない	9 (90.0%)	73 (89.0%)	82 (89.1%)
5.特定健診	1_している	5 (50.0%)	28 (33.3%)	33 (35.1%)
	2_していない	5 (50.0%)	56 (66.7%)	61 (64.9%)
6.往診・緊急往診	1_している	4 (40.0%)	24 (28.6%)	28 (29.8%)
	2_していない	6 (60.0%)	60 (71.4%)	66 (70.2%)
7.訪問診療	1_している	4 (40.0%)	23 (27.4%)	27 (28.7%)
	2_していない	6 (60.0%)	61 (72.6%)	67 (71.3%)
8.在宅看取り	1_している	1 (10.0%)	14 (16.7%)	15 (16.0%)
	2_していない	9 (90.0%)	70 (83.3%)	79 (84.0%)
9.休日急患センターへの出務	1_している	1 (10.0%)	28 (33.3%)	29 (30.9%)
	2_していない	9 (90.0%)	56 (66.7%)	65 (69.1%)
10.在宅当番医	1_している	1 (10.0%)	17 (20.2%)	18 (19.1%)
	2_していない	9 (90.0%)	67 (79.8%)	76 (80.9%)
11.介護認定審査会への出務	1_している	8 (89.0%)	31 (37.3%)	39 (42.4%)
	2_していない	1 (11.0%)	52 (62.7%)	53 (57.6%)
12.主治医意見書の作成	1_している	9 (90.0%)	60 (71.4%)	69 (73.4%)
	2_していない	1 (10.0%)	24 (28.6%)	25 (26.6%)
13.死体検案の実施	1_している	2 (20.0%)	5 (6.0%)	7 (7.4%)
	2_していない	8 (80.0%)	79 (94.0%)	87 (92.6%)
14.特養の配置医	1_している	3 (30.0%)	6 (7.1%)	9 (9.6%)
	2_していない	7 (70.0%)	78 (92.9%)	85 (90.4%)
15.承継の予定・目途	1_予定・目途あり	2 (40.0%)	17 (22.4%)	19 (23.5%)
	2_困難・しない	1 (20.0%)	17 (22.4%)	18 (22.2%)
	3_わからない	1 (20.0%)	38 (50.0%)	39 (48.1%)
	4_その他	1 (20.0%)	4 (5.2%)	5 (6.2%)
16.閉院や診療科閉鎖の予定	1_予定なし	4 (100%)	54 (69.2%)	58 (70.7%)
	2_閉院予定	0 (0%)	3 (3.9%)	3 (3.7%)
	3_一部診療科の閉鎖予定	0 (0%)	1 (1.3%)	1 (1.2%)
	4_わからない	0 (0%)	20 (25.6%)	20 (24.4%)
17.開設者年齢		65 (62-73)	61 (53-67)	62 (53-68)

※17.開設者年齢について…中央値（25パーセンタイル-75パーセンタイル）にて表示。

		病院 N=24	診療所 N=235	Total N=259
1.学校医（園医）	1_している	8 (33.3%)	103 (44.4%)	111 (43.4%)
	2_していない	16 (66.7%)	129 (55.6%)	145 (56.6%)
2.産業医	1_している	7 (29.2%)	27 (11.6%)	34 (13.3%)
	2_していない	17 (70.8%)	205 (88.4%)	222 (86.7%)
3.予防接種	1_している	20 (83.3%)	179 (76.2%)	199 (76.8%)
	2_していない	4 (16.7%)	56 (23.8%)	60 (23.2%)
4.乳幼児健診	1_している	3 (12.5%)	23 (10.0%)	26 (10.2%)
	2_していない	21 (87.5%)	208 (90.0%)	229 (89.8%)
5.特定健診	1_している	15 (62.5%)	104 (44.6%)	119 (46.3%)
	2_していない	9 (37.5%)	129 (55.4%)	138 (53.7%)
6.往診・緊急往診	1_している	9 (40.9%)	60 (25.9%)	69 (27.2%)
	2_していない	13 (59.1%)	172 (74.1%)	185 (72.8%)
7.訪問診療	1_している	14 (58.3%)	47 (20.3%)	61 (23.8%)
	2_していない	10 (41.7%)	185 (79.7%)	195 (76.2%)
8.在宅看取り	1_している	7 (29.2%)	38 (16.5%)	45 (17.6%)
	2_していない	17 (70.8%)	193 (83.5%)	210 (82.4%)
9.休日急患センターへの出務	1_している	1 (4.2%)	21 (9.1%)	22 (8.6%)
	2_していない	23 (95.8%)	210 (90.9%)	233 (91.4%)
10.在宅当番医	1_している	11 (45.8%)	95 (41.1%)	106 (41.6%)
	2_していない	13 (54.2%)	136 (58.9%)	149 (58.4%)
11.介護認定審査会への出務	1_している	4 (17.4%)	40 (17.4%)	44 (17.4%)
	2_していない	19 (82.6%)	190 (82.6%)	209 (82.6%)
12.主治医意見書の作成	1_している	24 (100.0%)	174 (74.0%)	198 (76.4%)
	2_していない	0 (0.0%)	61 (26.0%)	61 (23.6%)
13.死体検案の実施	1_している	8 (33.3%)	9 (3.9%)	17 (6.6%)
	2_していない	16 (66.7%)	223 (96.1%)	239 (93.4%)
14.特養の配置医	1_している	6 (25.0%)	11 (4.7%)	17 (6.6%)
	2_していない	18 (75.0%)	222 (95.3%)	240 (93.4%)
15.承継の予定・目途	1_予定・目途あり	1 (8.3%)	41 (18.6%)	42 (18.1%)
	2_困難・しない	1 (8.3%)	39 (17.7%)	40 (17.2%)
	3_わからない	10 (83.3%)	134 (60.9%)	144 (62.1%)
	4_その他	0 (0.0%)	6 (2.7%)	6 (2.6%)
16.閉院や診療科閉鎖の予定	1_予定なし	12 (92.3%)	168 (74.7%)	180 (75.6%)
	2_閉院予定	0 (0.0%)	4 (1.8%)	4 (1.7%)
	4_わからない	1 (7.7%)	53 (23.6%)	54 (22.7%)
17.開設者年齢		68 (57-72)	63 (53-69)	63 (53-69)

※17.開設者年齢について…中央値（25パーセンタイルー75パーセンタイル）にて表示。

		病院 N=6	診療所 N=54	Total N=60
1.学校医（園医）	1_している	2 (33.3%)	30 (55.6%)	32 (53.3%)
	2_していない	4 (66.7%)	24 (44.4%)	28 (46.7%)
2.産業医	1_している	3 (50.0%)	19 (35.2%)	22 (36.7%)
	2_していない	3 (50.0%)	35 (64.8%)	38 (63.3%)
3.予防接種	1_している	4 (66.7%)	40 (74.1%)	44 (73.3%)
	2_していない	2 (33.3%)	14 (25.9%)	16 (26.7%)
4.乳幼児健診	1_している	0 (0%)	6 (11.3%)	6 (10.2%)
	2_していない	6 (100%)	47 (88.7%)	53 (89.8%)
5.特定健診	1_している	5 (83.3%)	28 (52.8%)	33 (55.9%)
	2_していない	1 (16.7%)	25 (47.2%)	26 (44.1%)
6.往診・緊急往診	1_している	2 (33.3%)	27 (50.0%)	29 (48.3%)
	2_していない	4 (66.7%)	27 (50.0%)	31 (51.7%)
7.訪問診療	1_している	2 (33.3%)	24 (44.4%)	26 (43.3%)
	2_していない	4 (66.7%)	30 (55.6%)	34 (56.7%)
8.在宅看取り	1_している	1 (16.7%)	16 (29.6%)	17 (28.3%)
	2_していない	5 (83.3%)	38 (70.4%)	43 (71.7%)
9.休日急患センターへの出務	1_している	0 (0%)	13 (24.5%)	13 (22.0%)
	2_していない	6 (100%)	40 (75.5%)	46 (78.0%)
10.在宅当番医	1_している	4 (66.7%)	26 (49.1%)	30 (50.8%)
	2_していない	2 (33.3%)	27 (50.9%)	29 (49.2%)
11.介護認定審査会への出務	1_している	2 (33.3%)	6 (11.3%)	8 (13.6%)
	2_していない	4 (66.7%)	47 (88.7%)	51 (86.4%)
12.主治医意見書の作成	1_している	6 (100%)	39 (72.2%)	45 (75.0%)
	2_していない	0 (0%)	15 (27.8%)	15 (25.0%)
13.死体検案の実施	1_している	1 (16.7%)	17 (31.5%)	18 (30.0%)
	2_していない	5 (83.3%)	37 (68.5%)	42 (70.0%)
14.特養の配置医	1_している	1 (16.7%)	12 (22.3%)	13 (21.7%)
	2_していない	5 (83.3%)	42 (77.8%)	47 (78.3%)
15.承継の予定・目途	1_予定・目途あり	1 (33.3%)	13 (27.7%)	14 (28.0%)
	2_困難・しない	1 (33.3%)	7 (14.9%)	8 (16.0%)
	3_わからない	1 (33.3%)	25 (53.2%)	26 (52.0%)
	4_その他	0 (0%)	2 (4.2%)	2 (4.0%)
16.閉院や診療科閉鎖の予定	1_予定なし	2 (100%)	32 (68.1%)	34 (69.4%)
	4_わからない	0 (0%)	15 (31.9%)	15 (30.6%)
17.開設者年齢		74 (41-74)	62 (55-71)	62 (55-71)

※17.開設者年齢について…中央値（25パーセンタイルー75パーセンタイル）にて表示。

		病院 N=36	診療所 N=306	Total N=342
1.学校医（園医）	1_している	13 (36.1%)	147 (48.5%)	160 (47.2%)
	2_していない	23 (63.9%)	156 (51.5%)	179 (52.8%)
2.産業医	1_している	12 (33.3%)	59 (19.5%)	71 (21.0%)
	2_していない	24 (66.7%)	243 (80.5%)	267 (79.0%)
3.予防接種	1_している	31 (88.6%)	221 (72.7%)	252 (74.3%)
	2_していない	4 (11.4%)	83 (27.3%)	87 (25.7%)
4.乳幼児健診	1_している	4 (11.1%)	56 (18.9%)	60 (18.0%)
	2_していない	32 (88.9%)	241 (81.1%)	273 (82.0%)
5.特定健診	1_している	25 (71.4%)	164 (54.3%)	189 (56.1%)
	2_していない	10 (28.6%)	138 (45.7%)	148 (43.9%)
6.往診・緊急往診	1_している	11 (30.6%)	133 (43.6%)	144 (42.2%)
	2_していない	25 (69.4%)	172 (56.4%)	197 (57.8%)
7.訪問診療	1_している	13 (36.1%)	102 (33.7%)	115 (33.9%)
	2_していない	23 (63.9%)	201 (66.3%)	224 (66.1%)
8.在宅看取り	1_している	9 (25.0%)	87 (28.7%)	96 (28.3%)
	2_していない	27 (75.0%)	216 (71.3%)	243 (71.7%)
9.休日急患センターへの出務	1_している	1 (2.8%)	18 (6.1%)	19 (5.7%)
	2_していない	35 (97.2%)	277 (93.9%)	312 (94.3%)
10.在宅当番医	1_している	21 (58.3%)	196 (64.9%)	217 (64.2%)
	2_していない	15 (41.7%)	106 (35.1%)	121 (35.8%)
11.介護認定審査会への出務	1_している	13 (39.4%)	66 (22.1%)	79 (23.8%)
	2_していない	20 (60.6%)	233 (77.9%)	253 (76.2%)
12.主治医意見書の作成	1_している	34 (97.1%)	232 (76.8%)	266 (78.9%)
	2_していない	1 (2.9%)	70 (23.2%)	71 (21.1%)
13.死体検案の実施	1_している	9 (25.0%)	63 (20.8%)	72 (21.2%)
	2_していない	27 (75.0%)	240 (79.2%)	267 (78.8%)
14.特養の配置医	1_している	7 (19.4%)	26 (8.7%)	33 (9.8%)
	2_していない	29 (80.6%)	274 (91.3%)	303 (90.2%)
15.承継の予定・目途	1_予定・目途あり	10 (66.7%)	90 (32.0%)	100 (33.8%)
	2_困難・しない	0 (0.0%)	39 (13.9%)	39 (13.2%)
	3_わからない	5 (33.3%)	140 (49.8%)	145 (49.0%)
	4_その他	0 (0.0%)	12 (4.3%)	12 (4.1%)
16.閉院や診療科閉鎖の予定	1_予定なし	13 (86.7%)	231 (81.6%)	244 (81.9%)
	2_閉院予定	0 (0.0%)	6 (2.1%)	6 (2.0%)
	3_一部診療科の閉鎖予定	0 (0.0%)	2 (0.7%)	2 (0.7%)
	4_わからない	2 (13.3%)	44 (15.5%)	46 (15.4%)
17.開設者年齢		70 (63-75)	65 (55-72)	65 (56-72)

※17.開設者年齢について…中央値（25パーセントイルー75パーセントイル）にて表示。

		病院 N=10	診療所 N=97	Total N=107
1.学校医（園医）	1_している	4 (40.0%)	53 (55.2%)	57 (53.8%)
	2_していない	6 (60.0%)	43 (44.8%)	49 (46.2%)
2.産業医	1_している	4 (40.0%)	25 (26.0%)	29 (27.4%)
	2_していない	6 (60.0%)	71 (74.0%)	77 (72.6%)
3.予防接種	1_している	9 (90.0%)	69 (71.1%)	78 (72.9%)
	2_していない	1 (10.0%)	28 (28.9%)	29 (27.1%)
4.乳幼児健診	1_している	1 (11.1%)	11 (11.5%)	12 (11.4%)
	2_していない	8 (88.9%)	85 (88.5%)	93 (88.6%)
5.特定健診	1_している	7 (70.0%)	55 (56.7%)	62 (57.9%)
	2_していない	3 (30.0%)	42 (43.3%)	45 (42.1%)
6.往診・緊急往診	1_している	3 (30.0%)	49 (50.5%)	52 (48.6%)
	2_していない	7 (70.0%)	48 (49.5%)	55 (51.4%)
7.訪問診療	1_している	4 (40.0%)	39 (40.6%)	43 (40.6%)
	2_していない	6 (60.0%)	57 (59.4%)	63 (59.4%)
8.在宅看取り	1_している	3 (30.0%)	34 (35.1%)	37 (34.6%)
	2_していない	7 (70.0%)	63 (64.9%)	70 (65.4%)
9.休日急患センターへの出務	1_している	0 (0.0%)	7 (7.4%)	7 (6.7%)
	2_していない	10 (100.0%)	87 (92.6%)	97 (93.3%)
10.在宅当番医	1_している	3 (30.0%)	62 (63.9%)	65 (60.7%)
	2_していない	7 (70.0%)	35 (36.1%)	42 (39.3%)
11.介護認定審査会への出務	1_している	6 (60.0%)	35 (36.8%)	41 (39.0%)
	2_していない	4 (40.0%)	60 (63.2%)	64 (61.0%)
12.主治医意見書の作成	1_している	10 (100.0%)	73 (75.3%)	83 (77.6%)
	2_していない	0 (0.0%)	24 (24.7%)	24 (22.4%)
13.死体検案の実施	1_している	3 (30.0%)	18 (18.8%)	21 (19.8%)
	2_していない	7 (70.0%)	78 (81.2%)	85 (80.2%)
14.特養の配置医	1_している	3 (30.0%)	14 (14.4%)	17 (15.9%)
	2_していない	7 (70.0%)	83 (85.6%)	90 (84.1%)
15.承継の予定・目途	1_予定・目途あり	2 (40%)	22 (24%)	24 (25%)
	2_困難・しない	1 (20%)	12 (13%)	13 (14%)
	3_わからない	2 (40%)	50 (56%)	52 (55%)
	4_その他	0 (0%)	6 (7%)	6 (6%)
16.閉院や診療科閉鎖の予定	1_予定なし	5 (100%)	64 (70%)	69 (72%)
	2_閉院予定	0 (0%)	4 (4%)	4 (4%)
	4_わからない	0 (0%)	23 (25%)	23 (24%)
17.開設者年齢		63 (55-76)	69 (59-73)	68 (59-73)

※17.開設者年齢について…中央値（25パーセンタイルー75パーセンタイル）にて表示。

		病院 N=22	診療所 N=155	Total N=177
1.学校医（園医）	1_している	12 (54.5%)	108 (70.6%)	120 (68.6%)
	2_していない	10 (45.5%)	45 (29.4%)	55 (31.4%)
2.産業医	1_している	12 (54.5%)	38 (24.8%)	50 (28.6%)
	2_していない	10 (45.5%)	115 (75.2%)	125 (71.4%)
3.予防接種	1_している	20 (90.9%)	112 (72.7%)	132 (75.0%)
	2_していない	2 (9.1%)	42 (27.3%)	44 (25.0%)
4.乳幼児健診	1_している	3 (13.6%)	18 (12.0%)	21 (12.2%)
	2_していない	19 (86.4%)	132 (88.0%)	151 (87.8%)
5.特定健診	1_している	18 (81.8%)	88 (57.5%)	106 (60.6%)
	2_していない	4 (18.2%)	65 (42.5%)	69 (39.4%)
6.往診・緊急往診	1_している	9 (40.9%)	69 (46.0%)	78 (45.3%)
	2_していない	13 (59.1%)	81 (54.0%)	94 (54.7%)
7.訪問診療	1_している	10 (45.5%)	50 (32.9%)	60 (34.5%)
	2_していない	12 (54.5%)	102 (67.1%)	114 (65.5%)
8.在宅看取り	1_している	8 (36.4%)	46 (30.1%)	54 (30.9%)
	2_していない	14 (63.6%)	107 (69.9%)	121 (69.1%)
9.休日急患センターへの出務	1_している	0 (0.0%)	4 (2.7%)	4 (2.3%)
	2_していない	21 (100.0%)	146 (97.3%)	167 (97.7%)
10.在宅当番医	1_している	13 (59.1%)	112 (72.7%)	125 (71.0%)
	2_していない	9 (40.9%)	42 (27.3%)	51 (29.0%)
11.介護認定審査会への出務	1_している	8 (36.4%)	40 (26.1%)	48 (27.4%)
	2_していない	14 (63.6%)	113 (73.9%)	127 (72.6%)
12.主治医意見書の作成	1_している	22 (100.0%)	113 (73.4%)	135 (76.7%)
	2_していない	0 (0.0%)	41 (26.6%)	41 (23.3%)
13.死体検案の実施	1_している	6 (27.3%)	22 (14.5%)	28 (16.1%)
	2_していない	16 (72.7%)	130 (85.5%)	146 (83.9%)
14.特養の配置医	1_している	2 (9.1%)	19 (12.3%)	21 (11.9%)
	2_していない	20 (90.9%)	135 (87.7%)	155 (88.1%)
15.承継の予定・目途	1_予定・目途あり	5 (45.5%)	45 (31.5%)	50 (32.5%)
	2_困難・しない	1 (9.1%)	22 (15.4%)	23 (14.9%)
	3_わからない	4 (36.4%)	68 (47.6%)	72 (46.8%)
	4_その他	1 (9.1%)	8 (5.6%)	9 (5.8%)
16.閉院や診療科閉鎖の予定	1_予定なし	10 (90.9%)	99 (69.2%)	109 (70.8%)
	2_閉院予定	0 (0.0%)	9 (6.3%)	9 (5.8%)
	3_一部診療科の閉鎖予定	0 (0.0%)	1 (0.7%)	1 (0.6%)
	4_わからない	1 (9.1%)	34 (23.8%)	35 (22.7%)
17.開設者年齢		74 (69-75)	66 (59-72)	67 (59-72)

※17.開設者年齢について…中央値（25パーセントイルー75パーセントイル）にて表示。

		病院 N=14	診療所 N=119	Total N=133
1.学校医（園医）	1_している	4 (28.6%)	41 (35.0%)	45 (34.4%)
	2_していない	10 (71.4%)	76 (65.0%)	86 (65.6%)
2.産業医	1_している	1 (7.1%)	27 (23.1%)	28 (21.4%)
	2_していない	13 (92.9%)	90 (76.9%)	103 (78.6%)
3.予防接種	1_している	13 (92.9%)	74 (62.7%)	87 (65.9%)
	2_していない	1 (7.1%)	44 (37.3%)	45 (34.1%)
4.乳幼児健診	1_している	5 (35.7%)	14 (12.1%)	19 (14.6%)
	2_していない	9 (64.3%)	102 (87.9%)	111 (85.4%)
5.特定健診	1_している	12 (85.7%)	56 (47.9%)	68 (51.9%)
	2_していない	2 (14.3%)	61 (52.1%)	63 (48.1%)
6.往診・緊急往診	1_している	4 (28.6%)	40 (33.9%)	44 (33.3%)
	2_していない	10 (71.4%)	78 (66.1%)	88 (66.7%)
7.訪問診療	1_している	8 (61.5%)	31 (26.5%)	39 (30.0%)
	2_していない	5 (38.5%)	86 (73.5%)	91 (70.0%)
8.在宅看取り	1_している	4 (28.6%)	18 (15.5%)	22 (16.9%)
	2_していない	10 (71.4%)	98 (84.5%)	108 (83.1%)
9.休日急患センターへの出務	1_している	4 (28.6%)	31 (27.9%)	35 (28.0%)
	2_していない	10 (71.4%)	80 (72.1%)	90 (72.0%)
10.在宅当番医	1_している	9 (64.3%)	75 (64.1%)	84 (64.1%)
	2_していない	5 (35.7%)	42 (35.9%)	47 (35.9%)
11.介護認定審査会への出務	1_している	7 (50.0%)	47 (40.5%)	54 (41.5%)
	2_していない	7 (50.0%)	69 (59.5%)	76 (58.5%)
12.主治医意見書の作成	1_している	14 (100.0%)	74 (62.7%)	88 (66.7%)
	2_していない	0 (0.0%)	44 (37.3%)	44 (33.3%)
13.死体検案の実施	1_している	2 (14.3%)	9 (7.8%)	11 (8.5%)
	2_していない	12 (85.7%)	106 (92.2%)	118 (91.5%)
14.特養の配置医	1_している	3 (21.4%)	19 (16.4%)	22 (16.9%)
	2_していない	11 (78.6%)	97 (83.6%)	108 (83.1%)
15.承継の予定・目途	1_予定・目途あり	2 (40.0%)	27 (25.7%)	29 (26.4%)
	2_困難・しない	1 (20.0%)	11 (10.5%)	12 (10.9%)
	3_わからない	2 (40.0%)	62 (59.0%)	64 (58.2%)
	4_その他	0 (0.0%)	5 (4.8%)	5 (4.5%)
16.閉院や診療科閉鎖の予定	1_予定なし	5 (100.0%)	75 (70.8%)	80 (72.1%)
	2_閉院予定	0 (0.0%)	3 (2.8%)	3 (2.7%)
	3_一部診療科の閉鎖予定	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)
	4_わからない	0 (0.0%)	27 (25.5%)	27 (24.3%)
17.開設者年齢		68 (53-69)	66 (57-72)	66 (56-71)

※17.開設者年齢について…中央値（25パーセントイルー75パーセントイル）にて表示。

		病院 N=10	診療所 N=73	Total N=83
1.学校医（園医）	1_している	2 (20.0%)	38 (52.8%)	40 (48.8%)
	2_していない	8 (80.0%)	34 (47.2%)	42 (51.2%)
2.産業医	1_している	2 (20.0%)	15 (21.1%)	17 (21.0%)
	2_していない	8 (80.0%)	56 (78.9%)	64 (79.0%)
3.予防接種	1_している	9 (90.0%)	48 (65.8%)	57 (68.7%)
	2_していない	1 (10.0%)	25 (34.2%)	26 (31.3%)
4.乳幼児健診	1_している	2 (22.2%)	5 (7.1%)	7 (8.9%)
	2_していない	7 (77.8%)	65 (92.9%)	72 (91.1%)
5.特定健診	1_している	5 (50.0%)	31 (43.1%)	36 (43.9%)
	2_していない	5 (50.0%)	41 (56.9%)	46 (56.1%)
6.往診・緊急往診	1_している	4 (40.0%)	25 (35.2%)	29 (35.8%)
	2_していない	6 (60.0%)	46 (64.8%)	52 (64.2%)
7.訪問診療	1_している	6 (60.0%)	20 (28.2%)	26 (32.1%)
	2_していない	4 (40.0%)	51 (71.8%)	55 (67.9%)
8.在宅看取り	1_している	3 (30.0%)	14 (20.0%)	17 (21.3%)
	2_していない	7 (70.0%)	56 (80.0%)	63 (78.7%)
9.休日急患センターへの出務	1_している	0 (0%)	19 (27.1%)	19 (23.8%)
	2_していない	10 (100%)	51 (72.9%)	61 (76.2%)
10.在宅当番医	1_している	5 (50.0%)	43 (59.7%)	48 (58.5%)
	2_していない	5 (50.0%)	29 (40.3%)	34 (41.5%)
11.介護認定審査会への出務	1_している	7 (70.0%)	17 (23.6%)	24 (29.3%)
	2_していない	3 (30.0%)	55 (76.4%)	58 (70.7%)
12.主治医意見書の作成	1_している	10 (100%)	51 (71.8%)	61 (75.3%)
	2_していない	0 (0%)	20 (28.2%)	20 (24.7%)
13.死体検案の実施	1_している	5 (50.0%)	6 (8.6%)	11 (13.8%)
	2_していない	5 (50.0%)	64 (91.4%)	69 (86.2%)
14.特養の配置医	1_している	2 (20.0%)	16 (22.5%)	18 (22.2%)
	2_していない	8 (80.0%)	55 (77.5%)	63 (77.8%)
15.承継の予定・目途	1_予定・目途あり	1 (25.0%)	19 (30.2%)	20 (29.9%)
	2_困難・しない	1 (25.0%)	13 (20.6%)	14 (20.9%)
	3_わからない	2 (50.0%)	26 (41.3%)	28 (41.8%)
	4_その他	0 (0%)	5 (7.9%)	5 (7.4%)
16.閉院や診療科閉鎖の予定	1_予定なし	5 (100%)	46 (70.8%)	51 (72.9%)
	2_閉院予定	0 (0%)	3 (4.6%)	3 (4.3%)
	3_一部診療科の閉鎖予定	0 (0%)	1 (1.5%)	1 (1.4%)
	4_わからない	0 (0%)	15 (23.1%)	15 (21.4%)
17.開設者年齢		69 (66-73)	66 (60-72)	66 (60-73)

※17.開設者年齢について…中央値（25パーセントイルー75パーセントイル）にて表示。

		病院 N=11	診療所 N=82	Total N=93
1.学校医（園医）	1_している	2 (18.2%)	36 (46.2%)	38 (42.7%)
	2_していない	9 (81.8%)	42 (53.8%)	51 (57.3%)
2.産業医	1_している	0 (0%)	16 (20.5%)	16 (18.0%)
	2_していない	11 (100%)	62 (79.5%)	73 (82.0%)
3.予防接種	1_している	10 (90.9%)	59 (72.0%)	69 (74.2%)
	2_していない	1 (9.1%)	23 (28.0%)	24 (25.8%)
4.乳幼児健診	1_している	2 (18.2%)	10 (12.5%)	12 (13.2%)
	2_していない	9 (81.8%)	70 (87.5%)	79 (86.8%)
5.特定健診	1_している	8 (72.7%)	43 (53.1%)	51 (55.4%)
	2_していない	3 (27.3%)	38 (46.9%)	41 (44.6%)
6.往診・緊急往診	1_している	3 (27.3%)	30 (37.5%)	33 (36.3%)
	2_していない	8 (72.7%)	50 (62.5%)	58 (63.7%)
7.訪問診療	1_している	5 (45.5%)	23 (28.8%)	28 (30.8%)
	2_していない	6 (54.5%)	57 (71.2%)	63 (69.2%)
8.在宅看取り	1_している	4 (40.0%)	18 (22.5%)	22 (24.4%)
	2_していない	6 (60.0%)	62 (77.5%)	68 (75.6%)
9.休日急患センターへの出務	1_している	3 (27.3%)	32 (41.0%)	35 (39.3%)
	2_していない	8 (72.7%)	46 (59.0%)	54 (60.7%)
10.在宅当番医	1_している	3 (27.3%)	3 (3.8%)	6 (6.6%)
	2_していない	8 (72.7%)	77 (96.2%)	85 (93.4%)
11.介護認定審査会への出務	1_している	3 (27.3%)	36 (44.4%)	39 (42.4%)
	2_していない	8 (72.7%)	45 (55.6%)	53 (57.6%)
12.主治医意見書の作成	1_している	11 (100%)	55 (67.9%)	66 (71.7%)
	2_していない	0 (0%)	26 (32.1%)	26 (28.3%)
13.死体検案の実施	1_している	4 (36.4%)	9 (11.1%)	13 (14.1%)
	2_していない	7 (63.6%)	72 (88.9%)	79 (85.9%)
14.特養の配置医	1_している	3 (27.3%)	15 (18.5%)	18 (19.6%)
	2_していない	8 (72.7%)	66 (81.5%)	74 (80.4%)
15.承継の予定・目途	1_予定・目途あり	0 (0%)	12 (17.7%)	12 (17.4%)
	2_困難・しない	0 (0%)	11 (16.2%)	11 (15.9%)
	3_わからない	1 (100%)	43 (63.2%)	44 (63.8%)
	4_その他	0 (0%)	2 (2.9%)	2 (2.9%)
16.閉院や診療科閉鎖の予定	1_予定なし	4 (100%)	52 (71.2%)	56 (72.7%)
	2_閉院予定	0 (0%)	6 (8.2%)	6 (7.8%)
	4_わからない	0 (0%)	15 (20.6%)	15 (19.5%)
17.開設者年齢		64 (60-68)	66 (57-70)	66 (58-70)

※17.開設者年齢について…中央値（25パーセンタイルー75パーセンタイル）にて表示。

		病院 N=81	診療所 N=734	Total N=815
1.学校医（園医）	1_している	15 (19.0%)	293 (40.4%)	308 (38.3%)
	2_していない	64 (81.0%)	432 (59.6%)	496 (61.7%)
2.産業医	1_している	19 (23.8%)	122 (16.9%)	141 (17.6%)
	2_していない	61 (76.2%)	601 (83.1%)	662 (82.4%)
3.予防接種	1_している	68 (84.0%)	530 (73.0%)	598 (74.1%)
	2_していない	13 (16.0%)	196 (27.0%)	209 (25.9%)
4.乳幼児健診	1_している	15 (19.0%)	91 (12.7%)	106 (13.4%)
	2_していない	64 (81.0%)	623 (87.3%)	687 (86.6%)
5.特定健診	1_している	42 (51.9%)	355 (48.9%)	397 (49.2%)
	2_していない	39 (48.1%)	371 (51.1%)	410 (50.8%)
6.往診・緊急往診	1_している	26 (32.5%)	251 (34.7%)	277 (34.5%)
	2_していない	54 (67.5%)	472 (65.3%)	526 (65.5%)
7.訪問診療	1_している	35 (43.8%)	200 (27.6%)	235 (29.2%)
	2_していない	45 (56.2%)	524 (72.4%)	569 (70.8%)
8.在宅看取り	1_している	12 (15.0%)	150 (20.9%)	162 (20.3%)
	2_していない	68 (85.0%)	569 (79.1%)	637 (79.7%)
9.休日急患センターへの出務	1_している	19 (23.8%)	347 (48.2%)	366 (45.8%)
	2_していない	61 (76.2%)	373 (51.8%)	434 (54.2%)
10.在宅当番医	1_している	6 (7.4%)	45 (6.3%)	51 (6.4%)
	2_していない	75 (92.6%)	670 (93.7%)	745 (93.6%)
11.介護認定審査会への出務	1_している	26 (32.1%)	84 (11.7%)	110 (13.7%)
	2_していない	55 (67.9%)	637 (88.3%)	692 (86.3%)
12.主治医意見書の作成	1_している	77 (95.1%)	545 (75.1%)	622 (77.1%)
	2_していない	4 (4.9%)	181 (24.9%)	185 (22.9%)
13.死体検案の実施	1_している	16 (20.0%)	51 (7.0%)	67 (8.3%)
	2_していない	64 (80.0%)	677 (93.0%)	741 (91.7%)
14.特養の配置医	1_している	10 (12.5%)	65 (8.9%)	75 (9.3%)
	2_していない	70 (87.5%)	663 (91.1%)	733 (90.7%)
15.承継の予定・目途	1_予定・目途あり	6 (23.1%)	131 (19.1%)	137 (19.2%)
	2_困難・しない	7 (26.9%)	122 (17.8%)	129 (18.1%)
	3_わからない	13 (50.0%)	404 (58.9%)	417 (58.6%)
	4_その他	0 (0.0%)	29 (4.2%)	29 (4.1%)
16.閉院や診療科閉鎖の予定	1_予定なし	30 (90.9%)	488 (70.7%)	518 (71.6%)
	2_閉院予定	0 (0.0%)	22 (3.2%)	22 (3.0%)
	3_一部診療科の閉鎖予定	0 (0.0%)	5 (0.7%)	5 (0.7%)
	4_わからない	3 (9.1%)	175 (25.4%)	178 (24.6%)
17.開設者年齢		64 (55-70)	64 (56-69)	64 (56-69)

※17.開設者年齢について…中央値（25パーセントイルー75パーセントイル）にて表示。

		病院 N=11	診療所 N=114	Total N=125
1.学校医（園医）	1_している	5 (50.0%)	60 (53.6%)	65 (53.3%)
	2_していない	5 (50.0%)	52 (46.4%)	57 (46.7%)
2.産業医	1_している	1 (10.0%)	23 (20.9%)	24 (20.0%)
	2_していない	9 (90.0%)	87 (79.1%)	96 (80.0%)
3.予防接種	1_している	10 (90.9%)	80 (70.8%)	90 (72.6%)
	2_していない	1 (9.1%)	33 (29.2%)	34 (27.4%)
4.乳幼児健診	1_している	2 (18.2%)	25 (22.3%)	27 (22.0%)
	2_していない	9 (81.8%)	87 (77.7%)	96 (78.0%)
5.特定健診	1_している	6 (54.5%)	60 (53.1%)	66 (53.2%)
	2_していない	5 (45.5%)	53 (46.9%)	58 (46.8%)
6.往診・緊急往診	1_している	4 (36.4%)	40 (35.7%)	44 (35.8%)
	2_していない	7 (63.6%)	72 (64.3%)	79 (64.2%)
7.訪問診療	1_している	5 (45.5%)	30 (26.5%)	35 (28.2%)
	2_していない	6 (54.5%)	83 (73.5%)	89 (71.8%)
8.在宅看取り	1_している	2 (18.2%)	24 (21.4%)	26 (21.1%)
	2_していない	9 (81.8%)	88 (78.6%)	97 (78.9%)
9.休日急患センターへの出務	1_している	1 (10.0%)	12 (10.8%)	13 (10.7%)
	2_していない	9 (90.0%)	99 (89.2%)	108 (89.3%)
10.在宅当番医	1_している	1 (10.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)
	2_していない	9 (90.0%)	111 (100.0%)	120 (99.2%)
11.介護認定審査会への出務	1_している	5 (50.0%)	45 (40.2%)	50 (41.0%)
	2_していない	5 (50.0%)	67 (59.8%)	72 (59.0%)
12.主治医意見書の作成	1_している	11 (100.0%)	75 (66.4%)	86 (69.4%)
	2_していない	0 (0.0%)	38 (33.6%)	38 (30.6%)
13.死体検案の実施	1_している	2 (20.0%)	14 (12.6%)	16 (13.2%)
	2_していない	8 (80.0%)	97 (87.4%)	105 (86.8%)
14.特養の配置医	1_している	2 (20.0%)	17 (15.2%)	19 (15.6%)
	2_していない	8 (80.0%)	95 (84.8%)	103 (84.4%)
15.承継の予定・目途	1_予定・目途あり	2 (50.0%)	20 (18.7%)	22 (19.8%)
	2_困難・しない	0 (0.0%)	19 (17.8%)	19 (17.1%)
	3_わからない	1 (25.0%)	61 (57.0%)	62 (55.9%)
	4_その他	1 (25.0%)	7 (6.5%)	8 (7.2%)
16.閉院や診療科閉鎖の予定	1_予定なし	2 (50.0%)	82 (75.9%)	84 (75.0%)
	2_閉院予定	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)
	3_一部診療科の閉鎖予定	0 (0.0%)	3 (2.8%)	3 (2.7%)
	4_わからない	2 (50.0%)	22 (20.4%)	24 (21.4%)
17.開設者年齢		65 (63-66)	62 (55-69)	63 (56-69)

※17.開設者年齢について…中央値（25パーセントイルー75パーセントイル）にて表示。

各公衆衛生業務を行った件数の構想区域別合計値

(病院計) 構想区域	1.学校医(園医)	2.産業医	3.予防接種	4.乳幼児健診	5.特定健診	6.往診・緊急往診	7.訪問診療	8.在宅看取り	9.休日急患センターへの出務	10.在宅当番医	11.介護認定審査会への出務	12.主治医意見書の作成	13.死体検案の実施	14.特養の配置医
4001福岡・糸島	62	149	73372	1989	18208	1919	20266	195	479	106	574	21934	546	28
4002相屋	28	46	32620	1020	6078	880	9942	178	36	137	146	3949	259	7
4003宗像	4	1	6138	28	1034	33	300	0	38	150	99	797	26	4
4004筑紫	12	10	11885	902	2925	894	20735	8	36	131	8	5112	64	11
4005柳井	3	8	8330	0	502	30	2122	0	10	10	36	906	5	1
4006久留米	17	49	71559	662	3986	530	5366	55.2	0	347	208	6284	65	8
4007八女・筑後	8	6	8396	30	181	1011	6029	194	0	10	58	2513	13	9
4008有明	17	31	22108	55	3323	765	8862	49	0	180	158	3585	28	3
4009飯塚	5	1	23929	917	1751	1194	14972	214	38	89	236	5099	3	3
4010直方・藤井	5	3	9045	140	648	465	11880	31	135	116	157	2802	70	6
4011田川	7	0	7532	363	306	33	948	32	19	78	28	2195	38	5
4012北九州	26	32	74680	2911	24746	3266	19718	159	553	70	477	19420	308	11
4013京築	11	1	13067	176	6563	44	1447	4	20	4	36	1278	972	4
Total	205	337	362661	9193	70251	11064	122587	1192.2	1354	1428	2221	75874	2397	100

(診療所計) 構想区域	1.学校医(園医)	2.産業医	3.予防接種	4.乳幼児健診	5.特定健診	6.往診・緊急往診	7.訪問診療	8.在宅看取り	9.休日急患センターへの出務	10.在宅当番医	11.介護認定審査会への出務	12.主治医意見書の作成	13.死体検案の実施	14.特養の配置医
4001福岡・糸島	1065	1417	657237	30994	112529	15246.8	190670.2	1613.3	1783	1268	1606	27029.1	863	76
4002相屋	228	45	93832	2212	3620	548	7201	60	130	30	323	2485	51	9
4003宗像	117	28	52539	1565	2084	1328	16322	312	202.5	111	193	2150	95.1	5
4004筑紫	307	49	138671	7996	9319	991	19226	273	87	278.8	705	6106	110	10
4005柳井	90	38	58963	335	3080	513	2882	61	385	51	78	930	24	10
4006久留米	372	215	152031	7469	51246	4373	39045	766	59	502	644	5971	167.2	26
4007八女・筑後	148	96	56649	1355	4518	923.5	4958	94	222	280	280	1823	114	13
4008有明	264	83	95303	3761	8641	2228	16681	209.5	25	525	502	4242	142.5	19
4009飯塚	122	48	91219	4641	5297	654	6481	47	211	211	237	2702	55	18
4010直方・藤井	93	25	38050	828	4039	661	6183	141	56	172	253	1923	40	16
4011田川	105	24	48438	615	2826	522	12864	75	204	18	424	2458	108	12
4012北九州	841	890	338920	16430	64667	13595	79348.1	1264.1	1653	121.65	1684	21918.7	893	79
4013京築	221	48	58441	2510	6074	518	7192	58	152	0	442	2053.5	155.5	17
Total	3973	3006	1880293	80711	277740	42101	409063	4974	4998	3537	7525	81791	2818	310

(総計) 構想区域	1.学校医(園医)	2.産業医	3.予防接種	4.乳幼児健診	5.特定健診	6.往診・緊急往診	7.訪問診療	8.在宅看取り	9.休日急患センターへの出務	10.在宅当番医	11.介護認定審査会への出務	12.主治医意見書の作成	13.死体検案の実施	14.特養の配置医
4001福岡・糸島	1127	1566	730609	32983	130737	17165.8	210936.2	1808.3	2262	1374	2180	48963.1	1409	104
4002相屋	256	91	126452	3232	9698	1428	17143	238	166	167	469	6434	310	16
4003宗像	121	29	58677	1593	3118	1361	16622	312	240.5	261	292	2947	121.1	9
4004筑紫	319	59	150556	898	12244	1885	39961	352	123	410.8	713	11218	174	21
4005柳井	93	46	67293	335	3582	543	5004	63	385	61	114	1836	29	11
4006久留米	389	264	223590	8131	55232	4903	44411	821.2	59	849	852	12255	232.2	34
4007八女・筑後	156	102	65045	1385	4699	1934.5	10987	288	50	232	338	4336	127	22
4008有明	281	114	117411	3816	11964	2993	25543	258.5	25	705	660	7827	170.5	22
4009飯塚	127	49	115148	5558	7048	1848	21453	261	249	326	627	7801	58	21
4010直方・藤井	98	28	47095	968	4687	1126	18063	172	191	288	410	4725	110	22
4011田川	112	24	55970	978	2932	555	13812	107	223	96	452	4653	146	17
4012北九州	867	922	413600	19341	89413	16861	99066.1	1423.1	2206	191.65	2161	41338.7	1201	90
4013京築	232	49	71508	2686	12637	562	8639	62	172	4	478	3331.5	1127.5	21
Total	4178	3343	2242954	89904	347991	53165.3	531640.3	6166.1	6351.5	4965.45	9746	157665.3	5215.3	410

各公衆衛生業務を行った件数の構想区域別合計値を人口千対で表示したもの

構想区域	1.学校医(園医)	2.産業医	3.予防接種	4.乳幼児健診	5.特定健診	6.往診・緊急往診	7.訪問診療	8.在宅看取り	9.休日急患センターへの出務	10.在宅当番医	11.介護認定審査会への出務	12.主治医意見書の作成	13.死体検案の実施	14.葬儀の配置医
(病院人口千対)														
構想区域														
4001福間・糸島	0.04	0.09	42.15	1.14	10.46	1.10	11.64	0.11	0.28	0.06	0.33	12.60	0.31	0.02
4002相屋	0.10	0.16	111.47	3.49	20.77	3.01	33.98	0.61	0.12	0.47	0.50	13.50	0.89	0.02
4003宗像	0.02	0.01	37.06	0.17	6.24	0.20	1.81	0.00	0.23	0.91	0.60	4.81	0.16	0.02
4004筑紫	0.03	0.02	26.96	2.05	6.63	2.03	47.03	0.18	0.08	0.30	0.02	11.59	0.15	0.02
4005那珂	0.04	0.10	103.67	0.00	6.25	0.37	26.41	0.02	0.00	0.12	0.45	11.28	0.06	0.01
4006久留米	0.04	0.11	159.97	1.48	8.91	1.18	12.00	0.12	0.00	0.78	0.46	14.05	0.15	0.02
4007八女・筑後	0.06	0.05	66.06	0.24	1.42	7.95	47.43	1.53	0.00	0.08	0.46	19.77	0.10	0.07
4008有明	0.08	0.15	109.10	0.27	16.40	3.78	43.73	0.24	0.00	0.89	0.78	17.69	0.14	0.01
4009藤原	0.03	0.01	140.75	5.39	10.30	7.02	88.06	1.26	0.22	0.52	1.39	29.99	0.02	0.02
4010豊方・敬手	0.05	0.03	88.77	1.37	6.36	4.56	116.59	0.30	1.32	1.14	1.54	27.50	0.69	0.06
4011田川	0.06	0.00	66.87	3.22	2.72	0.29	8.42	0.28	0.17	0.69	0.25	19.49	0.34	0.04
4012北九州	0.02	0.03	71.38	2.78	23.65	3.12	18.85	0.15	0.53	0.07	0.46	18.56	0.29	0.01
4013筑紫	0.06	0.01	72.68	0.98	36.50	0.24	8.05	0.02	0.11	0.02	0.20	7.11	5.41	0.02
Total	0.04	0.07	71.00	1.80	13.75	2.17	24.00	0.23	0.27	0.28	0.43	14.85	0.47	0.02

構想区域	1.学校医(園医)	2.産業医	3.予防接種	4.乳幼児健診	5.特定健診	6.往診・緊急往診	7.訪問診療	8.在宅看取り	9.休日急患センターへの出務	10.在宅当番医	11.介護認定審査会への出務	12.主治医意見書の作成	13.死体検案の実施	14.葬儀の配置医
(診療所人口千対)														
構想区域														
4001福間・糸島	0.61	0.81	377.54	17.80	64.64	8.76	109.53	0.93	1.02	0.73	0.92	15.53	0.50	0.04
4002相屋	0.78	0.15	320.66	7.56	12.37	1.87	24.61	0.21	0.44	0.10	1.10	8.49	0.17	0.03
4003宗像	0.71	0.17	317.26	9.45	12.58	8.02	98.56	1.88	1.22	0.67	1.17	12.98	0.57	0.03
4004筑紫	0.70	0.11	314.50	18.13	21.14	2.25	43.60	0.62	0.20	0.25	1.60	13.85	0.25	0.02
4005那珂	1.12	0.47	733.85	4.17	36.33	6.38	35.87	0.76	4.79	0.63	0.97	11.57	0.30	0.12
4006久留米	0.83	0.48	339.87	16.70	11.56	9.78	87.29	1.71	1.13	1.12	1.44	13.35	0.37	0.06
4007八女・筑後	1.16	0.76	445.68	10.66	35.55	7.27	39.01	0.74	0.39	1.75	2.20	14.34	0.90	0.10
4008有明	1.30	0.41	470.30	18.56	42.64	10.99	82.32	1.03	0.12	2.59	2.48	20.93	0.70	0.09
4009藤原	0.72	0.28	536.54	27.30	31.16	3.85	38.12	0.28	1.24	1.39	2.30	15.89	0.32	0.11
4010豊方・敬手	0.91	0.25	373.43	8.13	39.64	6.49	60.68	1.38	0.55	1.69	2.48	18.87	0.39	0.16
4011田川	0.93	0.21	430.05	5.46	23.31	4.63	114.21	0.67	1.81	0.16	3.76	21.82	0.96	0.11
4012北九州	0.80	0.85	323.94	15.70	61.81	12.99	75.84	1.21	1.58	0.82	1.61	20.95	0.85	0.08
4013筑紫	1.23	0.27	325.03	13.96	33.78	2.88	40.00	0.32	0.85	0.00	2.46	11.42	0.86	0.09
Total	0.78	0.59	368.11	15.80	54.37	8.24	80.08	0.97	0.98	0.69	1.47	16.01	0.55	0.06

構想区域	1.学校医(園医)	2.産業医	3.予防接種	4.乳幼児健診	5.特定健診	6.往診・緊急往診	7.訪問診療	8.在宅看取り	9.休日急患センターへの出務	10.在宅当番医	11.介護認定審査会への出務	12.主治医意見書の作成	13.死体検案の実施	14.葬儀の配置医
(人口千対)														
構想区域														
4001福間・糸島	0.65	0.90	419.68	18.95	75.10	9.86	121.17	1.04	1.30	0.79	1.25	28.13	0.81	0.06
4002相屋	0.87	0.31	432.13	11.04	33.14	4.88	58.58	0.81	0.57	0.57	1.60	21.99	1.06	0.05
4003宗像	0.73	0.18	354.33	9.62	18.83	8.22	100.37	1.88	1.45	1.58	1.76	17.80	0.73	0.05
4004筑紫	0.72	0.13	341.46	20.18	27.77	4.28	90.63	0.80	0.28	0.93	1.62	25.44	0.39	0.05
4005那珂	1.16	0.57	837.52	4.17	44.58	6.76	62.28	0.78	4.79	0.76	1.42	22.85	0.36	0.14
4006久留米	0.87	0.59	499.85	18.18	123.47	10.96	99.28	1.84	1.90	1.33	1.90	27.40	0.52	0.08
4007八女・筑後	1.23	0.80	511.74	10.90	36.97	15.22	86.44	2.27	0.39	1.83	2.66	34.11	1.00	0.17
4008有明	1.39	0.56	579.40	18.83	59.04	14.77	126.05	1.28	0.12	3.48	3.26	38.62	0.84	0.11
4009藤原	0.75	0.29	677.29	32.69	41.46	10.87	126.18	1.54	1.46	1.92	3.69	45.88	1.46	0.34
4010豊方・敬手	0.96	0.27	462.21	9.50	46.00	11.05	177.28	1.69	1.87	2.83	4.02	46.37	1.08	0.22
4011田川	0.99	0.21	496.92	8.68	26.03	4.93	122.63	0.95	1.98	0.85	4.01	41.31	1.30	0.15
4012北九州	0.83	0.88	395.32	18.49	85.46	16.12	94.69	1.36	2.11	1.18	2.07	39.51	1.15	0.09
4013筑紫	1.29	0.27	397.71	14.94	70.28	3.13	48.05	0.34	0.96	0.02	2.66	18.53	6.27	0.12
Total	0.82	0.65	439.11	17.60	68.13	10.41	104.08	1.21	1.24	0.97	1.91	30.87	1.02	0.08

継承困難診療所数（診療科目の重複あり）

※例えば、内科・小児科を両方診療している医療機関が、「継承困難・しない」と回答した場合、両診療科目に「1」をカウント。

療地区域	内科	消化器内科	消化器内科	腎臓内科	腎臓内科	呼吸器内科	呼吸器内科	呼吸器内科	外科	外科	呼吸器外科	整形外科	整形外科	形成外科	美容外科	小児外科	眼科	耳鼻咽喉科	気管食道科	皮膚泌尿科	皮膚科
4001福岡・糸島	104	14	22	27	12	17	1	3	22	20	20	4	21	8	10	2	11	12	3	0	23
4002糟屋	10	3	6	2	3	1	0	0	1	2	3	3	2	0	0	0	2	1	0	0	1
4003荒巻	8	1	1	2	0	1	0	1	2	0	2	0	4	0	0	0	0	2	0	0	1
4004栲茶	21	5	8	4	1	3	0	0	3	3	3	0	6	0	1	3	1	1	0	0	4
4005柳井	5	3	3	2	2	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
4006久留米	22	6	8	5	4	4	0	0	2	6	10	0	2	1	2	0	4	0	0	0	3
4007八女	9	3	3	3	1	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	2	1	1	0	1
4008有明	11	2	3	1	1	1	0	0	1	3	4	0	3	0	0	0	1	2	0	0	3
4009柳井	7	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
4010厚方	9	0	2	2	1	0	0	1	1	1	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
4011田川	5	0	1	1	0	0	0	0	0	2	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
4012北九州	60	18	11	13	9	6	1	4	6	21	18	0	13	4	1	0	10	8	0	1	12
4013栲茶	12	1	2	0	2	0	0	0	2	4	4	0	3	0	0	0	2	2	0	0	1
Total	283	56	71	64	36	33	2	10	37	70	72	0	60	13	13	3	38	29	3	2	53

療地区域	泌尿器科	性病科	産科	婦人科	放射線科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科
4001福岡・糸島	10	0	5	0	4	3	10	9	15	7	16	3	1	0	0	0	3	1	4	1	4	3
4002糟屋	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	4	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1
4003荒巻	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
4004栲茶	1	0	3	1	1	0	1	1	1	2	5	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	2
4005柳井	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4006久留米	2	0	1	0	1	1	2	3	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	2	1	0	1
4007八女	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4008有明	3	0	1	0	0	0	2	2	1	1	5	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0
4009柳井	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4010厚方	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4011田川	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4012北九州	1	0	1	2	4	3	1	4	7	3	15	2	1	1	0	0	0	0	2	0	0	1
4013栲茶	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
Total	19	1	12	3	10	9	19	24	30	17	57	5	1	1	1	7	2	12	2	4	9	11

療地区域	消化器外科	乳癌外科	救急科
4001福岡・糸島	1	4	1
4002糟屋	0	0	0
4003荒巻	0	0	0
4004栲茶	0	0	0
4005柳井	0	0	0
4006久留米	0	2	0
4007八女	0	0	0
4008有明	0	0	0
4009柳井	0	0	0
4010厚方	0	0	0
4011田川	0	0	0
4012北九州	0	1	0
4013栲茶	0	0	0
Total	1	7	1

閉院予定診療所数（診療科目の重複あり）

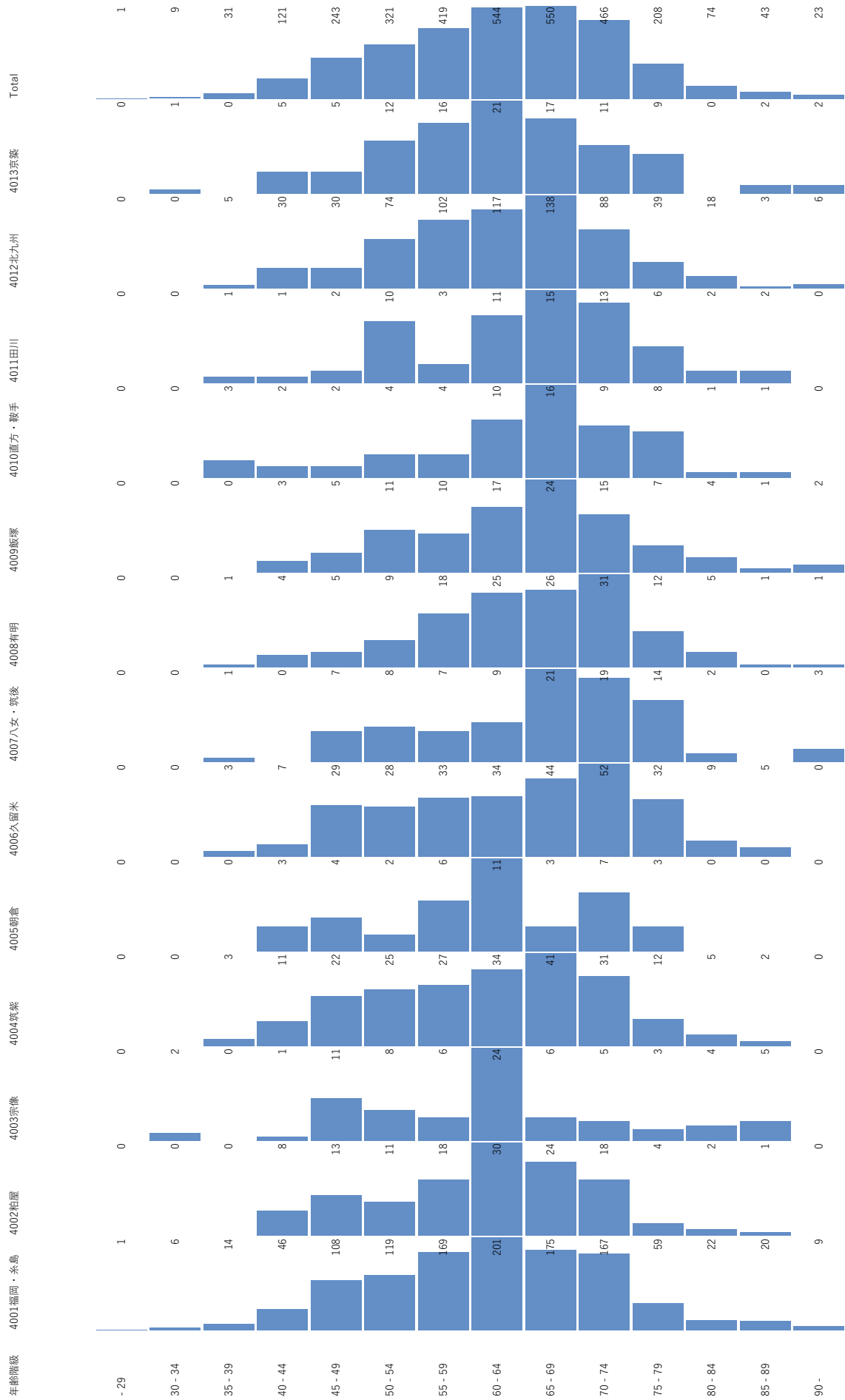
※例えば、内科・小児科を両方診療している医療機関が、「閉院予定」と回答した場合、両診療科目に「1」をカウント。

構想区域	内科	消化器内科 消化器科	胃腸内科 腸科	循環器内科 循環器科	呼吸器内科 呼吸器科	心療内科	神経科	神経内科	精神科	小児科	外科	リハビリテーション科	歯科	矯正歯科	小児歯科	歯科口腔外科	総合診療科	腎臓内科	肝臓内科	糖尿病内科	内分泌内科	人工透析内科	気管食道科	皮膚泌尿器科	皮膚科
4001福岡・糸島	7	1	3	1	1	0	1	1	1	3	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	2	1	0	4	
4002相屋	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
4003宗像	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	
4004筑紫	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	
4005新倉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4006久留米	4	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
4007八女・筑後	3	1	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
4008有明	4	1	1	1	1	1	0	0	0	2	0	3	0	0	0	2	0	0	0	2	1	0	1	0	
4009姫塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4010直方・鞍手	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
4011田川	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
4012北九州	12	4	4	2	3	3	0	0	2	2	4	0	0	0	1	5	0	0	0	0	1	0	0	0	
4013筑紫	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Total	37	8	13	6	4	4	1	1	3	13	12	0	0	0	1	13	3	1	0	2	6	2	0	8	

構想区域	泌尿器科	性病科	産婦人科	産科	婦人科	放射線科	麻酔科	肛門外科 肛門科	アレルギー科	リウマチ科	リハビリテーション科	小児科	小児歯科	矯正歯科	小児歯科	歯科口腔外科	総合診療科	腎臓内科	肝臓内科	糖尿病内科	内分泌内科	人工透析内科	内臓器内科	漢方内科
4001福岡・糸島	1	0	1	0	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4002相屋	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
4003宗像	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4004筑紫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4005新倉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4006久留米	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4007八女・筑後	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4008有明	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4009姫塚	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4010直方・鞍手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4011田川	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4012北九州	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4013筑紫	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Total	2	0	3	0	1	1	1	3	6	5	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

構想区域	消化器外科	乳腺外科	救急科
4001福岡・糸島	0	0	0
4002相屋	0	0	0
4003宗像	0	0	0
4004筑紫	0	0	0
4005新倉	0	0	0
4006久留米	0	0	0
4007八女・筑後	0	0	0
4008有明	0	0	0
4009姫塚	0	0	0
4010直方・鞍手	0	0	0
4011田川	0	0	0
4012北九州	0	0	0
4013筑紫	0	0	0
Total	0	0	0

診療所開設者年齢ピラミッド



6 紹介受診重点医療機関について

① 紹介受診重点医療機関について

- ・ 厚生労働省が作成した紹介受診重点医療機関の説明資料を掲載しています。

② 福岡県紹介受診重点医療機関一覧（2023（令和5）年度）

- ・ 本計画作成時点のものです。

紹介受診重点医療機関は、毎年度選定するため、最新の紹介受診重点医療機関を確認する際は、一覧の下に掲載しているQRコードまたはURLを読み込み御確認ください。

紹介受診重点医療機関について

○ 外来機能の明確化・連携を強化し、患者の流れの円滑化を図るため、医療資源を重点的に活用する外来の機能に着目して、以下のとおり紹介患者への外来を基本とする医療機関(紹介受診重点医療機関)を明確化する。

① 外来機能報告制度を創設し、医療機関が都道府県に対して外来医療の実施状況や紹介受診重点医療機関となる意向の有無等を報告し、

② 「地域の協議の場」において、報告を踏まえ、協議を行い、協議が整った医療機関を都道府県が公表する。

※ 紹介受診重点医療機関(一般病床200床以上の病院に限る。)は、紹介状がない患者等の外来受診時の定額負担の対象となる。

【外来機能報告】

○ 「医療資源を重点的に活用する外来(重点外来)」等の実施状況

- ・ 医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来
- ・ 高額等の医療機器・設備を必要とする外来
- ・ 特定の領域に特化した機能を有する外来

○ 紹介・逆紹介の状況

○ 紹介受診重点医療機関となる意向の有無

○ その他、地域の協議の場における外来機能の明確化・連携の推進のための必要な事項

【地域の協議の場】

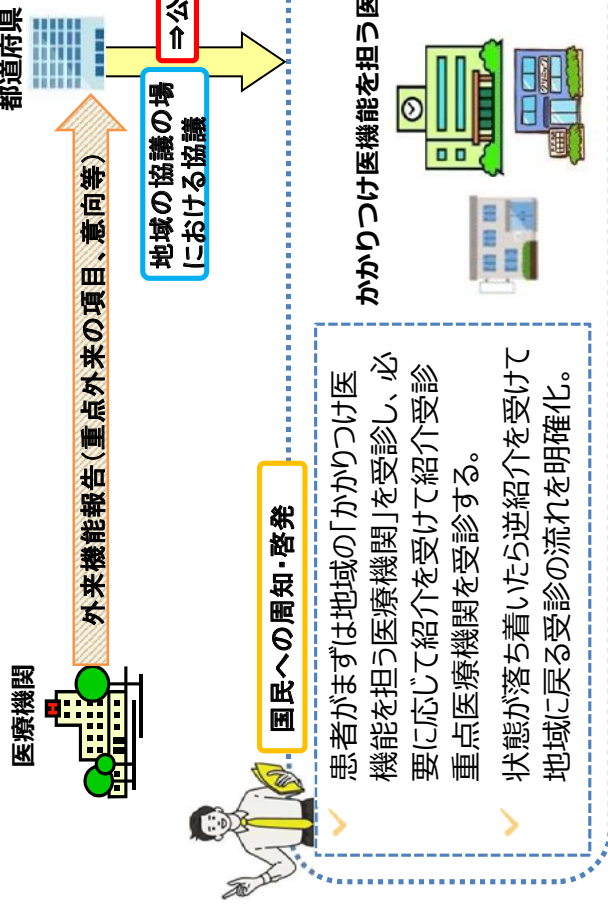
① 医療資源を重点的に活用する外来に関する基準(※)を満たした医療機関については、紹介受診重点医療機関の役割を担う意向を確認し、紹介率・逆紹介率等も参考にしつつ協議を行う。

(※) 初診に占める重点外来の割合40%以上 かつ
再診に占める重点外来の割合25%以上

② 医療資源を重点的に活用する外来に関する基準を満たさない医療機関であっても、紹介受診重点医療機関の役割を担う意向を有する医療機関については、紹介率・逆紹介率等(※)を活用して協議を行う。

(※) 紹介率50%以上及び逆紹介率40%以上

③ 協議が整った場合に、紹介受診重点医療機関として都道府県が公表する。



患者がまずは地域の「かかりつけ医機能を担う医療機関」を受診し、必要に応じて紹介を受けて紹介受診重点医療機関を受診する。状態が落ち着いたら逆紹介を受けて地域に戻る受診の流れを明確化。

かかりつけ医機能を担う医療機関

・ 病院の外来患者の待ち時間の短縮
・ 勤務医の外来負担の軽減
等の効果を見込む

◆ 紹介受診重点医療機関一覧

(令和5(2023)年12月1日現在)

二次保健医療圏	病院名	公表年月日
福岡・糸島	福岡和白病院	令和5(2023)年8月1日
	九州大学病院	令和5(2023)年8月1日
	地方独立行政法人福岡市立病院機構福岡市民病院	令和5(2023)年8月1日
	千鳥橋病院	令和5(2023)年8月1日
	医療法人原三信病院	令和5(2023)年8月1日
	国家公務員共済組合連合会浜の町病院	令和5(2023)年8月1日
	独立行政法人国立病院機構九州医療センター	令和5(2023)年8月1日
	福岡県済生会福岡総合病院	令和5(2023)年8月1日
	福岡赤十字病院	令和5(2023)年8月1日
	公立学校共済組合九州中央病院	令和5(2023)年8月1日
	独立行政法人国立病院機構九州がんセンター	令和5(2023)年8月1日
	福岡大学病院	令和5(2023)年8月1日
	社会医療法人財団白十字会白十字病院	令和5(2023)年8月1日
	糸島医師会病院	令和5(2023)年8月1日
粕屋	独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター	令和5(2023)年8月1日
	社会医療法人青洲会福岡青洲会病院	令和5(2023)年8月1日
宗像	宗像医師会病院	令和5(2023)年8月1日
筑紫	福岡大学筑紫病院	令和5(2023)年8月1日
	社会福祉法人恩賜財団済生会支部福岡県済生会二日市病院	令和5(2023)年8月1日
	医療法人徳洲会福岡徳洲会病院	令和5(2023)年8月1日
久留米	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院	令和5(2023)年8月1日
	久留米大学病院	令和5(2023)年8月1日
	独立行政法人地域医療機能推進機構久留米総合病院	令和5(2023)年8月1日
	社会医療法人天神会新古賀病院	令和5(2023)年8月1日
八女・筑後	公立八女総合病院	令和5(2023)年8月1日
	地方独立行政法人筑後市立病院	令和5(2023)年8月1日
有明	社会医療法人弘恵会ヨコクラ病院	令和5(2023)年8月1日
飯塚	飯塚病院	令和5(2023)年8月1日
田川	田川市立病院	令和5(2023)年8月1日
北九州	新小文字病院	令和5(2023)年8月1日
	独立行政法人労働者健康安全機構九州労災病院門司メディカルセンター	令和5(2023)年8月1日
	社会医療法人共愛会 戸畑共立病院	令和5(2023)年8月1日
	北九州市立医療センター	令和5(2023)年8月1日
	健和会大手町病院	令和5(2023)年8月1日
	社会医療法人北九州病院北九州総合病院	令和5(2023)年8月1日
	独立行政法人国立病院機構小倉医療センター	令和5(2023)年8月1日
	独立行政法人労働者健康安全機構九州労災病院	令和5(2023)年8月1日
	製鉄記念八幡病院	令和5(2023)年8月1日
	社会福祉法人恩賜財団済生会支部福岡県済生会八幡総合病院	令和5(2023)年8月1日
	独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院	令和5(2023)年8月1日
産業医科大学病院	令和5(2023)年8月1日	
京築	社会医療法人財団池友会新行橋病院	令和5(2023)年8月1日

※ 最新一覧は、福岡県のホームページに掲載しています。
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/shokaijyushin.html>



7 医療機器保有施設の状況

- ・ ふくおか医療情報ネットにて公開されている各医療機関の医療機器に関するデータ（2022（令和4）年時点）を用いて、次の医療機器別に医療機関の所在地を地図上に表示したものです。

〈医療機器〉

CT、MRI、PET、マンモグラフィ、放射線治療（リニアック及びガンマナイフ）

- ・ 次ページに掲載しているQRコードまたはURLを読み込むことで、ウェブ上に掲載している医療機器別の地図をご覧ください。
- ・ 地図は、任意の大きさに拡大・縮小して表示することができます。

また、地図上では、医療機器を保有する診療所・病院の名称を確認することができます。

医療機器保有施設の状況

二次医療圏

- すべて選択
- 4001福岡・糸島
- 4002粕屋
- 4004筑紫
- 4005朝倉
- 4006久留米
- 4007八女・筑後
- 4008有明
- 4009飯塚
- 4010直方・鞍手
- 4011田川
- 4012北九州
- 4013京築

CT MRI PET リニアック・ガンマナイフ マンモグラフィ 医療設備

ヘリカルCT装置またはX線CT装置有り医療機関
病院/診療所 ● 診療所 ● 病院

表示する医療機器を変更します

●の色は病院・診療所の別を表しています

●の位置は医療機関所在地を表しています

表示する地域を変更します

<https://bit.ly/3LTFXBd>

医療機器保有施設の状況

二次医療圏

- すべて選択
- 4001福岡・糸島
- 4002粕屋
- 4004筑紫
- 4005朝倉
- 4006久留米
- 4007八女・筑後
- 4008有明
- 4009飯塚
- 4010西予・勤王

CT

MRI

PET

リニアック・ガンマナイフ

マンモグラフィ

医療設備

ヘルICALCT装置有り医療機関

病院/診療所 ● 診療所 ● 病院

ヘルICALCT装置

- ヘルICALCT装置
- ホルター心電図計
- マイオモニター
- マイクロセレクトロン
- マイクロ波温熱治療器
- マンモグラフィ
- ヘルICALCT装置

「医療設備」を選択すると、任意の機器の保有状況を表示します

表示する医療機器を選択します
(この例では、ヘルICALCTを選択しています)

**福岡県外来医療計画
(福岡県保健医療計画別冊)**

＝ 2024(令和6)年3月 ＝

福岡県



福岡県
保健医療介護部
医療指導課

郵便番号 812-8577

住所 福岡県福岡市博多区東公園7番7号

電話番号 (092) 643-3328

ホームページ <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/>

福岡県外来医療計画

発行日 / 令和6年3月

事務局 / 福岡県 保健医療介護部 医療指導課

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

TEL 092-643-3328

ホームページ <https://www.pref.fukuoka.lg.jp>



福岡県外来医療計画 掲載ホームページ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/fukuokakennngairiryouseikaku-fukuokakennishikakuhoikeikaku.html>

福岡県外来医療計画

検索



福岡県行政資料

分類記号 GA	所属コード 4400403
登録年度 05	登録番号 0004